

**令和元年度
第 6 次東郷町総合計画策定のための
各種アンケート結果等報告書**

**令和 2 年 3 月
東郷町**

【目 次】

1. 各種調査の概要.....	1
2. 中学生アンケート.....	2
3. 高校生アンケート.....	17
4. 事業者アンケート.....	35
5. 区・自治会アンケート.....	54
6. 町民活動団体ヒアリング.....	62
7. 東郷町成人式実行委員会インタビュー.....	65
8. 東郷町文化産業まつりでの来場者アンケート.....	69
9. 住民意向調査の満足度・重要度比較（平成 27 年度⇒平成 30 年度）.....	82

1. 各種調査の概要

第6次東郷町総合計画策定にあたり、東郷町自治基本条例の理念を踏まえ、より多くの町民参加が得られるように、町民をはじめ、本町に在学、在勤する方や活動団体等、幅広い世代・属性を対象として各種アンケート等を実施した。

【各種調査の概要】

調査区分	調査対象	回収状況等
中学生アンケート	東郷町の中学校に通う中学2年生 (東郷中、諸輪中、春木中)	回収数：428 票
高校生アンケート	東郷高校に通う高校1年生	回収数：237 票
事業者アンケート	東郷町内事業者	配布数：200 票 回収数：81 票 回収率：40.5%
区・自治会アンケート	東郷町内の区・自治会	15 票
町民活動団体ヒアリング	東郷町内で様々なまちづくりの活動をされている主な団体	5 団体
東郷町成人式実行委員会 インタビュー	東郷町出身の令和元年度の新成人代表者	東郷町成人式実行委員会 7 名
東郷町文化産業まつり での来場者アンケート	東郷町文化産業まつり来場者	アンケート回収数：100 票 メッセージカード回収数：205 票
まちづくりカフェ (町民ワークショップ)	東郷町在住・在勤・在学の 15 歳以上	第1回(2/9)参加者：27 人 第2回(2/29)参加者：中止※
【参考】 平成30年度 東郷町住民意向調査	東郷町在住の18歳以上	配布数：5,000 票 有効回収数：2,086 票 有効回収率：41.7%

※第2回まちづくりカフェは、新型コロナウイルスの感染が広がっている現状を受けて中止とした。今後の開催または他の意見集約の方法については別途検討予定。

2. 中学生アンケート

2.1. 調査概要

(1) 調査目的

「第6次東郷町総合計画」の策定にあたって、町の将来を担う若い世代のまちづくりへの関心を高めるとともに、若い世代の意見や思いを反映した計画づくりを行うことを目的として実施した。

(2) 調査項目

- 回答者について
- 東郷町での暮らしについて
- 現在の東郷町について
- 将来の東郷町について
- ボランティア活動について
- 自由意見

(3) 調査対象

東郷町の中学校に通う中学2年生

(4) 調査方法

学校を通じた配布・回収

(5) 調査期間

令和元年10月～11月

(6) 回収状況

回収数 428票

(7) 調査結果の見方

- 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が100.0%にならないことがある。
- 基数となる実数はNとして掲載し、各グラフの比率はNを母数とした割合を示している。
- 1人の回答者が複数回答する設問では「複数回答」と表示している。この場合、その比率の合計は100.0%を上回ることがある。

2.2. 回答者について

(1) 学校・性別（設問 1-1）

回答者の学校・性別の内訳を以下に示す。

	男性		女性		無回答		総計	
東郷中学校	70	47.3%	73	49.3%	5	3.4%	148	100.0%
諸輪中学校	35	47.9%	34	46.6%	4	5.5%	73	100.0%
春木中学校	107	51.7%	88	42.5%	12	5.8%	207	100.0%
総計	212	49.5%	195	45.6%	21	4.9%	428	100.0%

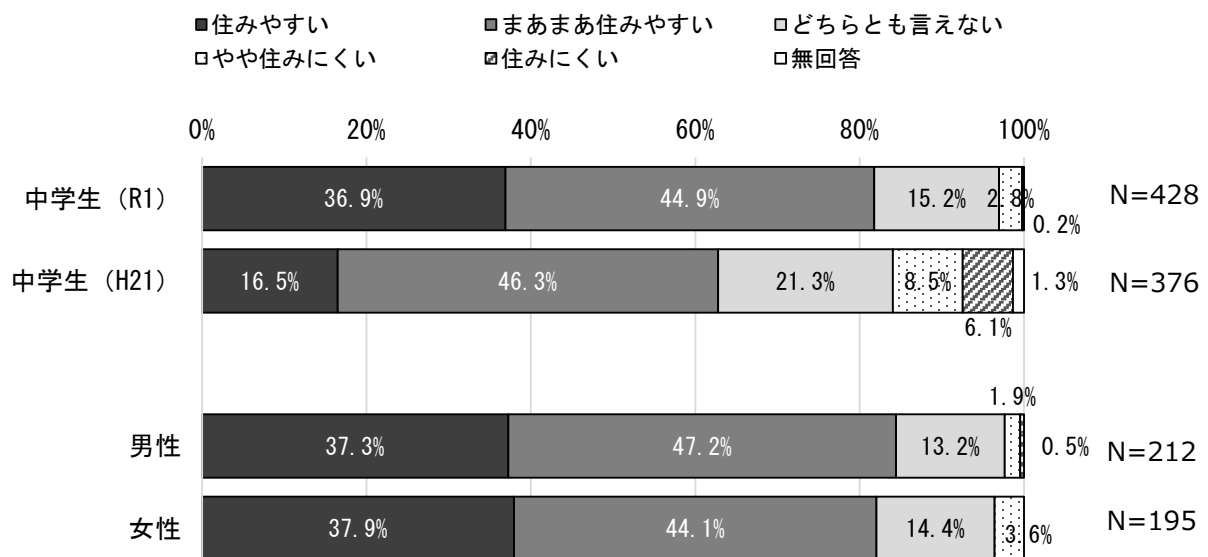
2.3. 東郷町での暮らしについて

(1) 住みやすさ（設問 1）

東郷町の住みやすさについて質問したところ、全体では「住みやすい」の 36.9%と「まあまあ住みやすい」の 44.9%をあわせて 81.8%が『東郷町は住みやすい』と評価している。一方、「住みにくい」の 0.2%と「やや住みにくい」の 2.8%をあわせて 3.0%が『東郷町は住みにくい』と評価している。

平成 21 年度の調査では、『東郷町は住みやすい』と評価した割合は 62.8%であったのに対し、令和元年度では 19.0 ポイント高くなっている。

性別では、『東郷町は住みやすい』と評価した割合は、男性が 84.5%、女性が 82.0%であり、男性の方がやや高くなっている。



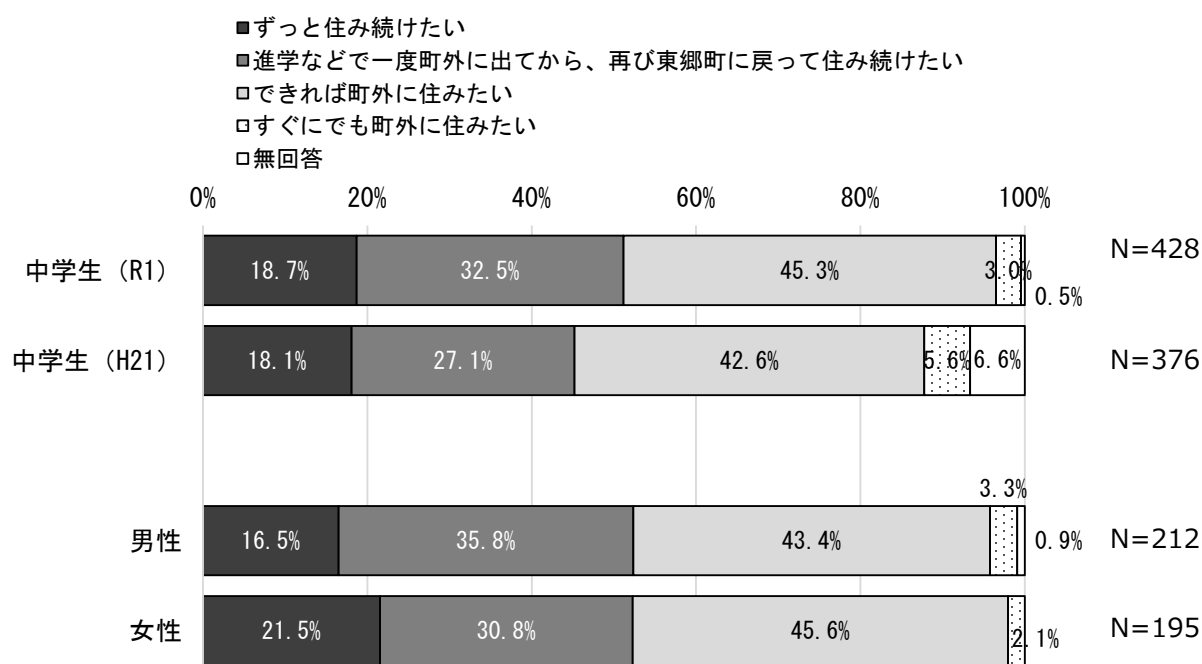
※性別のクロス集計は、性別無回答者の回答を除いている（以降同じ）

(2) 今後の居住意向（設問 2）

今後の居住意向を尋ねたところ、「ずっと住みたい」の 18.7%と「進学などで一度町外に出てから、再び東郷町に戻って住みたい」の 32.5%をあわせて 51.2%が『住みたい』と回答している。「できれば町外に住みたい」の 45.3%と「すぐにでも町外に住みたい」の 3.0%をあわせて 48.3%が『町外に住みたい』と回答しており、『住みたい』との回答がやや上回っている。

平成 21 年度の調査では『住みたい』との回答が 45.2%であったのに対し、令和元年度では定住意向が 6.0 ポイントほど高くなっている。一方、『町外に住みたい』との回答についても、平成 21 年度の調査では 48.2%であったのに対し、令和元年度では 0.1 ポイント高くなっている。

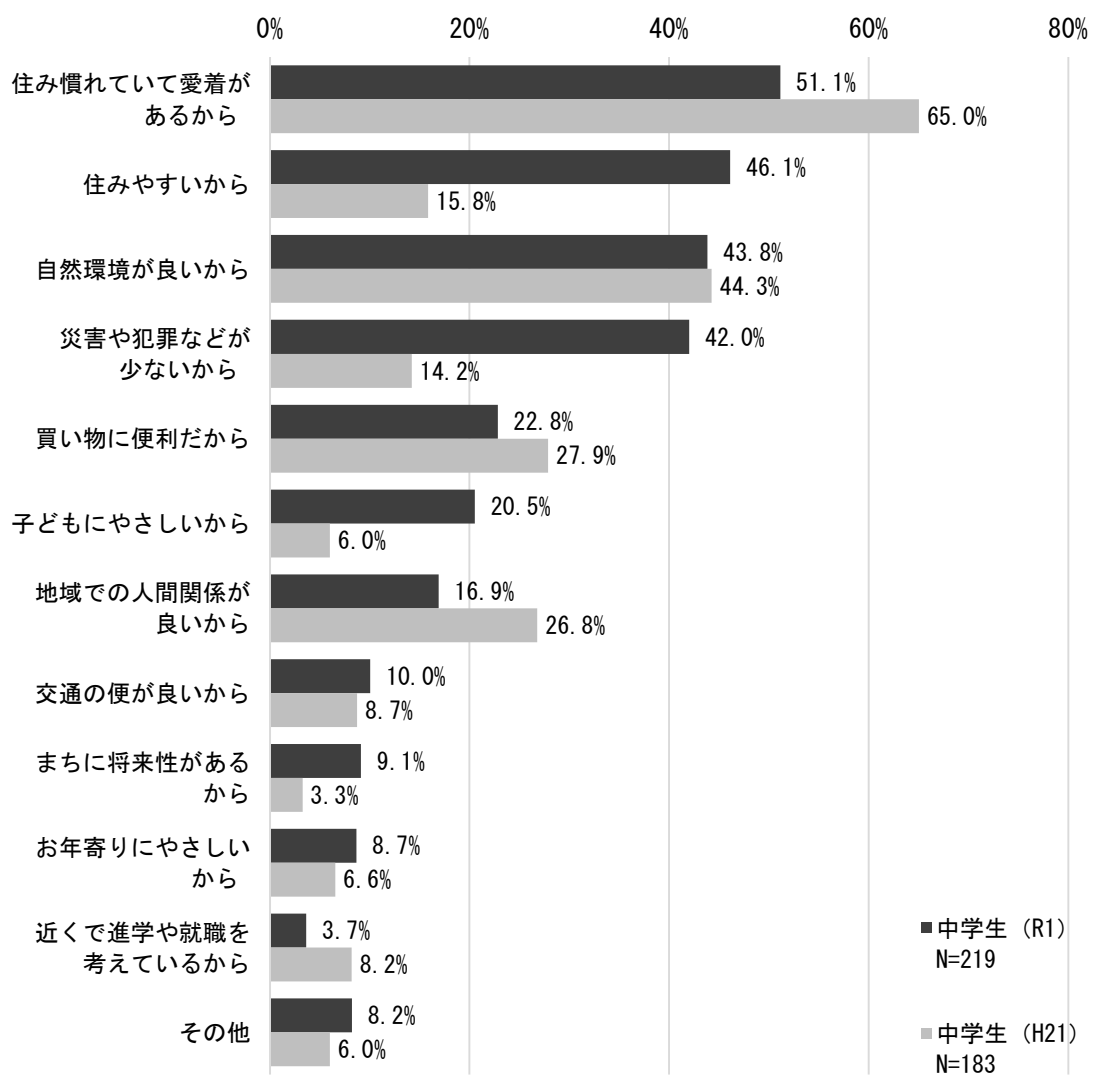
性別では、『住みたい』と回答した割合は、男性と女性ともに 52.3%と同じであるのに対し、『町外に住みたい』と回答した割合は、男性で 46.7%、女性で 47.7%と女性の方がやや高くなっている。



1) 住み続けたいと思う理由（設問 2-1）【複数回答】

住み続けたいと回答した人に対し、その理由を尋ねたところ、「住みなれていて愛着があるから」が 51.1%と最も高くなっているが、平成 21 年度の調査と比較すると 13.9 ポイント低くなっている。

平成 21 年度の調査と比較して、令和元年度の調査で特に回答者の割合が高くなった『住み続けたいと思う理由』は「住みやすいから」の 30.3 ポイント、「災害や犯罪などが少ないから」の 27.8 ポイント、「子どもにやさしいから」の 14.5 ポイント上昇等がある。また、令和元年度の調査で特に低下した『住み続けたいと思う理由』は「地域での人間関係が良いから」の 9.9 ポイント低下等がある。



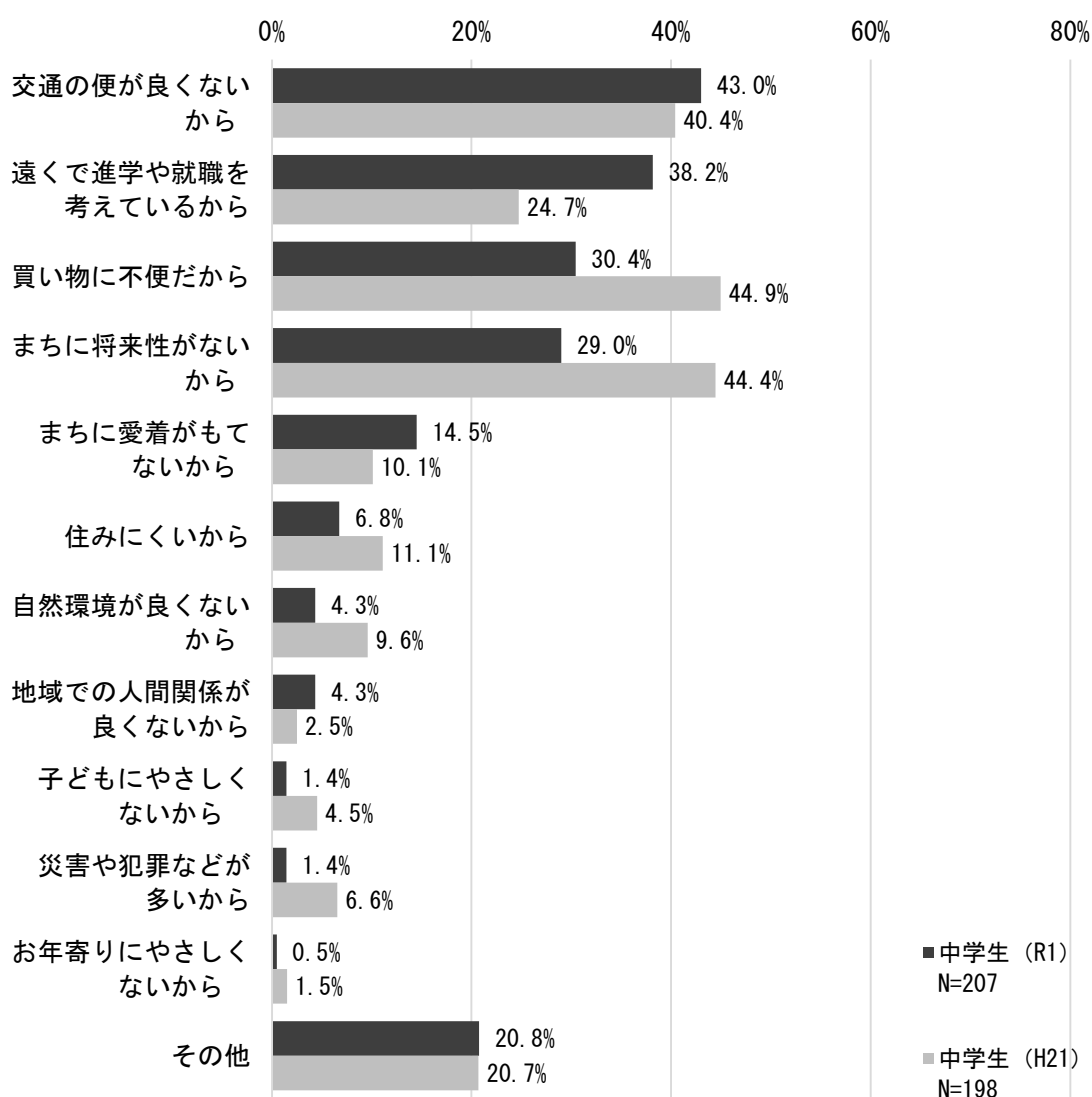
【その他の主な意見】

- ・ 医療費が 18 歳までタダだから
- ・ 家族がいるから
- ・ 静かだから
- ・ ごみの分別が楽だから 等

2) 住みたいと思わない理由（設問 2-2）【複数回答】

住みたいと思わないと回答した人に対し、その理由を尋ねたところ、「交通の便が良くないから」が最も高く、43.0%と平成 21 年度の調査を 2.6 ポイント上回っている。

令和元年度の調査で特に増加がみられた『住みたいと思わない理由』は「遠くで進学や就職を考えているから」の 13.5 ポイント、「まちに愛着がもてないから」の 4.4 ポイント上昇等があり、令和元年度の調査で特に減少がみられた『住みたいと思わない理由』は「買い物に不便だから」の 14.5 ポイント、「まちに将来性がないから」の 15.4 ポイント低下等がある。



【その他の主な意見】

- ・都会に出たいから
- ・他のところに住んでみたいから
- ・駅が少し遠いから
- ・街灯がなくて真っ暗なところがある
- ・町外の学校の方が勉強のレベルが高いから
- ・遊べる場所が少ないから 等

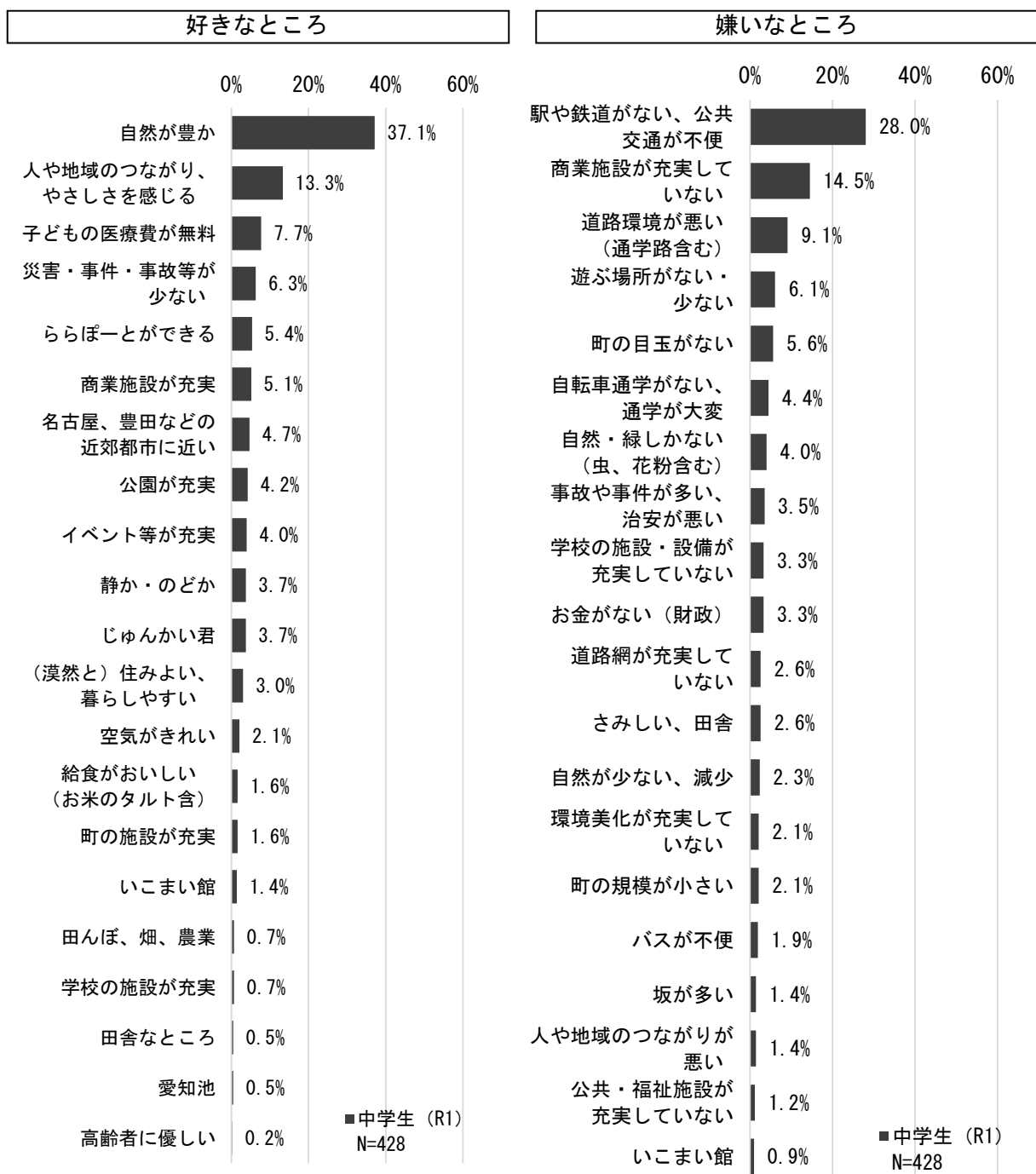
2.4. 現在の東郷町について

(1) 東郷町の好きなところ（自慢できるところ）、嫌いなところ（設問3）【複数回答】

東郷町の好きなところ、嫌いなところについて尋ねたところ、好きなところは延べ493件、嫌いなところは延べ429件の意見が寄せられた。

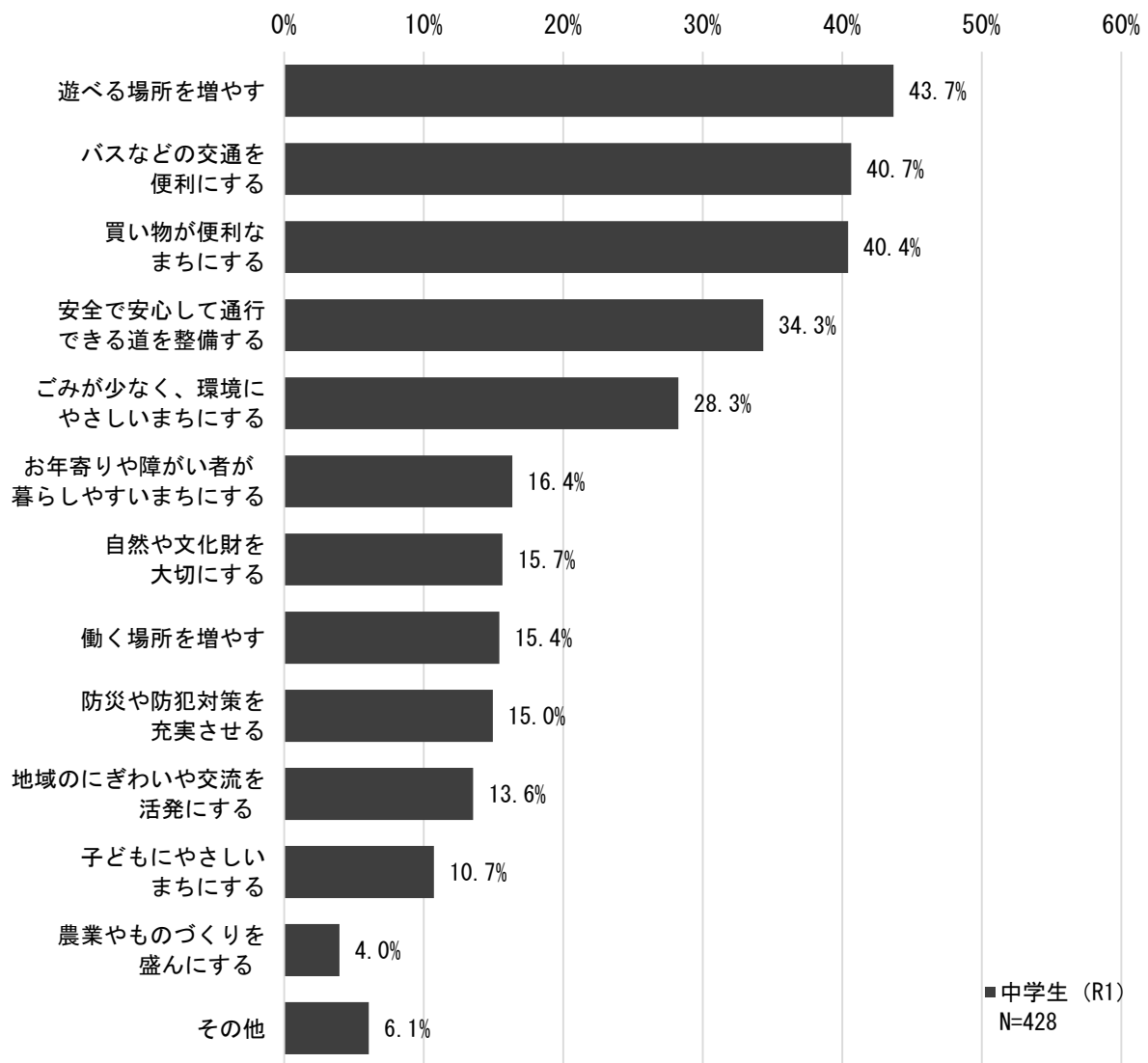
好きなところとしては、「自然が豊か」のほか、「人や地域のつながり、やさしさを感じる」「子どもの医療費が無料」「災害・事件・事故等が少ない」「ららぽーとができる」等の自然環境以外の意見も多くみられた。一方、嫌いなところとしては「駅や鉄道がない、公共交通が不便」「商業施設が充実していない」「道路環境が悪い（通学路含む）」「遊ぶ場所がない・少ない」等の生活利便性に関する意見のほか、「町の目玉がない」といった、町の誇りにつながるような意見もみられた。

※自由記入された回答を内容によって分類している。



(2) 東郷町をもっと良いまちにするために力を入れて取り組むとよいこと（設問 4）【複数回答】

東郷町をもっと良いまちにするために、力を入れて取り組むとよいことについて尋ねたところ、「遊べる場所を増やす」が 43.7%と最も多く、次いで「バスなどの交通を便利にする」が 40.7%、「買い物が便利なまちにする」が 40.4%と利便性に関する意見が多くなっている。

**【その他の主な意見】**

・ 駅をつくる ・ 自転車通学をありにする ・ 飲食店を増やす 等

2.5. 将来の東郷町について

(1) 大人になったときに東郷町がどんなまちになっていたらよいか（設問5）

大人になったときに東郷町がどんなまちになっていたらよいか、『□□□□□のまち』といった簡単なキャッチフレーズを尋ねたところ、393 件の意見が寄せられた。

キャッチフレーズの中に使われているキーワードを『誰が』『何が』『どんな』に分類して整理したところ、『誰が』では「子ども」が 20 件、「みんな」が 19 件、「人」「お年寄り」が 13 件、『何が』では「自然」が 83 件、「交通」が 25 件、「緑」が 17 件、『どんな』では「豊か」が 43 件、「多い」が 41 件、「住みやすい」が 40 件と上位にあがっている。

※自由記入された回答を内容によって分類している。

分類	キーワード	他に使われていた表現	件数
誰が	子ども		20
	みんな	皆	19
	人	人々、人間、人達	13
	お年寄り	高齢者	13
	すべての人	全ての人、どんな人、様々な人、いろんな人、たくさんの人、いろいろな世代の人	10
	誰も	誰でも、誰にでも、誰からも	9
	大人		6
何が	自然		83
	交通		25
	緑	グリーン	17
	環境		16
	笑顔	笑い	13
	事件	犯罪	9
	活気		7
	事故		7
	買い物		7
	都市	都会	5
どんな	豊か	豊富	43
	多い	多く	41
	住みやすい	住み心地のよい、住みよい	40
	優しい	優しく、優しさ	32
	安全		31
	暮らしやすい	暮らしやすく、暮らしやすそうな、暮らせる、暮らす	29
	便利		26
	いい	良い、良く	24
	きれい		22
	安心		19
	あふれる	あふれ	15
	楽しい	楽しめる、楽しそう	14
	明るい	明るく	13
	にぎやか	にぎわっている	11
	いっぱい	たくさん	11
	元気	げんき	9
	遊べる	遊びやすく、遊んでいる、遊ぶ、遊べて	6

【「大人になったときに東郷町がどんなまちになっていたらよいか」の主な意見】

- ・ 自然豊かなまち、緑が多いまち
- ・ 住みやすいまち、誰もが住みやすいまち
- ・ きれいなまち
- ・ 安心・安全なまち
- ・ 駅があるまち、電車が通っているまち
- ・ 交通の便がよいまち
- ・ 自転車通学ができるまち
- ・ お年寄りや子どもにやさしいまち
- ・ 活気あふれるまち、にぎやかなまち
- ・ みんなが笑顔で暮らせるまち
- ・ みんなが住みたいと思うまち
- ・ 子どもが元気よく遊べるまち
- ・ 環境にやさしいまち
- ・ 楽しいまち
- ・ 地域との交流が多いまち
- ・ 平和なまち 等

(2) 町長だったらぜひやってみたいこと（設問 6）

町長だったらぜひやってみたいことについて尋ねたところ、343 件の意見が寄せられた。

「公共交通基盤の整備」の 71 件や「買い物・飲食を便利にする」の 50 件等、生活利便性に関する回答や、「イベント等の開催・活性化」の 39 件や「町の目玉、観光資源の創出」の 33 件、「遊べる場所を作る・増やす」の 32 件等、にぎわい創出に関する回答が多くなっている。

女性では、男性と比較して、「買い物・飲食を便利にする」「イベント等の開催・活性化」、「町の目玉、観光資源の創出」等が特に多くっており、男性では女性と比較して「公共交通基盤の整備」が特に多くとなっている。

※自由記入された回答を内容によって分類している。

取組内容	件数					
	合計	東郷中	諸輪中	春木中	男性	女性
公共交通基盤の整備	71	40	9	22	40	28
買い物・飲食を便利にする	50	18	13	19	17	33
イベント等の開催・活性化	39	11	15	13	11	28
道路交通環境の整備	35	10	11	14	17	17
自然・環境の保全・保護	34	5	10	19	16	15
町の目玉、観光資源の創出	33	12	8	13	12	19
遊べる場所を作る・増やす	32	7	12	13	15	16
福祉の充実	25	11	9	5	10	15
自転車・バス通学を可にする	25	0	0	25	13	11
中学校の施設充実	16	4	3	9	5	10
環境美化の推進	16	4	10	2	7	9
町の開発・現代化・市政化・合併等	16	9	2	5	11	3
バスの利便性向上	14	7	4	3	5	8
安全・安心への取り組みを進める	14	9	2	3	7	7
人や地域のつながり・交流の促進	14	2	8	4	3	10
協働のまちづくりの推進	14	5	4	5	4	10
産業振興	13	9	2	2	5	7
トイレをきれいにする	13	0	0	13	8	5
公園を作る、増やす	12	4	1	7	6	6
スポーツ振興	11	3	2	6	5	4
人口増加・少子高齢化対策	10	7	1	2	4	5
施設の充実・整備	9	3	3	3	6	3
交流人口の増大	8	4	2	2	2	5
雇用対策	7	4	2	1	3	3
中学校のルール変更	7	1	0	6	0	7
財政	4	3	1	0	4	0
暮らしやすいまち	4	1	1	2	2	1
町の PR	4	1	1	2	1	3
文化振興	3	2	0	1	1	2
学校への視察	2	0	0	2	0	2
その他	23	5	4	14	18	3

※赤文字は上位 5 位

【「町長だったらぜひやってみたいこと」の意見詳細】

※一人の回答に複数の意見が含まれている場合、複数の分類や詳細にまたがって集計している。

分類	件数	詳細
公共交通基盤の整備	71	・駅をつくる(36) ・鉄道を走らせる(22)(電車(15)、地下鉄(7)) ・交通の便を良くする、交通手段を増やす(13)
買い物・飲食を便利にする	50	・デパートやショッピングモール等を増やす(17) ・買い物を便利にする(7) ・お店を増やす(4) ・飲食店を増やす(4) ・スーパーマーケットを増やす(3) ・コンビニなど買い物ができる場所を増やす(2) ・中高生に人気な店を作る(2) ・商店街を作る(1) ・その他、特定の店舗をつくる(10)
イベント等の開催・活性化	39	・町や地域のお祭りを増やす(17) ・イベント、行事(具休なし)の開催(14) ・ハロウィンパーティー(3) ・有名人を招いたイベント(2) ・学校の文化祭(1) ・打ち上げ花火(1) ・愛知池で水上アクティビティ、ライトアップ セントラル地区でタピオカイベント(1)
道路交通環境の整備	35	・道路の整備(11) ・歩道の改良(4) ・自転車通行空間の整備(4) ・道路の拡幅(3) ・横断歩道の新設(2) ・ららぽーとによる渋滞対策(2) ・歩道の新設(4) ・通学路の整備・見直し(4) ・信号機の設置、改良(3) ・高速をつくる、増やす(2) ・道路の安全性の向上(2) ※複数回答あり
自然・環境の保全・保護	34	・木を植えるなど、緑を増やす(13) ・自然環境の保全(8) ・自然を生かした取り組みや開発との両立(8) ・生物・動物への取り組み(3) ・エコ、リサイクルを推進する(2)
町の目玉、観光資源の創出	33	・東郷町ならではの特産品等の創出(10) ・水族館、動物園などの建設(4) ・遊園地やテーマパークなどの建設(3) ・愛知池を活用した観光資源の創出(3) ・道の駅の建設(2) ・その他目的地となる店舗、施設等(6) ・その他観光資源(具体的な記載なし)(5)
遊べる場所を作る・増やす	32	・遊べる場所を増やす(26) ・娯楽施設(ボウリング場、ゲームセンター等)をつくる(3) ・皆で楽しめる場所を増やす(2) ・公園に皆が遊べる遊具をつくる(1)
自転車・バス通学を可にする	25	・自転車通学をありにする(22) ・バス通学をありにする。(2) ・バスや自転車通学をありにする(1)
協働のまちづくりの推進	20	・ボランティア活動などを活発にする(7) ・方法の指定なしで意見を収集し、行政に反映する(7) ・アンケートにより意見を収集し、行政に反映する(2) ・目安箱を設置し意見を収集し、行政に反映する(2) ・話し合う機会、場を設ける(1) ・選挙投票の義務化(1)

分類	件数	詳細
福祉の充実	18	・お年寄りのための福祉を充実(11) ・障がい者への手助けや理解を推進する(4) ・こどものための施設をつくる、増やす(2) ・医療機関をつくる、増やす(2) ・バリアフリー、ユニバーサルデザインの推進(2) ※一部複数に該当
中学校の施設充実	16	・学校をきれいにする(4) ・校舎を建てかえる(2) ・その他学校設備の改善(4) ・学校のデジタル化(タブレット等)の促進(4) ・学校の暖房設備の充実(2)
環境美化の推進	16	・ごみ拾いなどの清掃活動(6) ・植物の手入れ、雑草除去(3) ・ごみ箱の設置、増加(2) ・ごみを減らし、きれいな町にする(4) ・愛知池の水をそうじして景観を改善(1)
町の開発・現代化・市政化・合併等	16	・東郷町の開発促進(6) ・東郷町の都市化促進(3) ・周辺市町との合併(5) ・東郷市にする(2)
バスの利便性向上	14	・バスの本数を増やす(11) ・無料のバスを増やす(2) ・じゅんかい君以外のバス路線を増やす(1)
安全・安心への取り組みを進める	14	・街灯を増やし、夜間の道を明るくする(5) ・町、全体で避難訓練をする(3) ・交通安全の取り組みをする(2)(道を広くしてガードレール(1)、交通をよくする(安全第一で)(1)) ・災害に備える(2)(防災シェルターを作る(1)、災害をなくす(1)) ・防犯の取り組みをする(2)(万引き G メン(1)、不審者を撲滅したい(1))
人や地域のつながり・交流の促進	14	・地域、住民との交流の増加(8) ・交流のための運動会・スポーツ大会開催(2) ・月1のいこまい館でのふれあい(いろんな人との)を開催する(1) ・東郷町の中学校・小学校で交流する(1) ・他校との交流(1) ・幼稚園児たちと仲良くする(1)
産業振興	13	・農業振興(3)(農業体験や民泊(1)、地産地消の促進(1)、野菜や作物の無料配布の実施(1)) ・工業振興(4)(工場の誘致(3)、調整区域の規定変更(1)) ・商業振興(2)(店舗の募集(1)、クーポン配布など(1)) ・大手企業の誘致(3) ・企業への優遇(1)
トイレをきれいに する	13	・学校のトイレをきれいに(6) ・トイレを洋式にする(3) ・トイレをきれいにする(4)
公園を作る、増やす	12	・みんなが安心してつかえる大きな公園をつくりたい(4) ・公園をもっと増やす(3) ・公園を整備する(屋根、フェンス、開けたスペース等)(3) ・自然豊かな緑であふれる公園をつくる(2)
スポーツ振興	11	・スポーツセンター、体育館、スタジアムなど大型スポーツ施設を立てる(4) ・公園などで気軽にスポーツが出来るよう、ゴールやフェンス等を作る(2) ・テニスコートを整備する、ナイターができる設備を整備する(2) ・学校の部活動を盛んにし、東郷町が誇れる学校にする(甲子園、インターハイ出場など)(2) ・地域の人達の交流を増やすためにスポーツ大会をして絆を深め合いたい(1)
人口増加・少子高齢化対策	10	・住みやすい環境をつくり(住みやすい町ランキング上位等)、東郷町に住んでくれる人口を増やす(4) ・子どもにとって良い環境にし、町での少子化を防ぐ(2) ・人口が増えるような取り組み、工夫をする(2) ・電車を通し、人に住んでもらいこの町を発展させる(1) ・人を集めて東郷市にする(1)

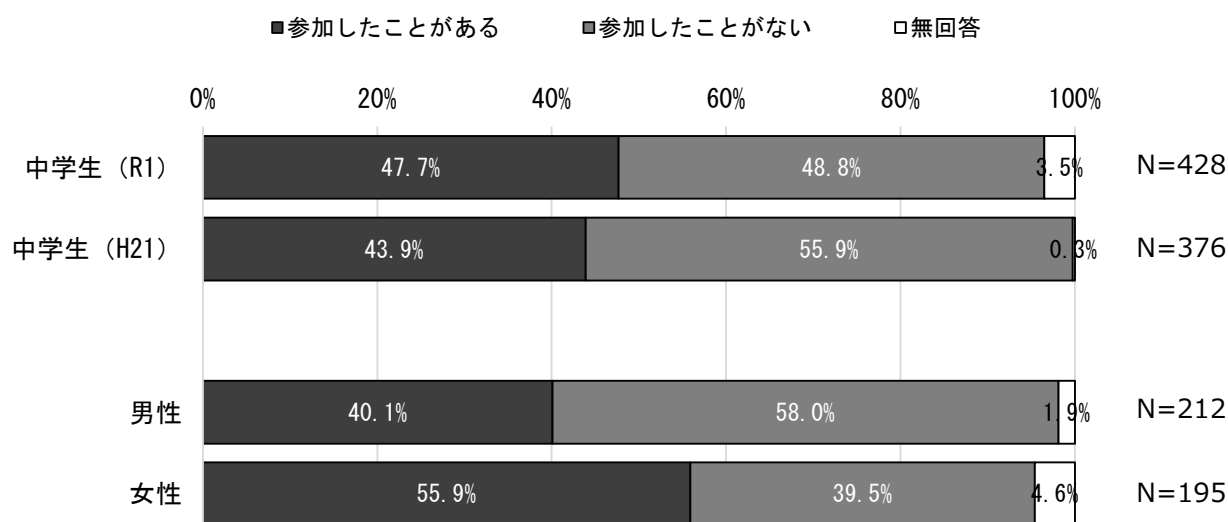
分類	件数	詳細
施設の充実・整備	9	・小中学校を増やす(1) ・高校をもっと増やす(1) ・町民会館をあたらしくする(1) ・図書館に勉強スペースをつくる(1) ・自然を大切にしつつ、子どもの遊べる場所や施設などをしっかり設ける(1) ・町民のいこいの場をふやしたい(1) ・施設を増やす(1) ・ボートクラブのハウスの設備を整えてほしい(1) ・コミュニティセンターや公園の自由化(遊び方等)(1)
交流人口の増大	8	・駅を作るなど交通利便性を良くして、他の町の人を東郷町に来やすくする(3) ・東郷町に目的地となるもの(道の駅、遊園地、娯楽施設等)を作って、たくさんの人が来てくれるようにする(3) ・地域の特産物を増やし、駅などで東郷町にたくさんの人が来るようにする(2)
雇用対策	7	・東郷町で働ける職業を増やす(4) ・大手企業の会社などを多く町につくって、この町の若い人たちが安心して就職できるようにする(1) ・大型ショッピングモールなどの働ける場所をふやす(1) ・高齢者を利用した、まだ働きたいと思っている高齢者でも働ける所を作る(1)
中学校のルール変更	7	・中学生の女子の制服が温度調節が難しいので、カーディガンを有りにしたい(3) ・制服をなくす(1) ・学校のせい服をかえたい(1) ・スマホをOKにする(1) ・学校などで長い話を短くする(1)
財政	4	・高齢者の増加にともない、町内の医療機関での定期検診及び、地域税の支払いを町民にすすめること(1) ・お金を増やす(1) ・大型ショッピングモールなどの働ける場所をふやして赤字をなくして、周りの市町村に受け入れられるようにする(1) ・工場とかもっとつくってもらってそこから税金もらって、バスを全年齢無料だったり、電車でアクセスできる場所があったら便利(1)
暮らしやすいまち	4	・どんな人も暮らしやすい町にする(2) ・自然環境がよくて、誰でも住みやすくなるようなこと(1) ・もっと住みやすい町にする(1)
町のPR	4	・東郷町名物をつくり、それをたくさんPRする(1) ・東郷町をもっと知れるようなものを作成したい(パンフレットとか?)。東郷町のおいしい食べ物を広める(1) ・町外の人々が東郷町に来て、楽しく遊んで帰ってもらえるように遊園地やお化け屋敷など子どもから大人まで楽しめる物をたくさん作って、もっと東郷町のことを、してもらいたいです(1) ・とうごうチャンネルで小、中学校のとくちょうなどの動画をのせる。米粉のオムレット、タルトのつうじょうはんぱいととうごうチャンネルでのPR動画(1)
文化振興	3	・文化を大切にしたい(1) ・文化をつくる(1) ・学校の部活動を盛んにしたい(1)
学校への視察	2	・たくさんの小中学校を見学に行き、どのような生活をしているのか見てみたいです(1) ・学校がどんな感じかどうか見る(1)

2.6. ボランティア活動について

(1) ボランティア活動の経験（設問 7）

ボランティア活動に参加したことがあるかどうかを尋ねたところ、全体では「参加したことがある」が 47.7%と半数近くがボランティア活動の経験があり、平成 21 年度の 43.9%を上回っている。

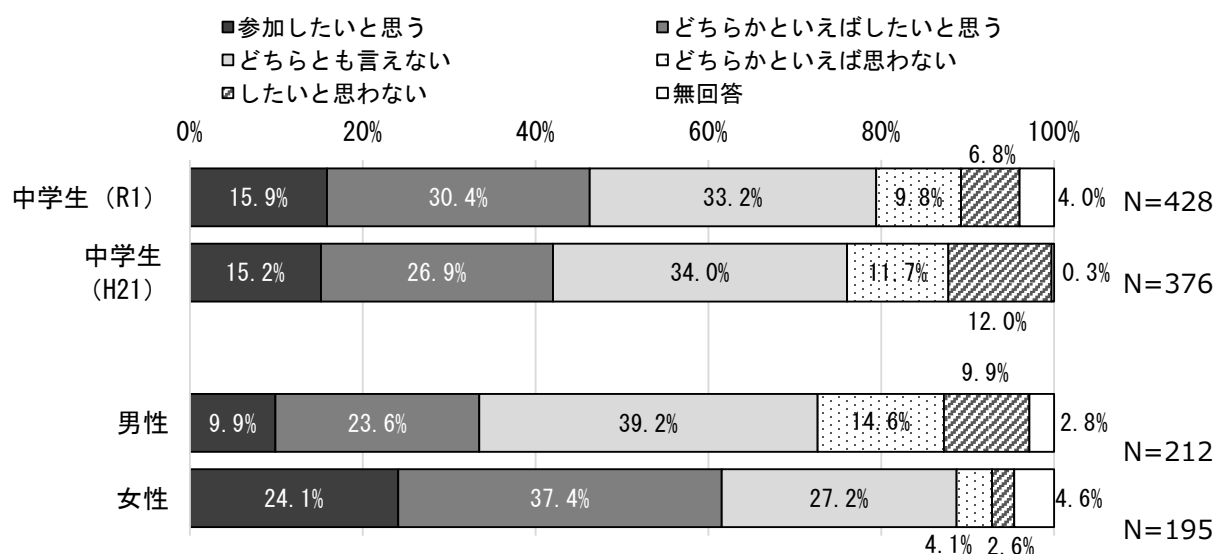
男女別に見ると、女性では 55.9%と半数を超えており、男性の 40.1%を大きく上回っている。



(2) ボランティア活動への参加意向（設問 8）

ボランティア活動への参加意向を尋ねたところ、「参加したいと思う」「どちらかといえばしたいと思う」をあわせた『参加したいと思う』との回答は 46.3%と、平成 21 年度の 42.1%を上回っている。

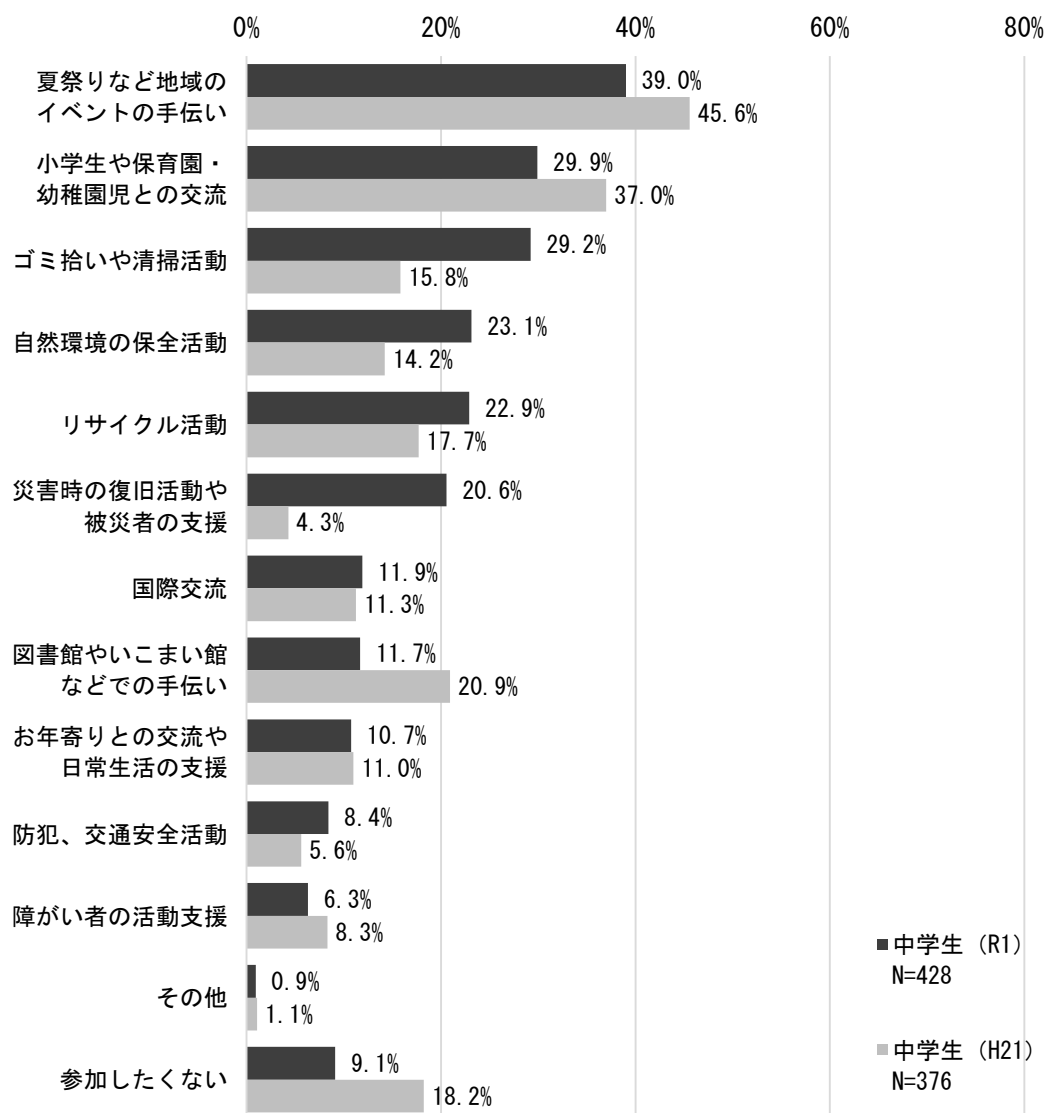
男女別に見ると、女性では 61.5%と半数を超えており、男性の 33.5%を大きく上回っている。



(3) ボランティア活動で参加してみたい取り組み（設問 9）【複数回答】

ボランティア活動で参加してみたい取り組みについて尋ねたところ、「夏祭りなど地域のイベントの手伝い」が 39.0%と最も多く、次いで「小学生や保育園・幼稚園児との交流」が 29.9%、「ゴミ拾いや清掃活動」が 29.2%となっている。

平成 21 年度の調査と比較して、令和元年度の調査で特に上昇がみられた取り組みについては「災害時の復旧活動や被災者の支援」が 16.3 ポイント、「ゴミ拾いや清掃活動」が 13.4 ポイント、「自然環境の保全活動」が 8.9 ポイント上昇している。また、令和元年度の調査で特に低下した取り組みは「図書館やいこまい館などでの手伝い」の 9.2 ポイント、「小学生や保育園・幼稚園児との交流」の 7.1 ポイント低下等のほか、「参加したくない」の回答も 9.1 ポイント低下している。



3. 高校生アンケート

3.1. 調査概要

(1) 調査目的

「第6次東郷町総合計画」の策定にあたって、町の将来を担う若い世代のまちづくりへの関心を高めるとともに、若い世代の意見や思いを反映した計画づくりを行うことを目的として実施した。

(2) 調査項目

- 回答者について
- 東郷町での暮らしについて
- 現在の東郷町について
- 今後の進路について
- 将来の東郷町について
- ボランティア活動について
- 自由意見

(3) 調査対象

東郷高校に通う高校1年生

(4) 調査方法

学校を通じた配布・回収

(5) 調査期間

令和元年10月～11月

(6) 回収状況

回収数 237票

(7) 調査結果の見方

- 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が100.0%にならないことがある。
- 基数となる実数はNとして掲載し、各グラフの比率はNを母数とした割合を示している。
- 1人の回答者が複数回答する設問では「複数回答」と表示している。この場合、その比率の合計は100.0%を上回ることがある。

3.2. 回答者について

(1) 住居・性別（設問 1、2）

回答者の学校・性別の内訳を以下に示す。

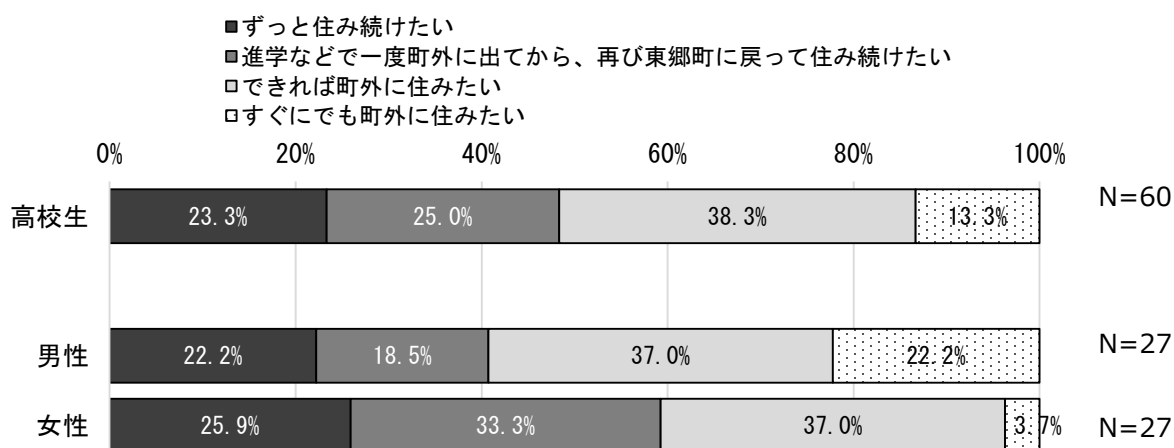
	男性		女性		無回答		総計	
東郷町在住	27	45.0%	27	45.0%	6	10.0%	60	100.0%
東郷町以外在住	98	55.4%	70	39.5%	9	5.1%	177	100.0%
総計	125	52.7%	97	40.9%	15	6.3%	237	100.0%

3.3. 東郷町での暮らしについて

(1) 今後の居住意向（設問 3）

高校生アンケート回答者 237 名のうち、東郷町在住の 60 名に対し、今後の居住意向を尋ねたところ、「ずっと住み続けたい」の 23.3%と「進学などで一度町外に出てから、再び東郷町に戻って住み続けたい」の 25.0%をあわせて 48.3%が『住み続けたい』と回答している。「できれば町外に住みたい」の 38.3%と「すぐにでも町外に住みたい」の 13.3%をあわせて 51.6%が『町外に住みたい』と回答しており、『町外に住みたい』との回答がやや上回っている。

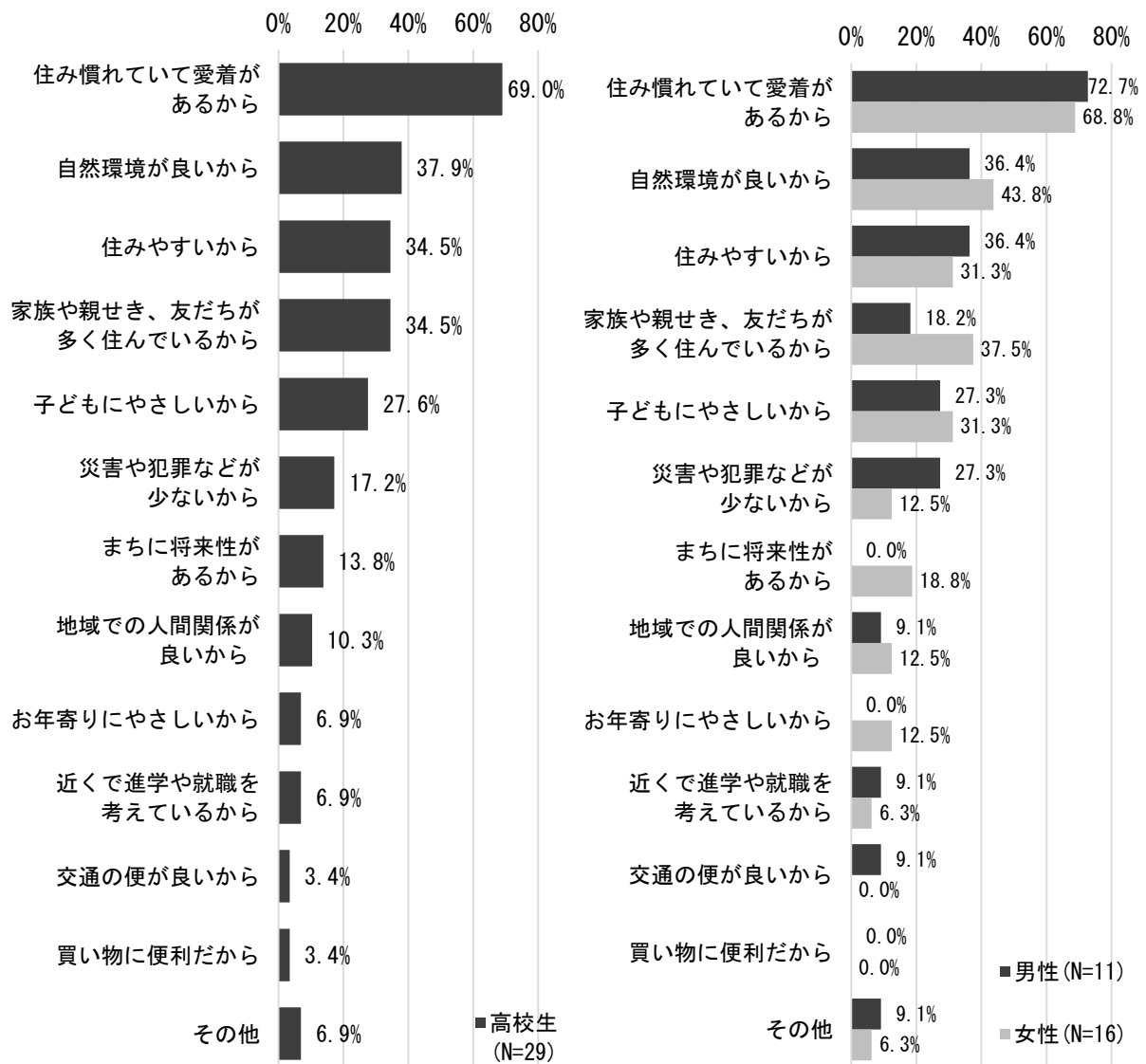
性別では、『住み続けたい』と回答した割合は、男性で 40.7%、女性で 59.2%と、東郷町への定住意向は女性の方が高くなっている。



1) 住み続けたいと思う理由（設問 3-1）【複数回答】

住み続けたいと回答した東郷町在住の高校生に対し、その理由を尋ねたところ、「住み慣れていて愛着があるから」が 69.0%と最も高くなっている。

男女別の『住み続けたいと思う理由』を見ると、女性では「家族や親せき、友だちが多く住んでいるから」「まちに将来性があるから」「お年寄りにやさしいから」等が男性と比較して高く、男性では「災害や犯罪などが少ないから」「交通の便が良いから」等が女性と比較して高くなっている。



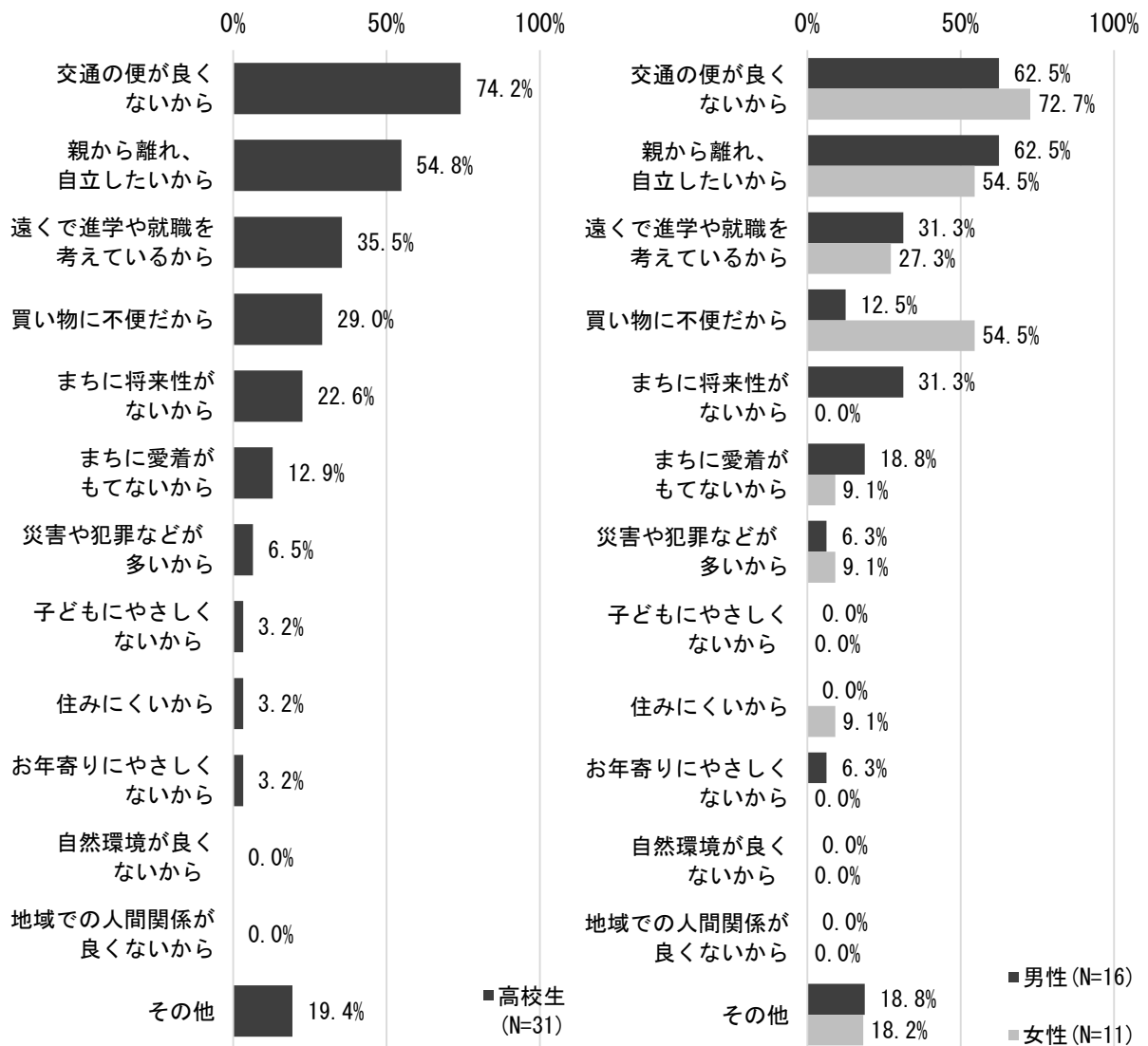
【その他の意見】

- ・ 様々な交流の場から助けあい、もりあげようとしている所から思った
- ・ 人がやさしい

2) 住み続けたいと思わない理由（設問 3-2）【複数回答】

住み続けたいと思わないと回答した東郷町在住の高校生に対し、その理由を尋ねたところ、「交通の便が良くないから」が 74.2% 最も高くなっている。

男女別の『住み続けたいと思わない理由』については、女性では「買い物に不便だから」「交通の便が良くないから」「住みにくいから」等が男性と比較して高く、男性では「親から離れ、自立したいから」「まちに将来性がないから」「まちに愛着がもてないから」等が高くなっている。



【その他の主な意見】

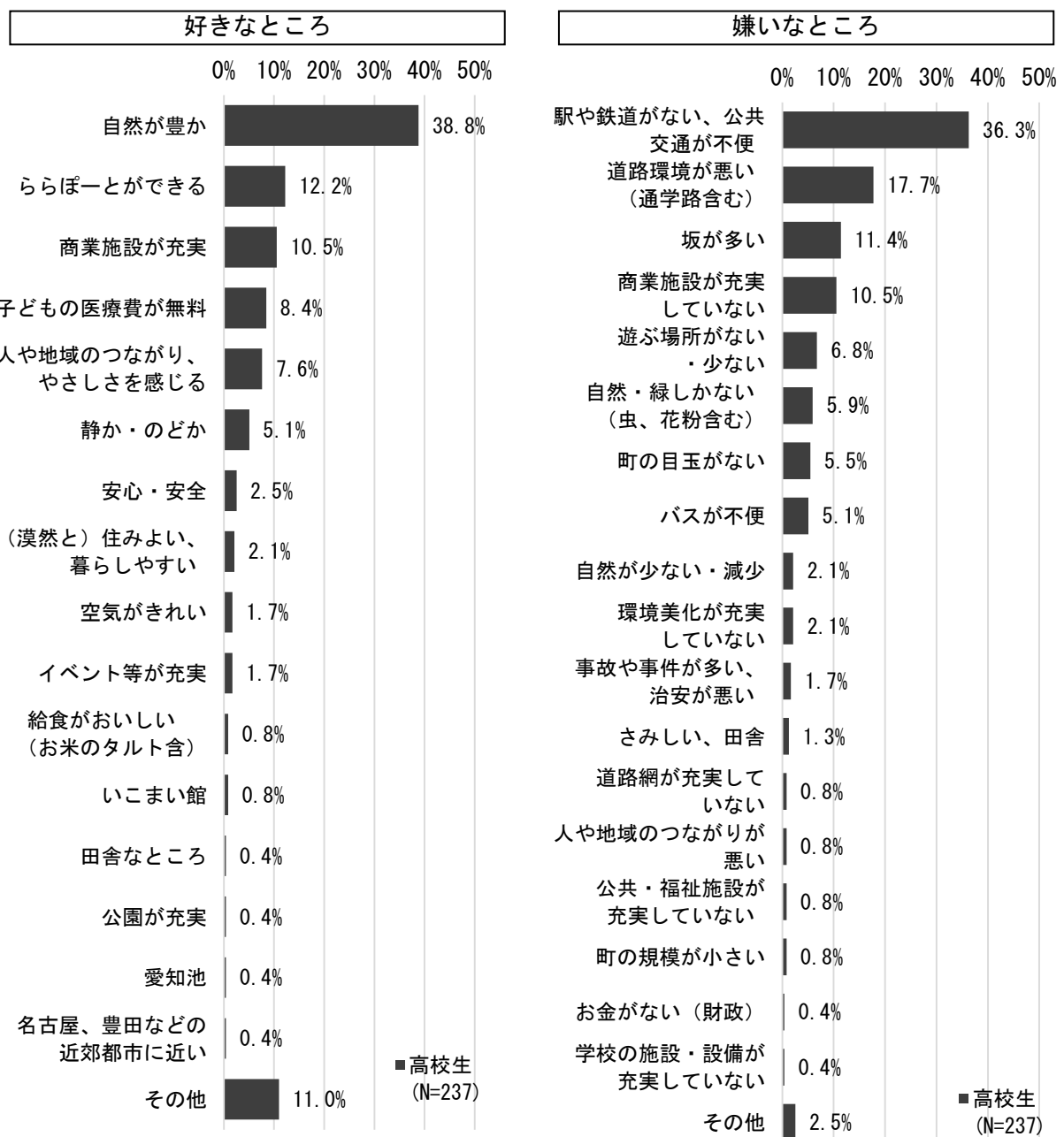
・都会に住んでみたい ・カラオケがない 等

3.4. 現在の東郷町について

(1) 東郷町の好きなところ（自慢できるところ）、嫌いなところ（設問4）【複数回答】

東郷町の好きなところ、嫌いなところについて尋ねたところ、好きなところは延べ 249 件、嫌いなところは延べ 268 件の意見が寄せられた。

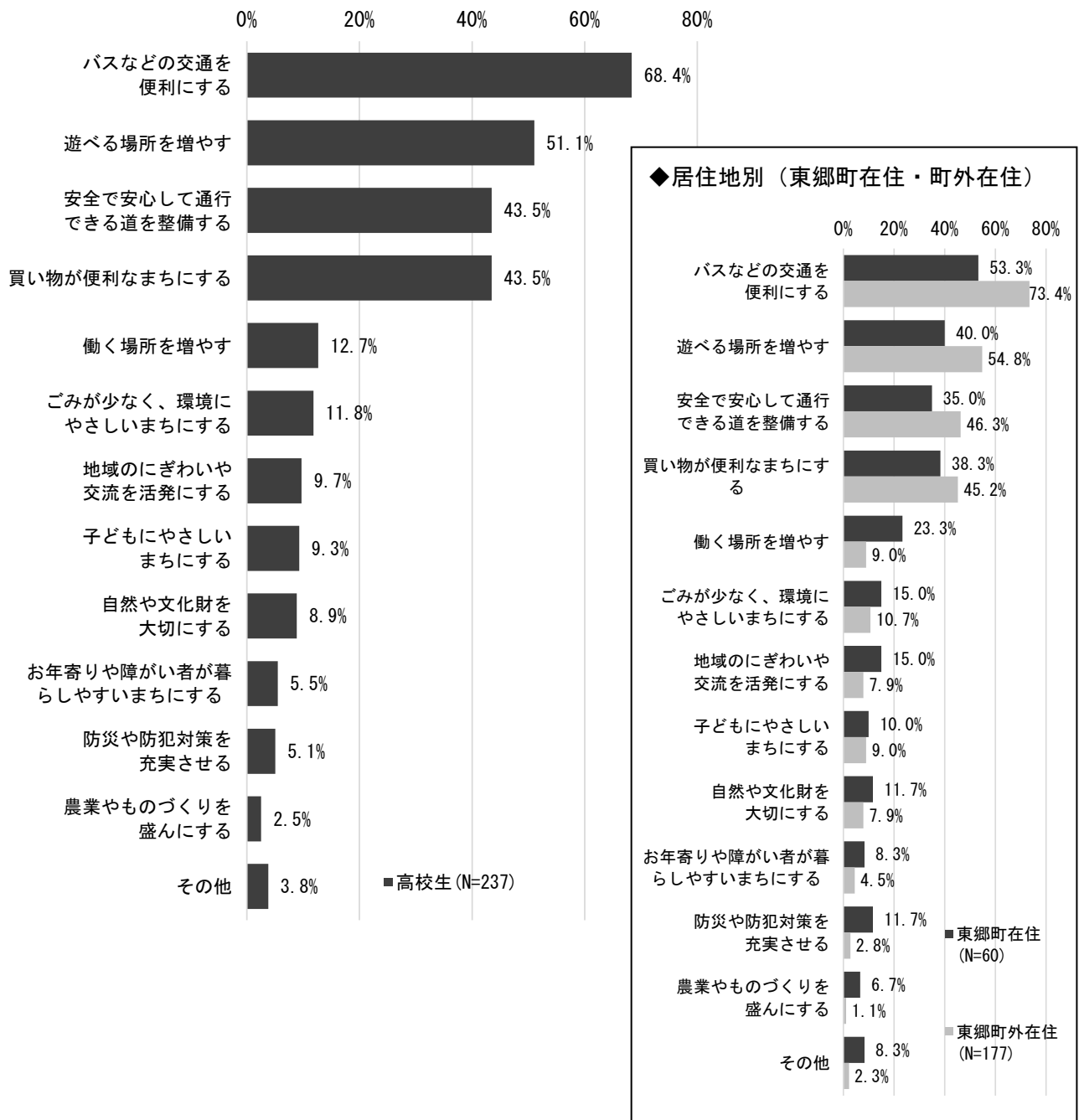
好きなところとしては、「自然が豊か」のほか、「ららぽーとができる」「商業施設が充実」等の利便性に関する回答や、「子どもの医療費が無料」「人や地域のつながり、やさしさを感じる」等の福祉や地域に対する意見も多くみられた。一方、嫌いなところとしては「駅や鉄道がない、公共交通が不便」「道路環境が悪い（通学路含む）」「坂が多い」「商業施設が充実していない」「遊ぶ場所がない・少ない」といった生活利便性に関する意見が多くみられた。



(2) 東郷町をもっと良いまちにするために力を入れて取り組むとよいこと（設問 5）【複数回答】

東郷町をもっと良いまちにするために、力を入れて取り組むとよいことについて尋ねたところ、「バスなどの交通を便利にする」が 68.4%と最も多く、次いで「遊べる場所を増やす」が 51.1%、「安全で安心して通行できる道を整備する」「買い物が便利なまちにする」がそれぞれ 43.5%と、利便性に関する意見が多くなっている。

東郷町在住の場合には、「働く場所を増やす」が 23.3%にのぼる。



【その他の主な意見】

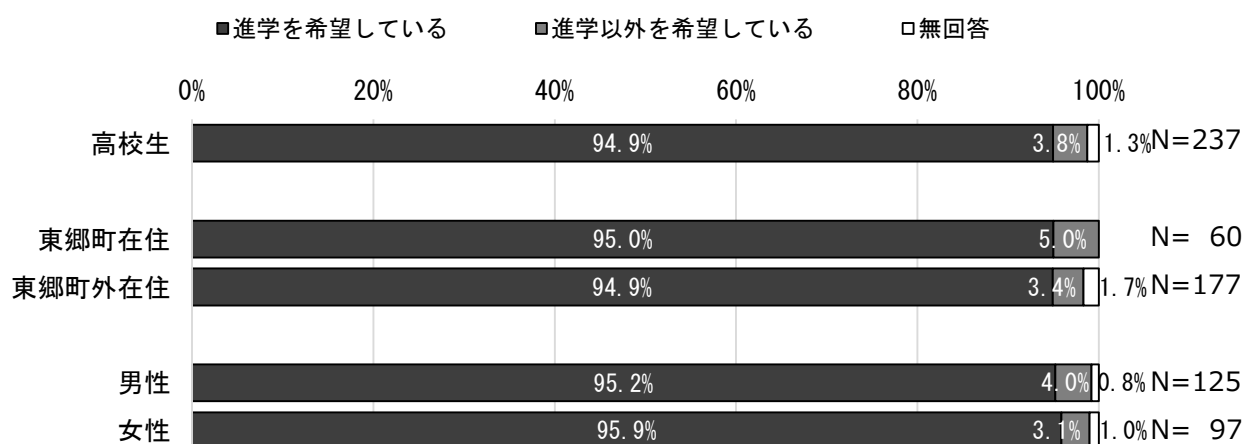
・ 駅をつくる ・ 東郷町の象徴といえる何かを作る ・ 外食できる店を増やす 等

3.5. 今後の進路について

(1) 高校卒業後の進路について（設問 6）

高校卒業後の進路について尋ねたところ、「進学を希望している」と回答した割合が 94.9%と、進学希望者が 9 割を上回る結果となっている。

居住地別、男女別の進路についても 95%前後が「進学を希望している」と回答しており、ほぼ同等の結果となっている。

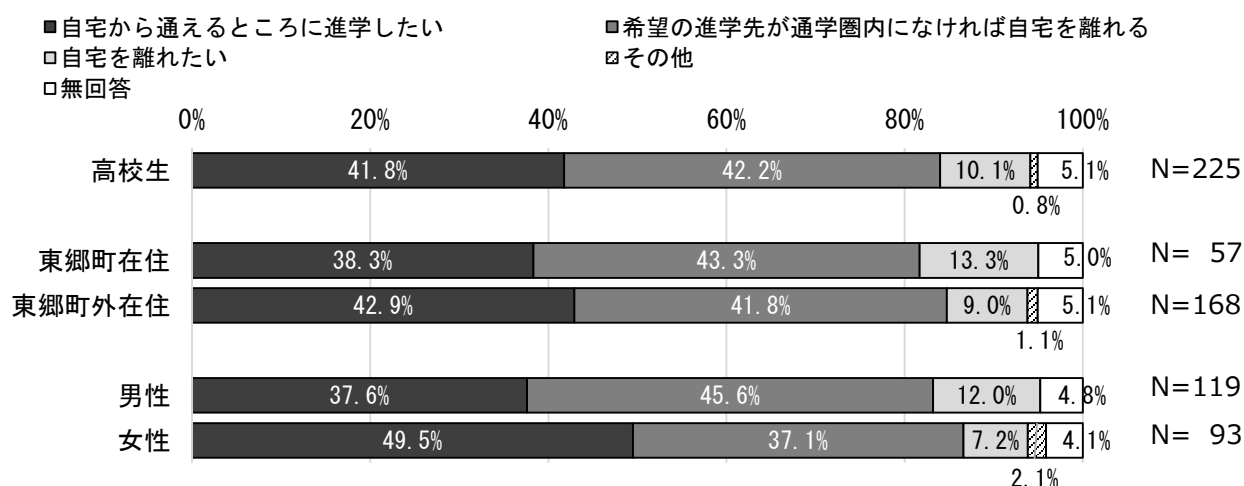


(2) 進学する場所について（設問 6-1）

「進学を希望している」と回答した 225 名に対し進学する場所について尋ねたところ、「自宅から通えるところ」と回答した割合が 41.8%、「自宅から通いたい、希望の進学先が通学圏内になれば自宅を離れる」が 42.2%と、あわせて 84.0%が『自宅からの通学を希望している』と回答している。

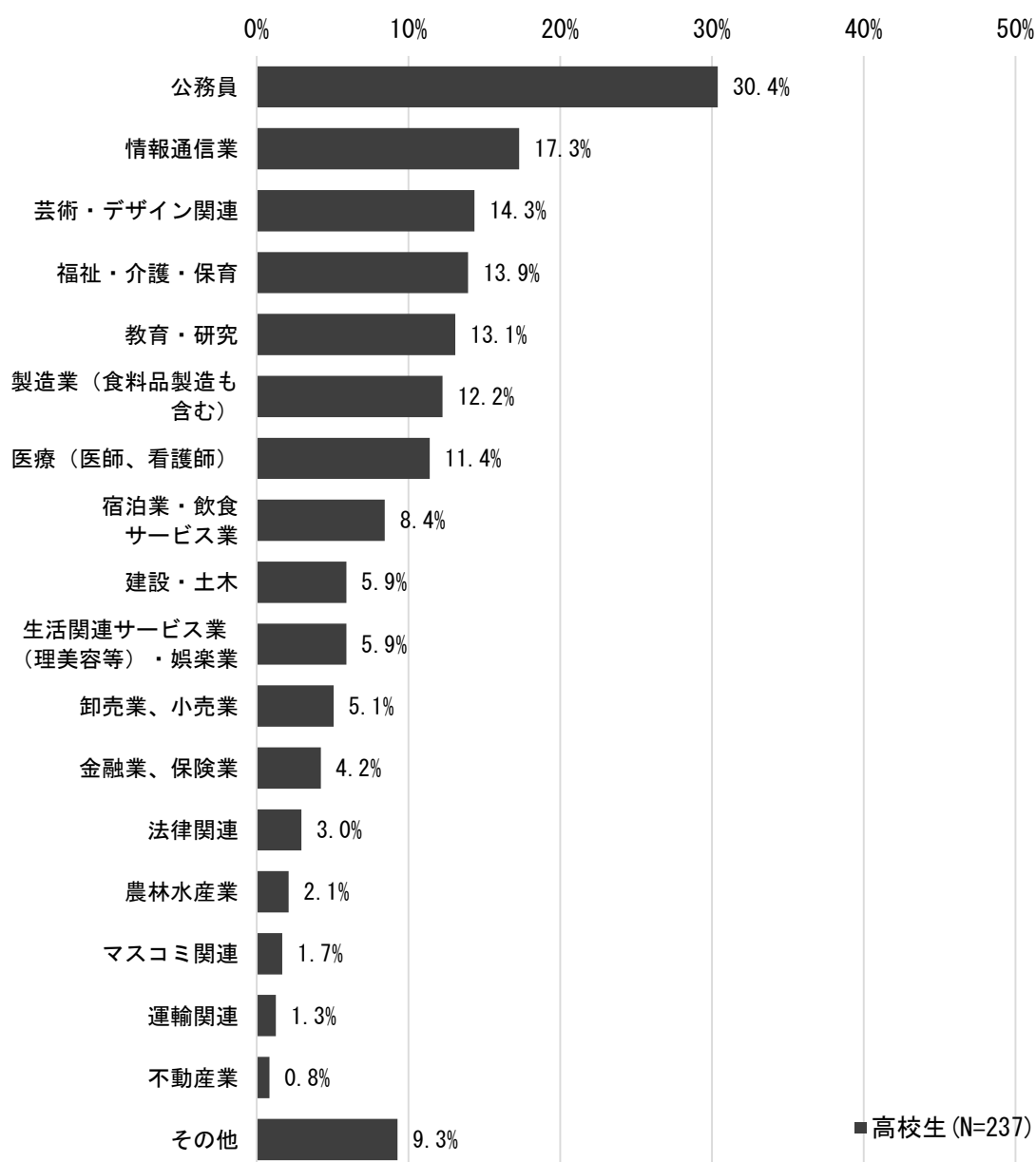
居住地別に見ると『自宅からの通学を希望している』と回答した割合は、町内在住者では 81.6%であるのに対し、町外在住者では 84.7%と町外在住者の方が高くなっている。

また、男女別に見ると『自宅からの通学を希望している』と回答した割合は、女性では 86.6%であるのに対し、男性では 83.2%と女性の方が高くなっている。



(3) 将来、就職・仕事をするときに希望する業種について（設問7）【複数回答】

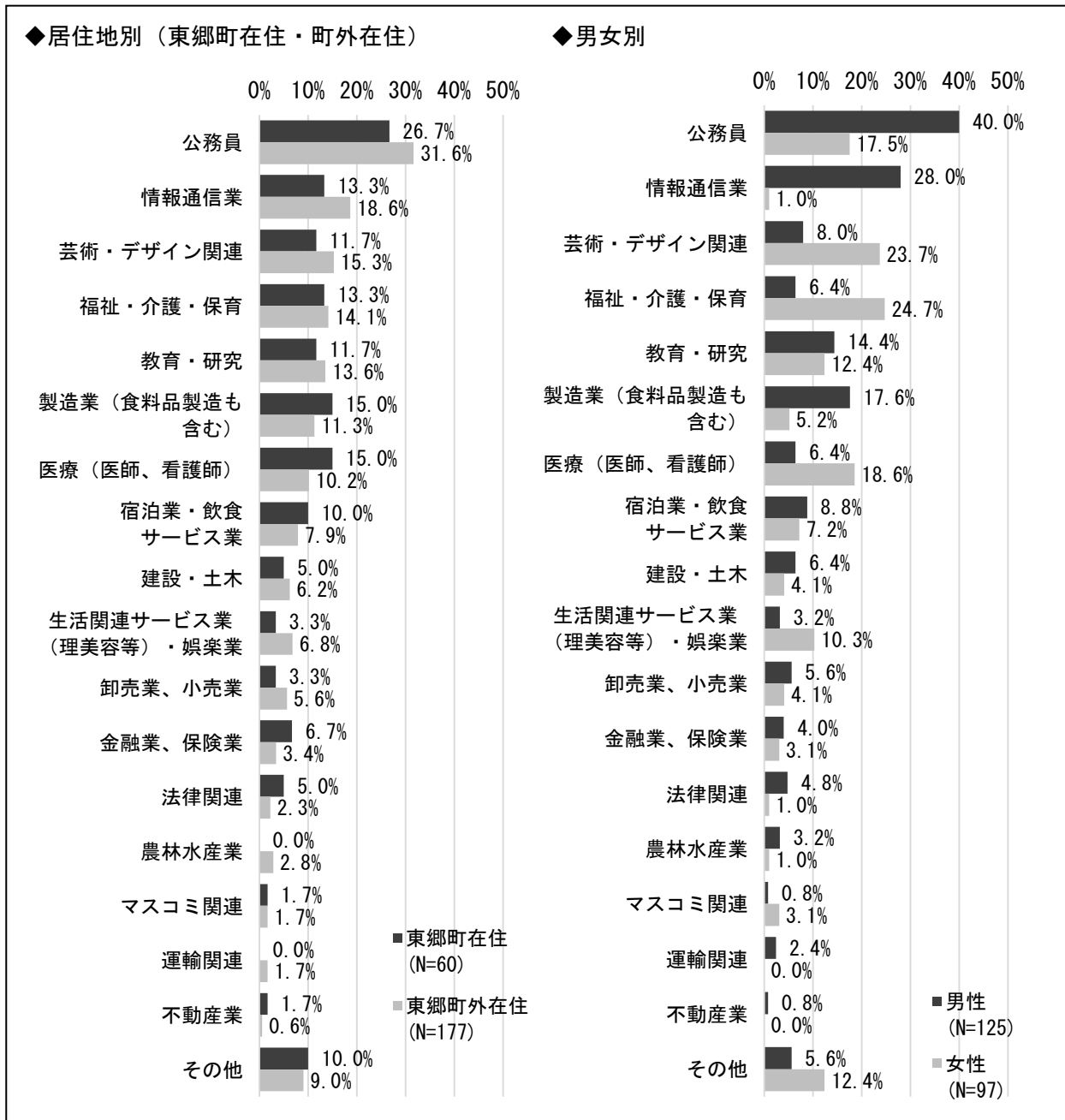
将来、就職・仕事をする時に希望する業種について尋ねたところ、「公務員」が30.4%と最も高く、次いで「情報通信業」が17.3%、「芸術・デザイン関連」が14.3%となっている。

**【その他の主な意見】**

- ・調理師、管理栄養士（5件） ・写真、映像、音楽等（3件） ・芸能関係（2件）
- ・スポーツ、運動関係（2件） ・国際的、外語関係（2件） 等

居住地別に比較すると、町内在住者では「製造業」「医療」が町外在住者よりも高く、町外在住者では「公務員」「情報通信業」が町内在住者よりも高くなっている。

また、男女別に見ると女性では「福祉・介護・保育」「芸術・デザイン関連」「医療」が男性よりも高く、男性では「公務員」「情報通信業」「製造業」が女性よりも高くなっている。

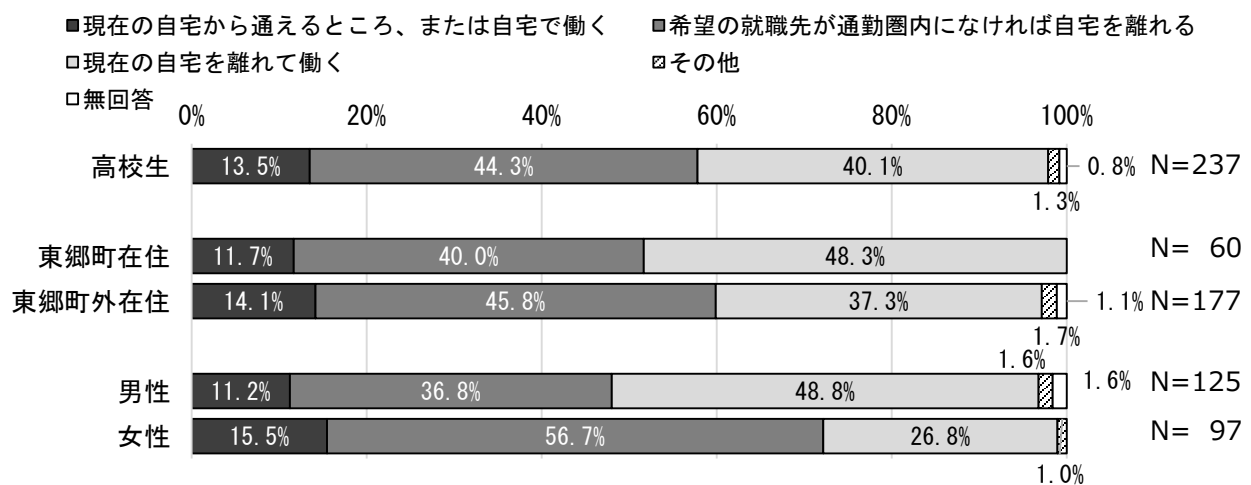


(4) 将来、就職・仕事をする際に住む場所について（設問 8）

将来、就職・仕事をする際に住む場所について尋ねたところ、「現在の自宅から通えるところ、または自宅で働く」と回答した割合が 13.5%、「現在の自宅から通いたい、希望の就職先が通勤圏内になれば自宅を離れる」が 44.3%と、あわせて 57.8%が『自宅からの通勤を希望している』と回答している。

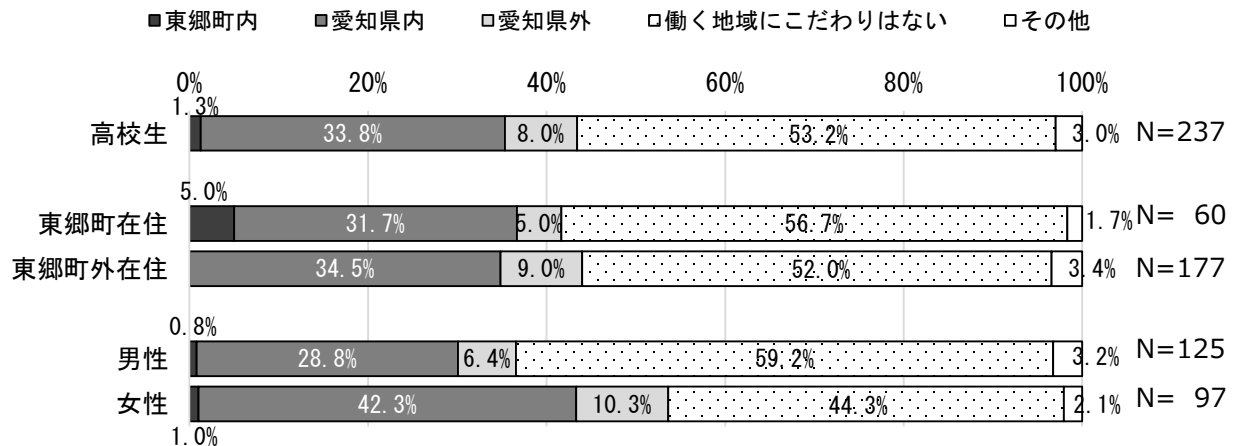
居住地別に見ると『自宅からの通勤を希望している』と回答した割合は、町内在住者では 51.7%であるのに対し、町外在住者では 59.9%と町外在住者の方が高くなっている。

また、男女別に見ると『自宅からの通勤を希望している』と回答した割合は、女性では 72.2%であるのに対し、男性では 48.0%と女性の方が高くなっている。



(5) 将来、就職する際に希望する勤務地について（設問 9）

将来、就職・仕事をする際に希望する勤務地について尋ねたところ、「東郷町内」と回答した割合が 1.3%、「愛知県内」が 33.8%、愛知県外と回答した割合が 8.0%と、東郷町内での就業意向は低くなっている。また、「働く地域にこだわりはない」と回答した割合は 53.2%と約半数を占めている。

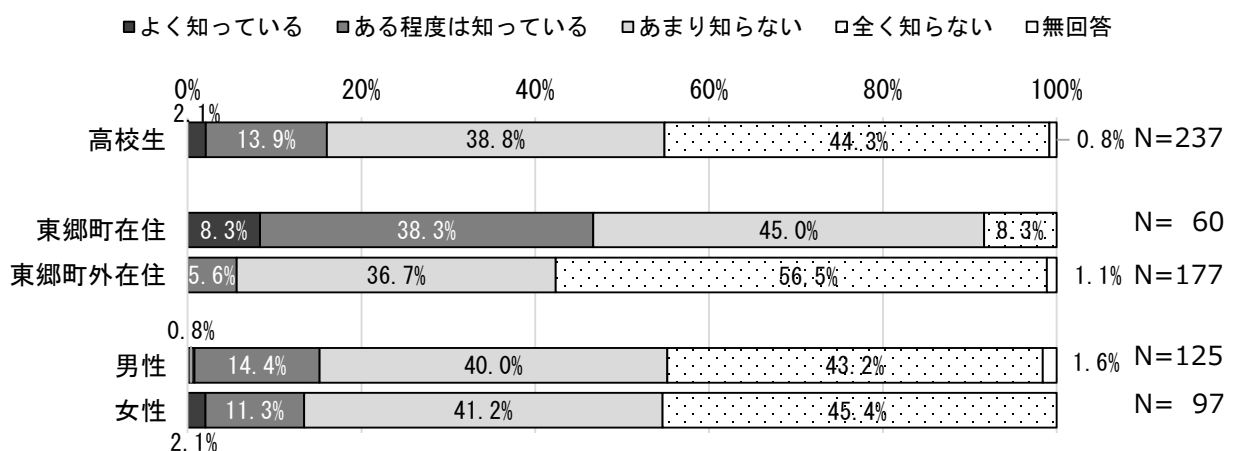


【「愛知県内」の主な回答】 名古屋市 32 人、みよし市 5 人、日進市 5 人、豊田市 2 人 等
 【「愛知県外」の主な回答】 東京都 5 人、静岡県 2 人、大阪府 2 人 等

(6) 東郷町内の会社の認知度について（設問 10）

東郷町内にどのような会社があるか知っているかを尋ねたところ、「よく知っている」が 2.1%、「ある程度は知っている」が 13.9%と、あわせて 16.0%が『東郷町内の会社を知っている』と回答しており、認知度は低い状況にある。

居住地別に見ると『東郷町内の会社を知っている』と回答した割合は、町内在住者では 46.6%であるのに対し、町外在住者では 5.6%と町外在住者の認知度は低い。



3.6. 将来の東郷町について

1) 大人になったときに東郷町がどんなまちになっていたらよいか（設問 11）

大人になったときに東郷町がどんなまちになっていたらよいか、イメージするキャッチフレーズを尋ねたところ、221 件の意見が寄せられた。

キャッチフレーズの中に使われているキーワードを『誰が』『何が』『どんな』に分類して整理したところ、『誰が』では「みんな」が 17 件、「子ども」が 12 件、「人」が 10 件「誰も」が 9 件、『何が』では「自然」が 28 件、「交通」が 15 件、「緑」が 11 件、「笑顔」が 10 件、『どんな』では「住みやすい」「豊か」が 31 件、「楽しい」が 15 件「あふれる」が 14 件と上位にあがっている。

※自由記入された回答を内容によって分類している。

分類	キーワード	他に使われていた表現	件数
誰が	みんな	皆	17
	子ども		12
	人	人々、人間、人達	10
	誰も	誰でも、誰にでも、誰からも	9
	お年寄り	高齢者	5
	若い人	若者、若人	5
何が	自然		28
	交通		15
	緑	グリーン	11
	笑顔	笑い	10
	市	東郷市	9
	活気		8
	都市	都会	5
どんな	住みやすい	すみやすい、住みごこちのよい、住みごこちの良い、住み良い	31
	豊か	ゆたか、豊富	31
	楽しい	たのしい、楽しめる、楽しそう	15
	あふれる	あふれ	14
	便利		13
	安全		12
	明るい	あかるい、明るく、あかるく	11
	安心		9
	きれい		9
	優しい	優しく、優しさ	8
	いい	良い、良く	8
	暮らしやすい	暮らしやすく、暮らしやすそうな、暮らせる、暮らす	7
	にぎやか	にぎわっている	7
	住みたい		6
	多い	多く	6
	愛される	愛されて	5
	発展	発達	5

【「大人になったときに東郷町がどんなまちになっていたらよいか」の主な意見】

- ・ みんなが楽しめるまち
- ・ 自然豊かな東郷町
- ・ 活気あふれる東郷町
- ・ 交通が便利なまち
- ・ 人が集まるようなまち
- ・ 誰でも安心して暮らせるまち
- ・ お年寄りと若者が住みたいと思えるまち
- ・ 子どもの意見の尊重
- ・ 住みたいまちランキング1位
- ・ 緑と笑顔があふれるまち
- ・ 豊かで美しい緑と水のまち
- ・ 明るく、みんなが住みやすいまち
- ・ 理想の都市・東郷市
- ・ 若者が集まるまち
- ・ 何でもできる愛知県一の便利なまち
- ・ 笑いが絶えないまち 等

2) 町長だったらぜひやってみたいこと（設問 12）

町長だったらぜひやってみたいことについて尋ねたところ、191 件の意見が寄せられた。

「公共交通基盤の整備」の 61 件や「買い物・飲食を便利にする」の 35 件、「道路交通環境整備」の 29 件等の生活利便性に関する回答や、「イベント等の開催・活性化」の 31 件や「町の目玉、観光資源の創出」の 19 件等のにぎわい創出に関する回答が多くなっている。

居住地別、男女別で見ても、上位項目の傾向に大きな差は見られないが、町内在住者や女性で「町の目玉、観光資源の創出」が少なくなっている。

※自由記入された回答を内容によって分類している。

取組内容	件数				
	合計	町内	町外	男性	女性
公共交通基盤の整備	61	16	45	35	24
買い物・飲食を便利にする	35	12	23	23	11
イベント等の開催・活性化	31	11	20	15	16
道路交通環境の整備	29	9	20	11	16
町の目玉、観光資源の創出	19	4	15	13	6
遊べる場所を作る・増やす	14	8	6	8	5
自然・環境の保全・保護	14	5	9	8	5
バスの利便性向上	13	1	12	9	4
交流人口の増大	12	1	11	8	4
施設の充実・整備	11	2	9	9	1
協働のまちづくりの推進	10	3	7	5	5
安全・安心への取り組みを進める	9	3	6	4	5
町の開発・現代化・市政化・合併等	9	1	8	6	2
福祉の充実	8	5	3	3	5
スポーツ振興	7	2	5	7	0
人口増加・少子高齢化対策	6	1	5	3	2
環境美化の推進	6	1	5	2	4
人や地域のつながり・交流の促進	6	2	4	2	4
中学校の施設充実	6	1	5	5	1
産業振興	5	2	3	4	1
暮らしやすいまち	4	1	3	1	1
財政	3	2	1	3	0
町の PR	3	0	3	1	2
雇用対策	2	1	1	2	0
文化振興	2	0	2	2	0
公園を作る、増やす	1	0	1	0	1
中学校のルール変更	1	0	1	1	0
自転車・バス通学を可とする	1	1	0	0	1
学校への視察	1	0	1	1	0
その他	9	1	8	5	2

※赤文字は上位 5 位

【「町長だったらぜひやってみたいこと」の意見詳細】

※一人の回答に複数の意見が含まれている場合、複数の分類や詳細にまたがって集計している。

分類	件数	詳細
公共交通基盤の整備	63	・交通の便を良くする、交通手段を増やす(32) ・駅をつくる(17) ・鉄道を走らせる(14)(電車(9)、地下鉄(5))
買い物・飲食を便利にする	35	・デパートやショッピングモール等を増やす(12) ・飲食店を増やす(8) ・お店を増やす(7) ・商業施設を増やす(6) ・コンビニなど買い物ができる場所を増やす(1) ・その他、特定の店舗をつくる(1)
イベント等の開催・活性化	31	・イベント、行事(具体なし)の開催(9) ・町や地域のお祭りを増やす(6) ・自然に関するイベントを開催(2) ・イルミネーションを実施(1) ・オリンピックの誘致(1) ・交流が深まるイベントを開催(6) ・ディズニーパレード実施(他市実績あり)(2) ・打ち上げ花火(2) ・有名人を招いたイベント(2)
道路交通環境の整備	27	・道路の整備(16) ・歩道の整備(4) ・自転車通行空間の整備(1) ・道路の拡幅(5) ・道路の安全性の向上(1)
町の目玉、観光資源の創出	18	・東郷町の目玉(もの、場所)をつくる(4) ・自然を活かして観光を促進する(3) ・東郷町のシンボルとなる建物をつくる(2) ・道の駅をつくり東郷町の特産物を販売する(2) ・カジノやテーマパークなどをつくる(1) ・テーマパークやショッピングモールを増やす(1) ・運動公園をつくる(1) ・空港をつくる(1) ・東郷町の特産物を創出する(1) ・博物館を増やす(1) ・繁華街のようなにぎわいを創出する(1)
遊べる場所を作る・増やす	14	・遊べる場所を増やす(11)(子ども(5)、若者(2)、中高年(1)、指定なし(3)) ・娯楽施設(カラオケ)をつくる(3)
自然・環境の保全・保護	14	・自然環境の保全(8) ・自然を生かしたイベントを実施(2) ・木を植えるなど、緑を増やす(3) ・自然を活かす(1)
バスの利用性向上	13	・バスの路線を増やす(9) ・バス停を増やす(1) ・バスの本数を増やす(3)
交流人口の増大	12	・交通利便性を良くして東郷町へ来る人を増やす(7) ・東郷町に目的地となるもの(アスレチック、繁華街、その他目玉)を作る。(3) ・外国との交流(姉妹都市、交換留学等)を行う。(2)
施設の充実・整備	11	・施設をきれいにする(3) ・運動施設を増やす、改良する(2) ・大きい図書館をつくる(2) ・利用したくなる施設を増やす(2) ・公園を整備する(1) ・自然館をつくる(1)
協働のまちづくりの推進	10	・方法の指定なしで意見を収集し、行政に反映する(4) ・アンケートにより意見を収集し、行政に反映する(2) ・弱者の意見を収集し、行政に反映する(2) ・意見を言いやすい場を創出する(1) ・話し合う機会、場を設ける(1)

分類	件数	詳細
安全・安心	9	・街灯を増やす(5) ・見守り等、子どもの安全を強化する(1) ・交通安全を推進する(1) ・防犯カメラを設置する(1) ・夜間、学校周辺のパトロールをする(1)
福祉の充実	9	・お年寄りや子どものための施設をつくる、増やす(3) ・ボランティアを推進する(2) ・医療費を安くする(2)(お年寄り(1)、指定なし(1)) ・バリアフリー、ユニバーサルデザインの推進(1) ・障がい者・障がい児のための放課後デイサービスを充実させる(1)
町の開発・現代化・市政化・合併等	8	・東郷市にする(3) ・周辺市町との合併(2) ・東郷町の都市化促進(2) ・ICT化の推進(1)
スポーツ振興	7	・大会・イベントの開催(4)(運動会(2)、マラソン大会(1)、中日ドラゴンズの試合開催(1)) ・スポーツができる施設の充実を図る(1) ・カヌーを全面的にサポートする(1) ・その他(ヨガをする)(1)
人口増加・少子高齢化対策	6	・人口を増やす(1) ・ビルなどの建物を増やして人口を増やす(1) ・雇用を創出して人口を増やす(1) ・子どもを受け入れる(1) ・若者に選ばれる町にする(1) ・商業施設を増やして人口を増やす(1)
環境美化の推進	6	・草刈りを行う(3) ・清掃活動を行う(2) ・たくさん花を植える(1)
人や地域のつながり・交流の促進	6	・子どもや高齢者との交流の機会を創出する(3) ・地域、住民との交流を増やす(2) ・外国の市や町との交流の機会を創出する(1)
学校の施設充実	6	・学校の修繕、建て替えをする(4) ・学校にエアコンを設置する(1) ・学校を増やす(1)
産業振興	5	・企業を誘致する(3) ・県外から見て存在感のある産業を発展させる(1) ・農家へ多額の投資をする(1)
暮らしやすいまち	4	・子どもにやさしい環境をつくる(1) ・どんな人も暮らしやすい町にする(1) ・住みやすいサービスを提供する(1) ・観光などで税収を増やし暮らしやすくする(1)
財政	3	・借金を減らす(3)
町のPR	3	・東郷町の行事などをPRする(1) ・東郷町の情報を発信する(1) ・東郷新聞をつくる(1)
雇用対策	2	・車関係や大手企業誘致により雇用を創出する(1) ・魅力ある産業を振興することにより雇用を創出する(1)
文化振興	2	・東郷町独自の文化、踊りを作って祭を開催する(1) ・文化財を一般公開する(1)

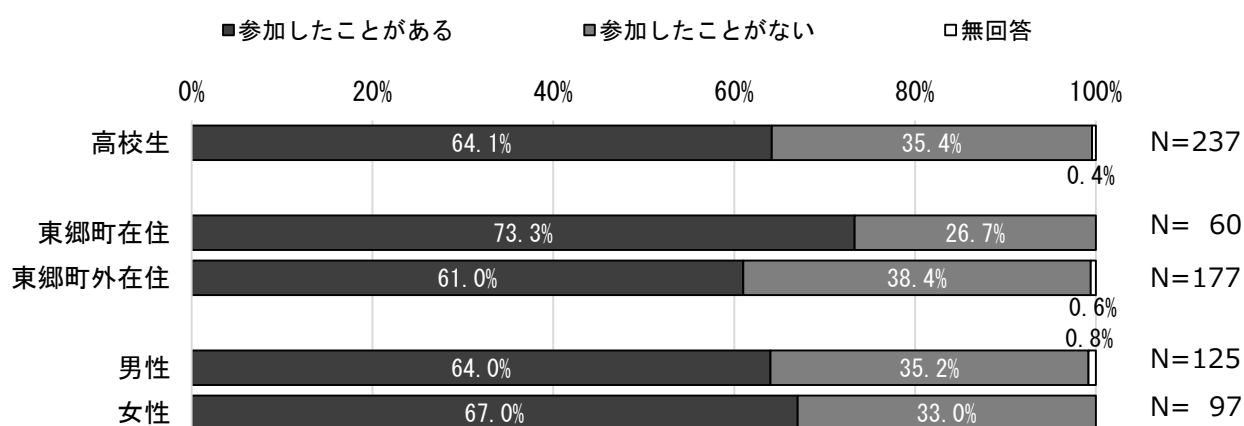
3.7. ボランティア活動について

1) ボランティア活動の経験（設問 13）

ボランティア活動に参加したことがあるかどうかを尋ねたところ、全体では「参加したことがある」が 64.1%と、高校生のボランティア活動の参加経験者は 6 割以上となっている。

居住地別にみると、「参加したことがある」との回答は、町内在住者が 73.3%と、町外在住者の 61.0%を大きく上回っている。

男女別に見ると、「参加したことがある」との回答は、女性では 67.0%、男性では 64.0%と、女性の方が若干高くなっている。

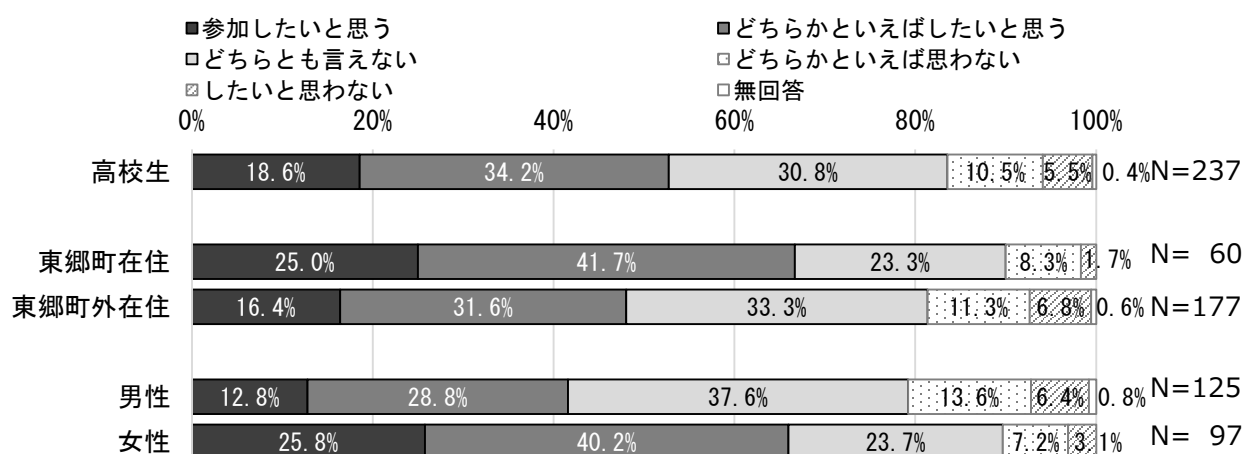


2) ボランティア活動への参加意向（設問 14）

ボランティア活動への参加意向を尋ねたところ、「参加したいと思う」「どちらかといえばしたいと思う」をあわせた『参加したいと思う』との回答は 52.8%と半数以上を占めている。

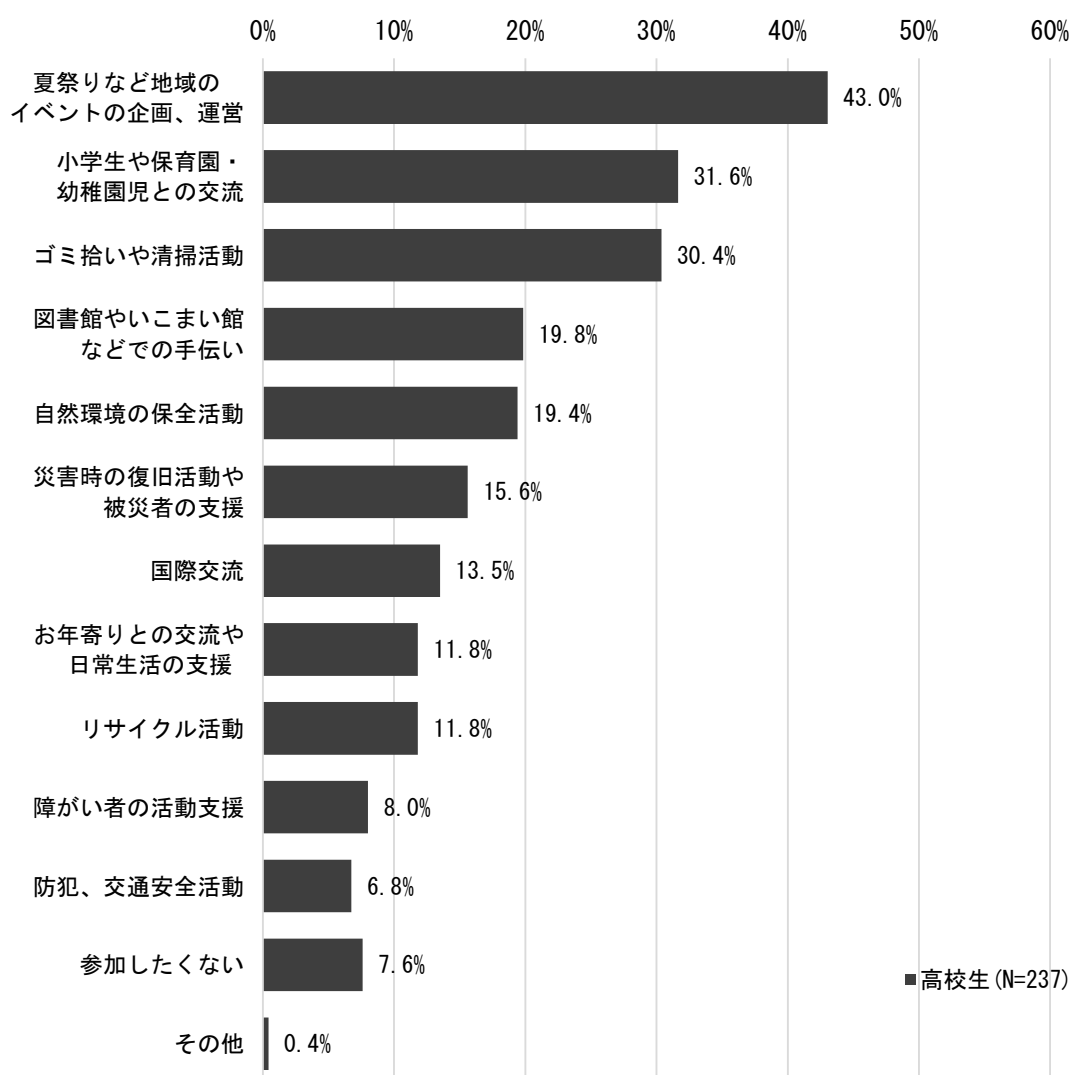
居住地別にみると、『参加したいと思う』との回答は町内在住者が 66.7%、町外在住者の 48.0%を大きく上回っている。

男女別に見ると、『参加したいと思う』との回答は女性では 66.0%と、男性の 41.6%を大きく上回っている。



3) ボランティア活動で参加してみたい取り組み（設問 15）【複数回答】

ボランティア活動で参加してみたい取り組みについて尋ねたところ、「夏祭りなど地域のイベントの企画、運営」が 43.0%と最も多く、次いで「小学生や保育園・幼稚園児との交流」が 31.6%、「ゴミ拾いや清掃活動」が 30.4%の順に高くなっている。



4. 事業者アンケート

4.1. 調査概要

(1) 調査の概要

1) 調査目的

「第6次東郷町総合計画」の策定にあたって、東郷町内に事業所を有する事業者を対象として、日ごろの事業活動やまちづくりとの関わり等を把握し、計画づくりに活用することを目的として実施した。

2) 調査項目

- 事業者の概要について
- 東郷町における事業環境について
- 従業者について
- まちづくりとの関わりについて
- 自由意見

3) 調査対象

東郷町内事業者

4) 調査方法

郵送配布・回収

5) 調査期間

令和元年9月～10月

6) 回収状況

- 配布数 200 票
- 有効回収数 81 票
- 有効回収率 40.5%

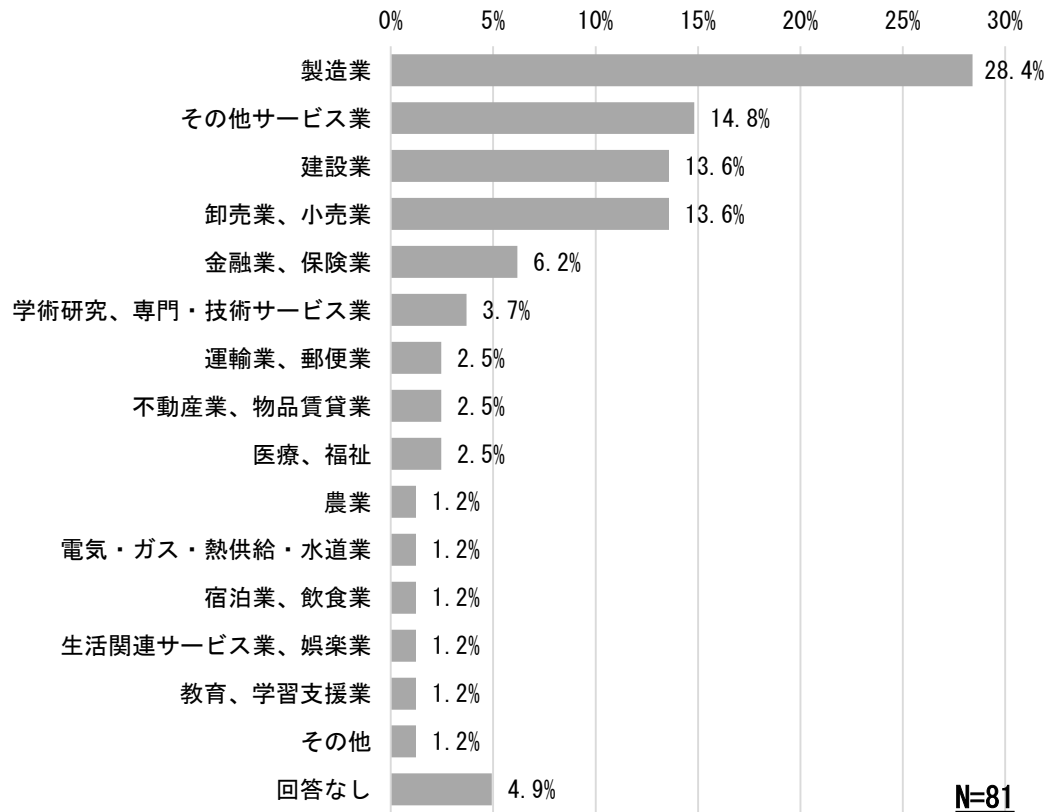
(2) 調査結果の見方

- 基数となる実数はNとして示しています。
- 1人の回答者が複数回答する設問では「複数回答」と表示しています。この場合、その合計が基数を上回ることがあります。

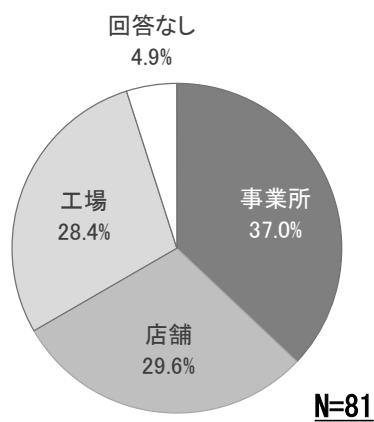
4.2. 調査結果

4.2.1. 回答者の属性について

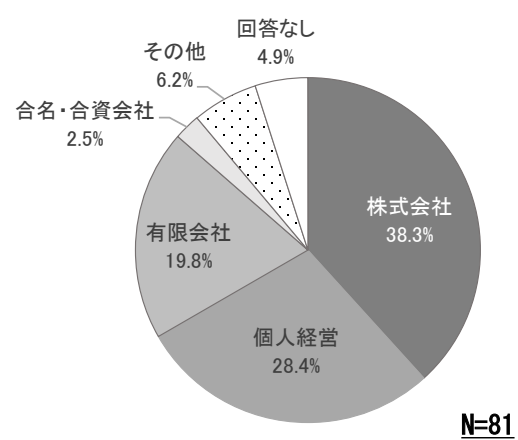
■業種（設問 1-1）



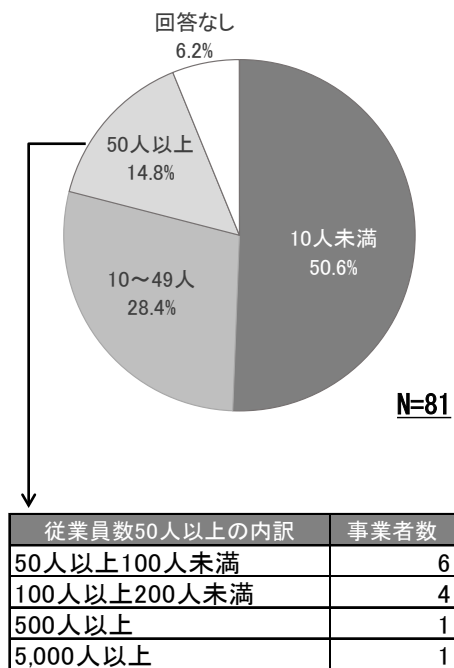
■事業所の形態（設問 1-2）



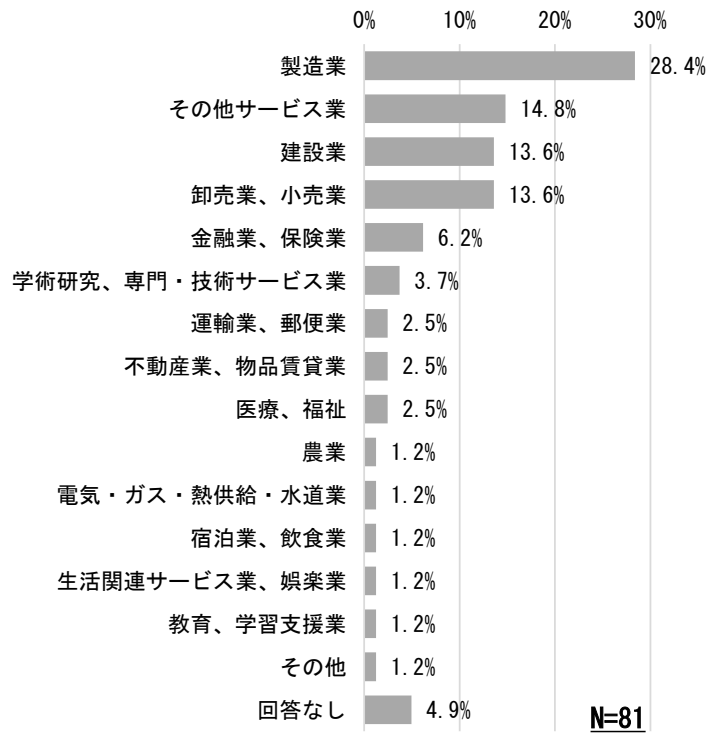
■経営形態（設問 1-3）



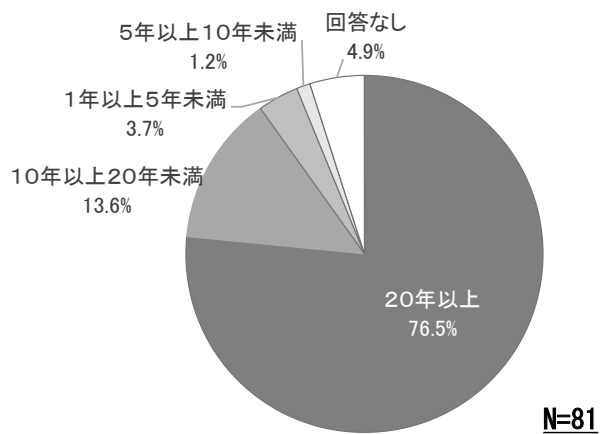
■従業員数（設問 1-4-1）



■東郷町在住の従業員数（設問 1-4-2）



■東郷町での事業年数（設問 1-5）

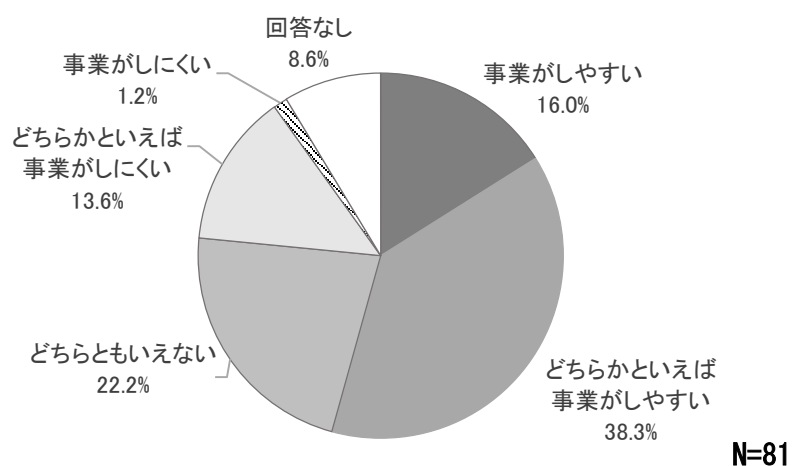


4.2.2. 東郷町における事業環境について

1) 事業のしやすさについて（設問2）

東郷町での事業のしやすさについては、「事業がしやすい」「どちらかといえば事業がしやすい」を合わせた『事業がしやすい』と回答した事業者は全体の約5割を占めている。

また、「事業がしにくい」「どちらかといえば事業がしにくい」と回答した事業者は合わせて15%程度となっている。



■事業所の形態別、従業員数別

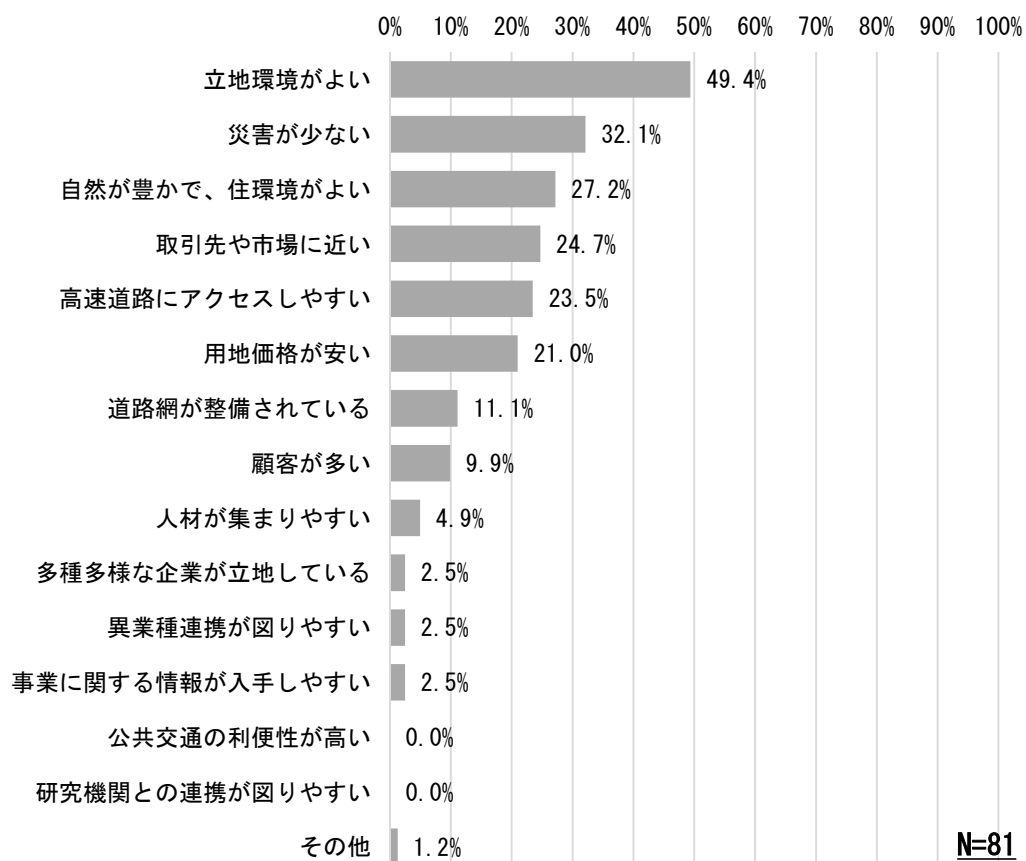
事業所の形態別にみると、『事業がしやすい』と回答した事業者が最も多かったのは「工場」で、次いで「事業所」「店舗」となっている。

従業員数別にみると、『事業がしやすい』と回答した事業者が最も多かったのは従業員数「10～49人」で78.3%、「10人未満」の事業者では43.9%と低くなっている。



2) 東郷町で事業を展開するうえでのメリットについて（設問 3）【複数回答】

東郷町で事業を展開するうえでのメリットについて、最も多かった回答は「立地環境がよい」で、約 5 割の事業者が選択している。次いで多かった回答は「災害が少ない」「自然が豊かで、住環境がよい」で、約 3 割の事業者が選択しており、環境面等をメリットと捉える事業者が多く見られる。



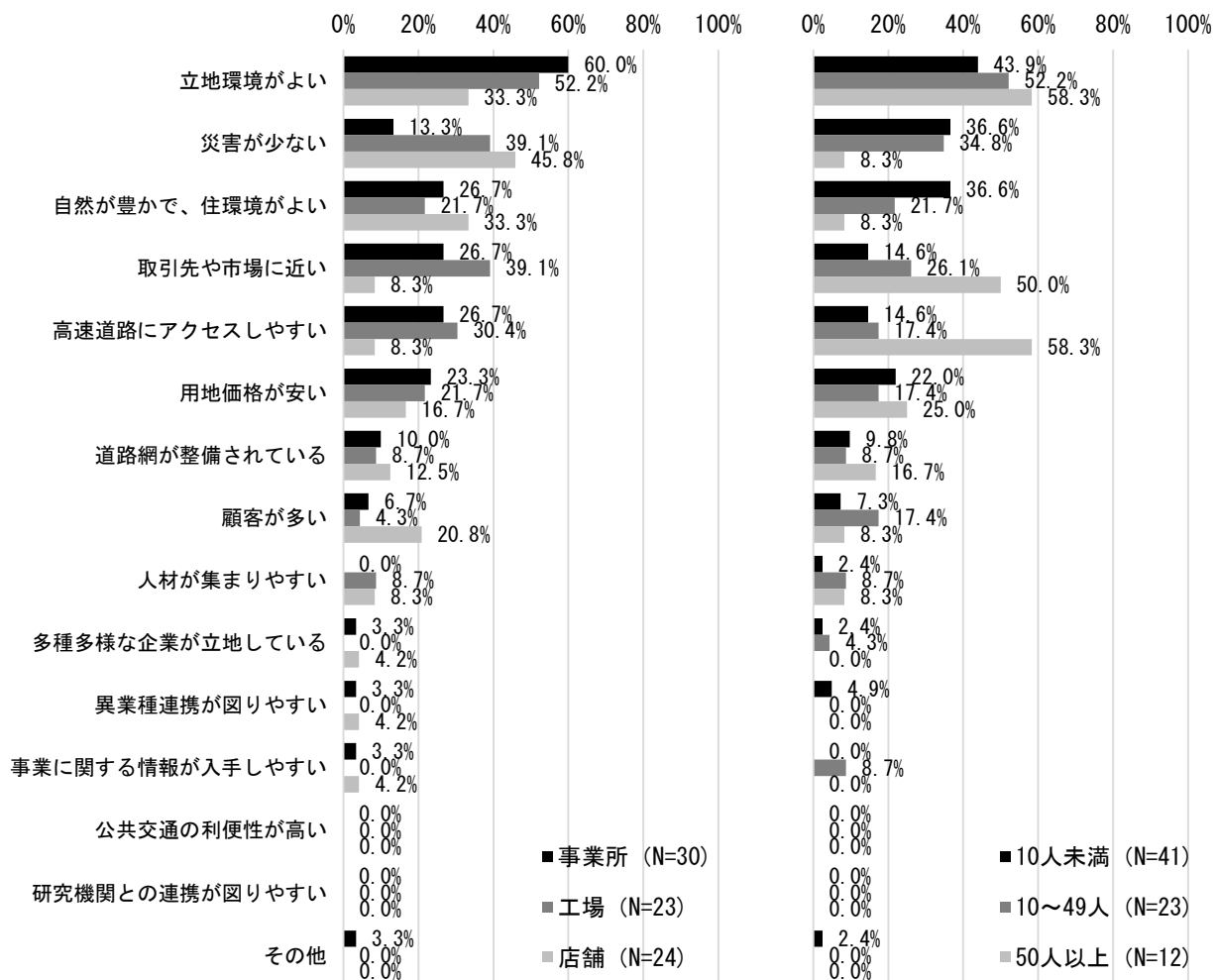
【その他の内容】

・騒音についてうるさく言われない。廻りに民家が少ないから。

■事業所の形態別、従業員数別

事業所の形態別にみると、全般的に回答数の多かった『立地環境がよい』について、「事業所」と「工場」では5割以上の事業者が選択しているが、「店舗」では3割程度となっている。

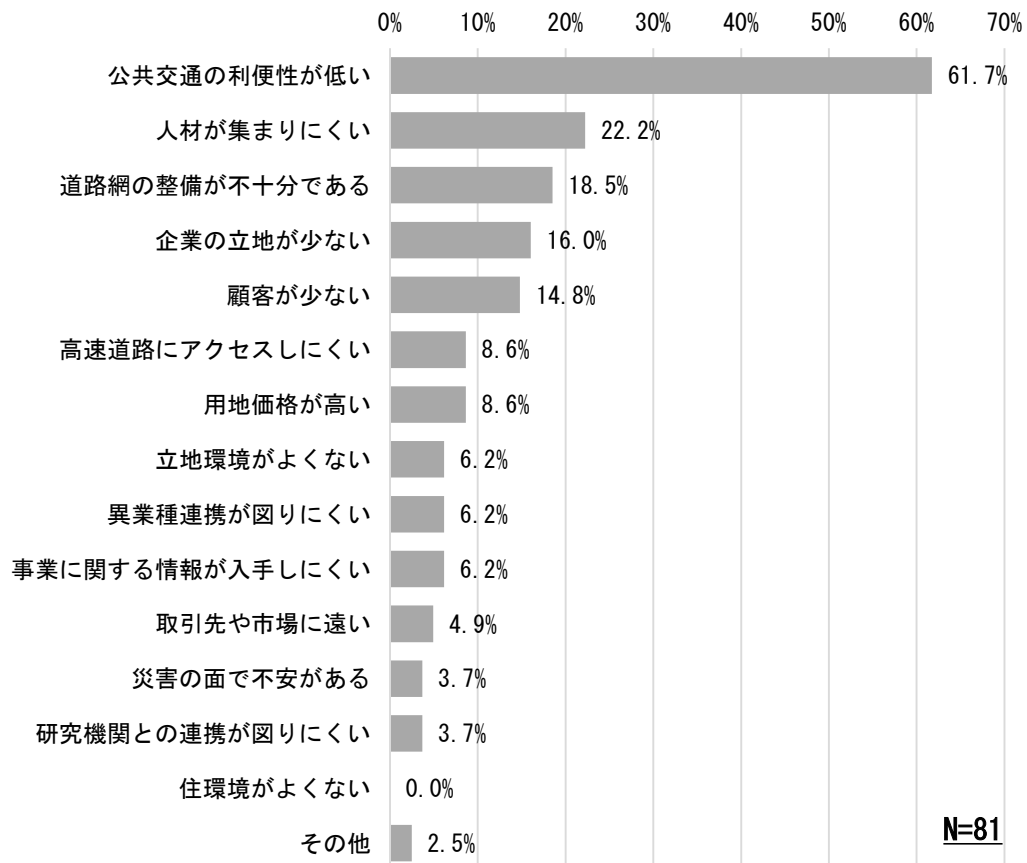
従業員数別にみると、「立地環境がよい」を選択した事業者の割合は従業員数が多いほど高く、従業員数が「50人以上」の事業者では「取引先や市場に近い」「高速道路にアクセスしやすい」等の選択についても5割を上回っている。



東郷町で事業を展開するうえでのメリット 上位項目			
事業所の形態別（事業者数）		従業員数別（事業者数）	
事業所 N=30	立地環境がよい（18） 自然が豊かで、住環境がよい（8） 取引先や市場に近い（8） 高速道路にアクセスしやすい（8）	10人未満 N=41	立地環境がよい（18） 災害が少ない（15） 自然が豊かで、住環境がよい（15） 用地価格が安い（9）
工場 N=23	立地環境がよい（12） 災害が少ない（9） 取引先や市場に近い（9） 高速道路にアクセスしやすい（7）	10~49人 N=23	立地環境がよい（12） 災害が少ない（8） 取引先や市場に近い（6） 自然が豊かで、住環境がよい（5）
店舗 N=24	災害が少ない（11） 立地環境がよい（8） 自然が豊かで、住環境がよい（8） 顧客が多い（5）	50人以上 N=12	立地環境がよい（7） 高速道路にアクセスしやすい（7） 取引先や市場に近い（6）

3) 東郷町で事業を展開する上でのデメリットについて（設問 4）【複数回答】

東郷町で事業を展開するうえでのデメリットについて、最も多かった回答は「公共交通の利便性が低い」で、約 6 割の事業者が選択している。次いで多かった回答は「人材が集まりにくい」「道路網の整備が不十分である」で、約 2 割の事業者が選択しており、交通利便性の低さをデメリットと捉える事業者が多く見られる。



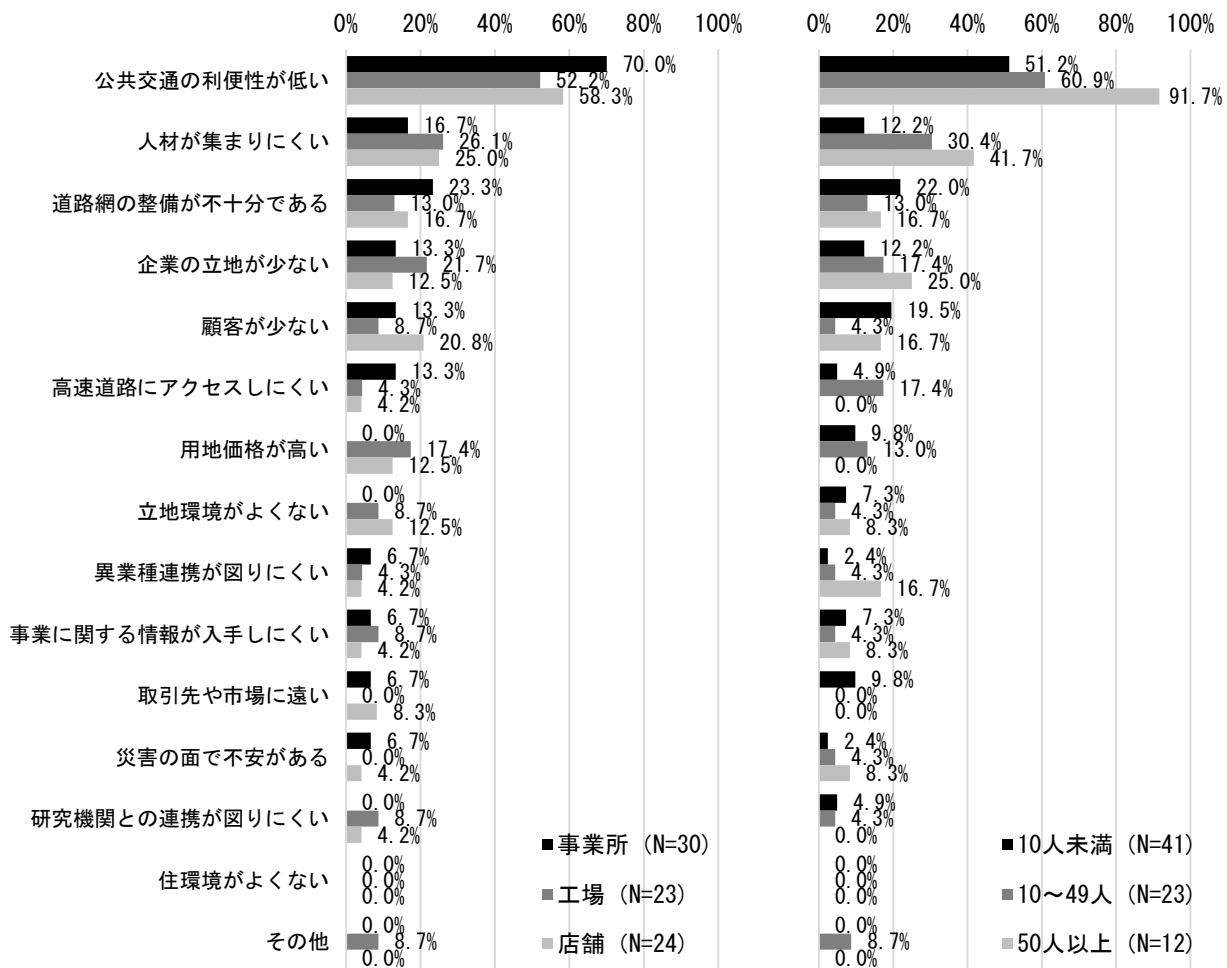
【その他の内容】

- ・ 準工業地域
- ・ 工場が建てにくい

■事業所の形態別、従業員数別

事業所の形態別にみると、全般的に回答数の多かった「公共交通の利便性が低い」について、最も選択した事業者が多かったのは「事業所」で約7割の事業者が選択している。

従業員数別にみると、「公共交通の利便性が低い」を選択した事業者の割合は従業員数が多いほど高く、従業員数「50人以上」の事業者9割を上回っている。従業員数が多いほど東郷町外在住の従業員割合が高いことから、通勤利便性と関与していることが考えられる。

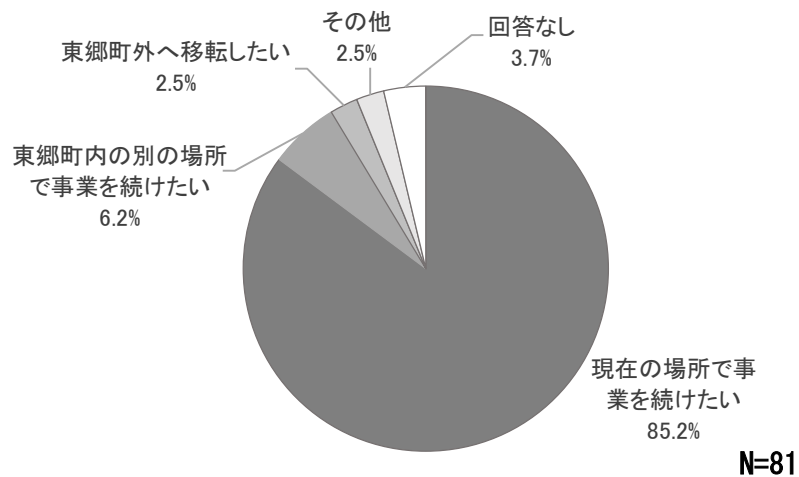


東郷町で事業を展開するうえでのデメリット 上位項目			
事業所の形態別（事業者数）		従業員数別（事業者数）	
事業所 N=30	公共交通の利便性が低い（21） 道路網の整備が不十分である（7） 人材が集まりにくい（5）	10人未満 N=41	公共交通の利便性が低い（21） 道路網の整備が不十分である（9） 顧客が少ない（8）
工場 N=23	公共交通の利便性が低い（12） 人材が集まりにくい（6） 企業の立地が少ない（5）	10～49人 N=23	公共交通の利便性が低い（14） 人材が集まりにくい（7）
店舗 N=24	公共交通の利便性が低い（14） 人材が集まりにくい（6） 顧客が少ない（5）	50人以上 N=12	公共交通の利便性が低い（11） 人材が集まりにくい（5）

4) 東郷町内での事業継続意向について（設問 5）

東郷町内での事業継続意向については、「現在の場所で事業を続けたい」と回答した事業者は9割近くにのぼり、大半の事業者が現在の場所での事業継続意向を示している。

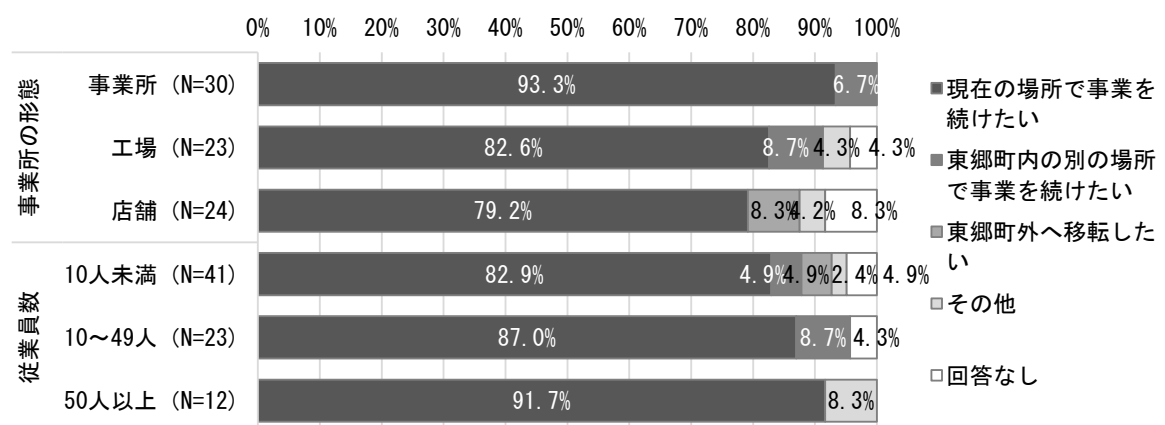
「東郷町内の別の場所で事業を続けたい」と回答した事業者は、用地確保等、事業を継続していく上での条件や公共交通利便性の低さ等を理由として挙げている。



■事業所の形態別、従業員数別

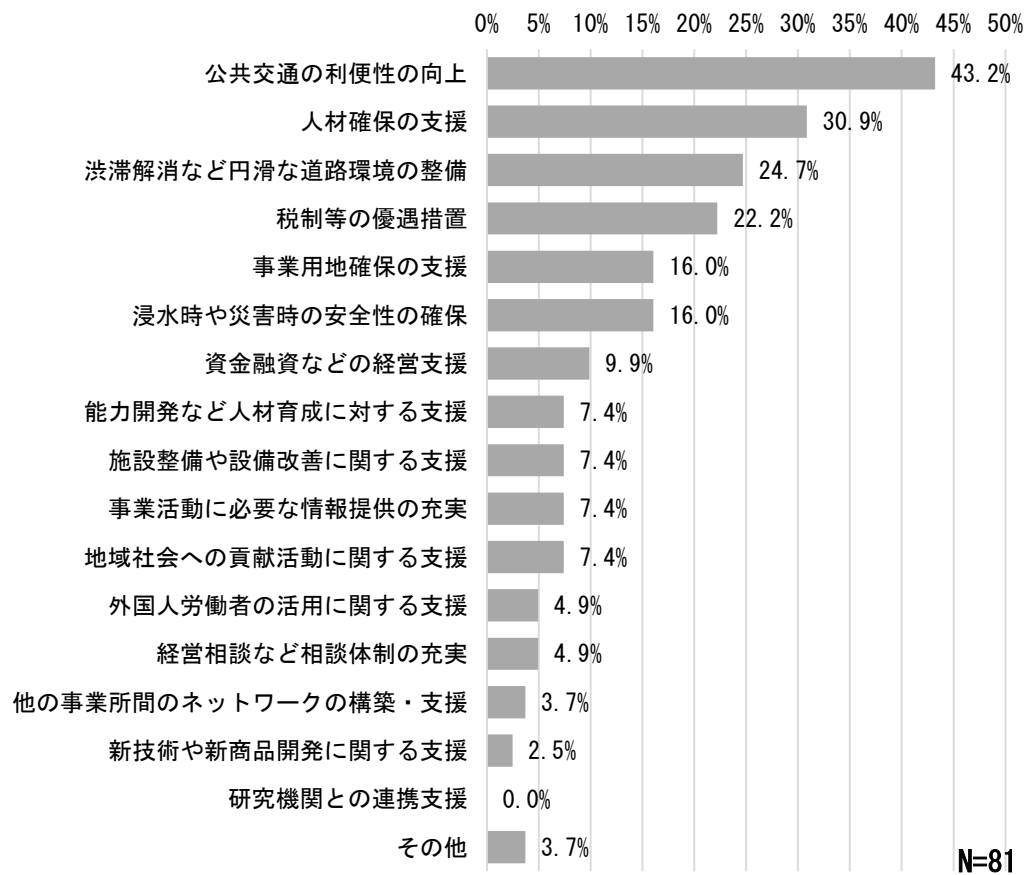
事業所の形態別にみると、東郷町内での事業継続意向が最も高かったのは「事業所」で、次いで「工場」「店舗」となっている。

従業員数別にみると、東郷町内での事業継続意向が最も高かったのは従業員数「10～49人」ですが、「現在の場所で事業を続けたい」と回答した事業者割合は従業員数「50人以上」の事業者となっている。



5) 今後の事業展開において必要と思われる町の施策について（設問6）【複数回答】

今後の事業展開において必要と思われる町の施策について、最も多かった回答は「公共交通の利便性の向上」で、約4割の事業者が選択している。次いで多かった回答は「人材確保の支援」「渋滞解消など円滑な道路環境の整備」で、3割前後の事業者が選択しており、事業展開において人や物資の輸送が重要視されていると考えられる。



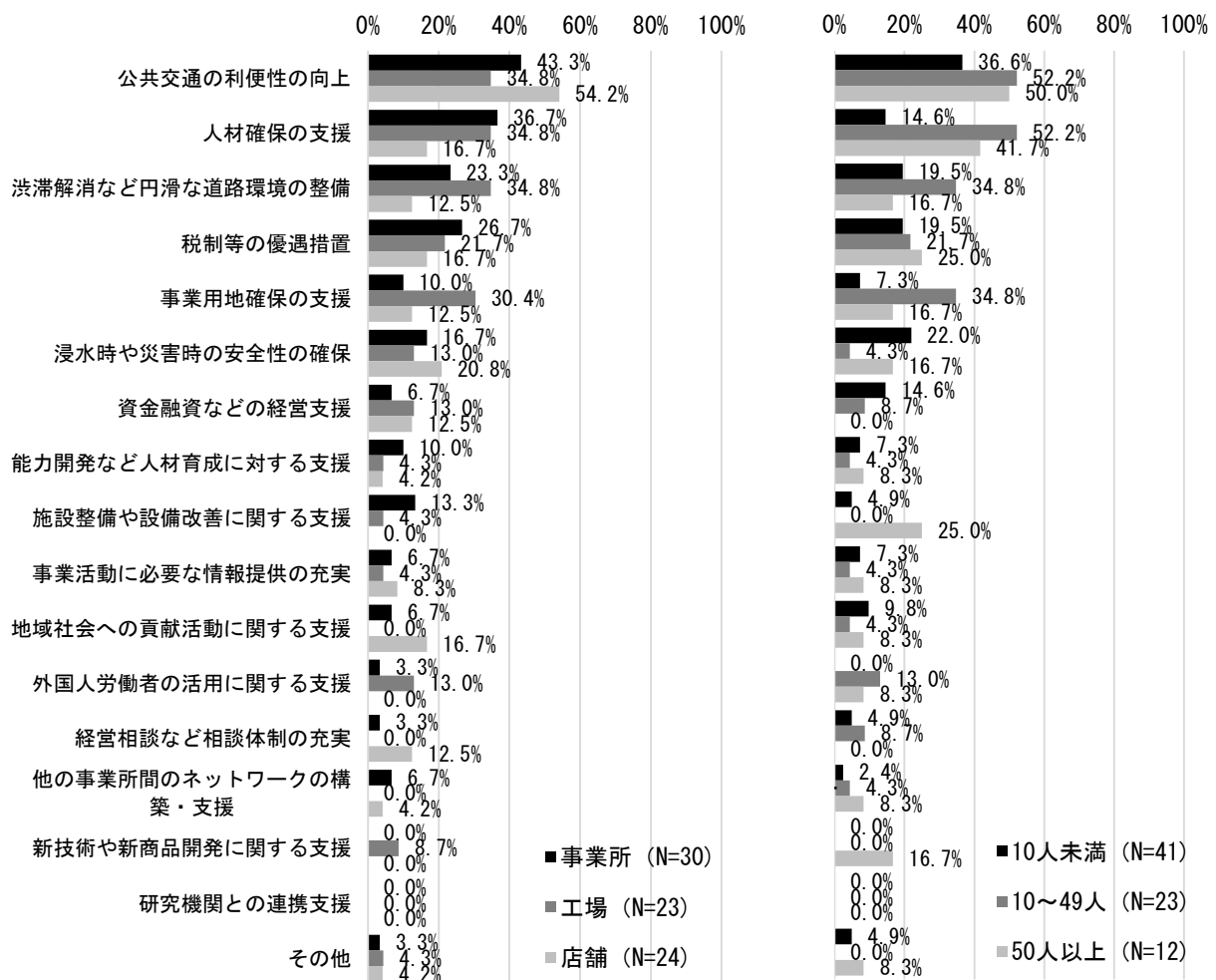
【その他の内容】

- ・市街化調整区域の見直し

■事業所の形態別、従業員数別

事業所の形態別にみると、全般的に回答数の多かった「公共交通の利便性の向上」について、最も多かったのは「店舗」で5割以上の事業者が選択している。

従業員数別にみると、「公共交通の利便性の向上」を選択した事業者の割合は従業員数「10～49人」「50人以上」の事業者で5割を上回っており、「人材確保の支援」についても選択した事業者の割合が高くなっている。



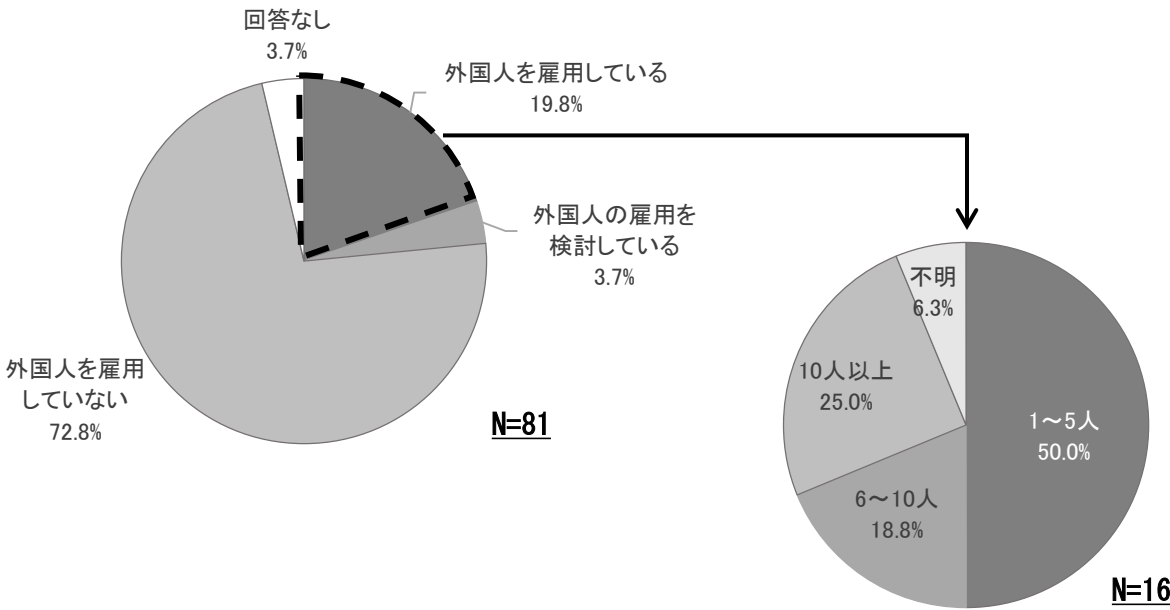
今後の事業展開において必要と思われる町の施策 上位項目					
事業所の形態別（事業者数）			従業員数別（事業者数）		
事業所 N=30	公共交通の利便性の向上（13）		10人未満 N=41	公共交通の利便性の向上（15）	
	人材確保の支援（11）			浸水時や災害時の安全性の確保（9）	
	税制等の優遇措置（8）			渋滞解消など円滑な道路環境の整備（8）	
	渋滞解消など円滑な道路環境の整備（7）			税制等の優遇措置（8）	
工場 N=23	公共交通の利便性の向上（8）		10～49人 N=23	公共交通の利便性の向上（12）	
	人材確保の支援（8）			人材確保の支援（12）	
	渋滞解消など円滑な道路環境の整備（8）			渋滞解消など円滑な道路環境の整備（8）	
	事業用地確保の支援（7）			事業用地確保の支援（8）	
店舗 N=24	公共交通の利便性の向上（13）		50人以上 N=12	公共交通の利便性の向上（6）	
	浸水時や災害時の安全性の確保（7）			人材確保の支援（5）	

4.2.3. 従業者について

1) 外国人の雇用の有無について（設問 7）

外国人を雇用については、全体の 81 事業者中 16 事業者（約 2 割）が外国人を雇用していると回答している。

外国人の雇用人数については、『1～5 人』と回答した事業者が最も多く、約 5 割を占めている。



■事業所の形態別、従業員数別

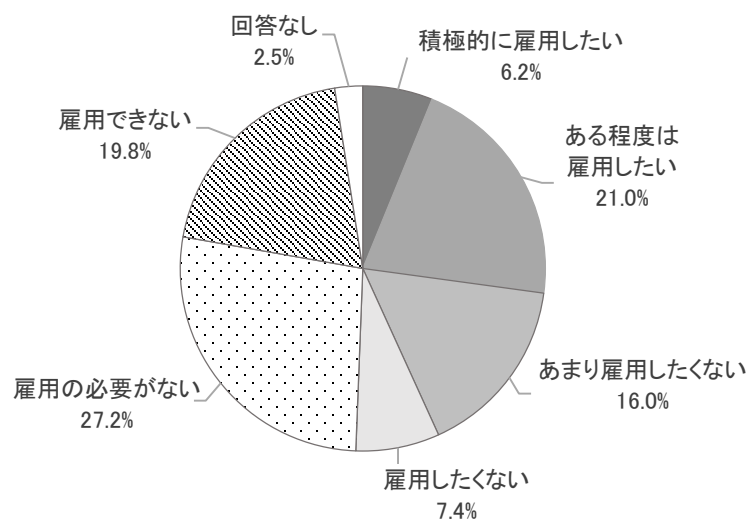
事業所の形態別にみると、「外国人を雇用している」との回答が最も多かったのは「工場」で、次いで「事業所」が高く、「店舗」では 1 割未満となっている。

従業員数別にみると、「外国人を雇用している」との回答は、従業員数「10～49 人」「50 人以上」で 3 割以上となっており、「10 人未満」の事業者では 1 割未満となっている。



2) 外国人の雇用意向について（設問 8）

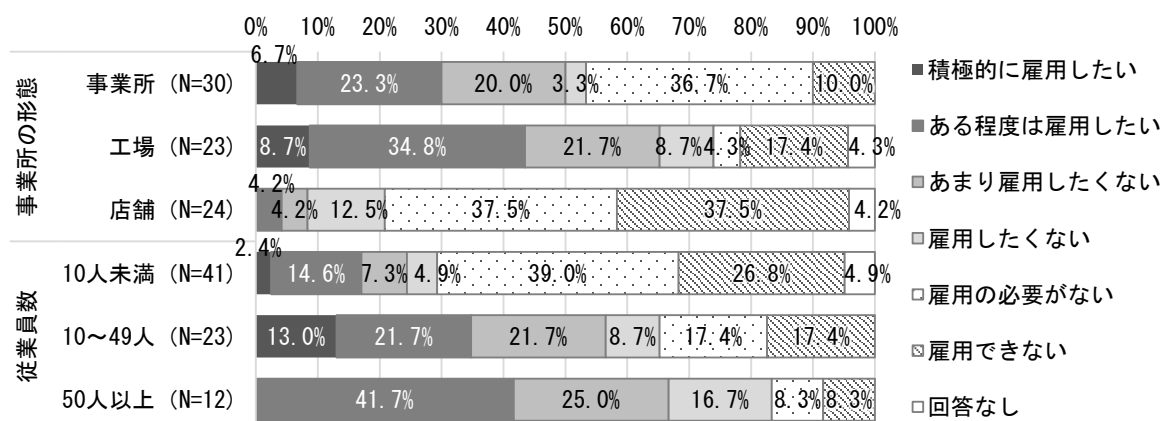
外国人の雇用意向について、「積極的に雇用したい」「ある程度は雇用したい」と回答した事業者は約 3 割で、約 7 割の事業者が外国人の雇用には消極的であるという結果が見られた。



■事業所の形態別、従業員数別

事業所の形態別にみると、外国人の雇用意向のある事業者の割合が最も高かったのは「工場」で、次いで「事業所」が高く、「店舗」では外国人の雇用意向は 1 割未満となっている。

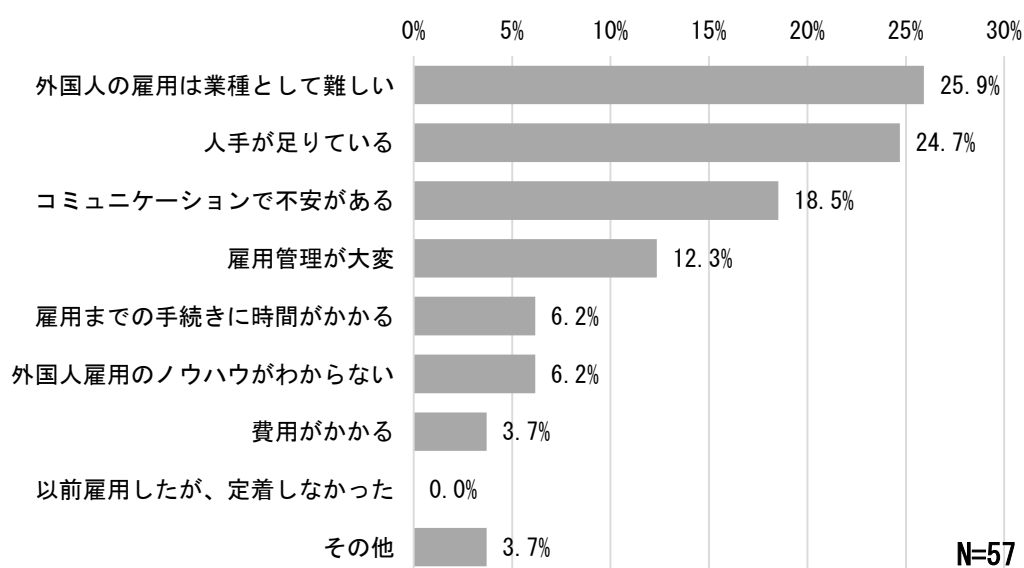
従業員数別にみると、外国人の雇用意向のある事業者の割合（「積極的に雇用したい」と「ある程度は雇用したい」の合計）が最も高かったのは従業員数「50 人以上」で、従業員数が少なくなるほど外国人の雇用意向は低くなっている。



3) 外国人の雇用意向が消極的な理由について（設問 8-1）【複数回答】

外国人の雇用意向が消極的な 57 の事業者にその理由を尋ねたところ、「外国人の雇用は業種として難しい」「人手が足りている」を選択した事業者が各 25%程度と、外国人の雇用の必要性が低い回答内容となっている。

その他の回答として、「コミュニケーションで不安がある」「雇用管理が大変」「雇用までの手続きに時間がかかる」「外国人雇用のノウハウがわからない」等、外国人を雇用した際に考えられる諸問題についての回答も見られた。



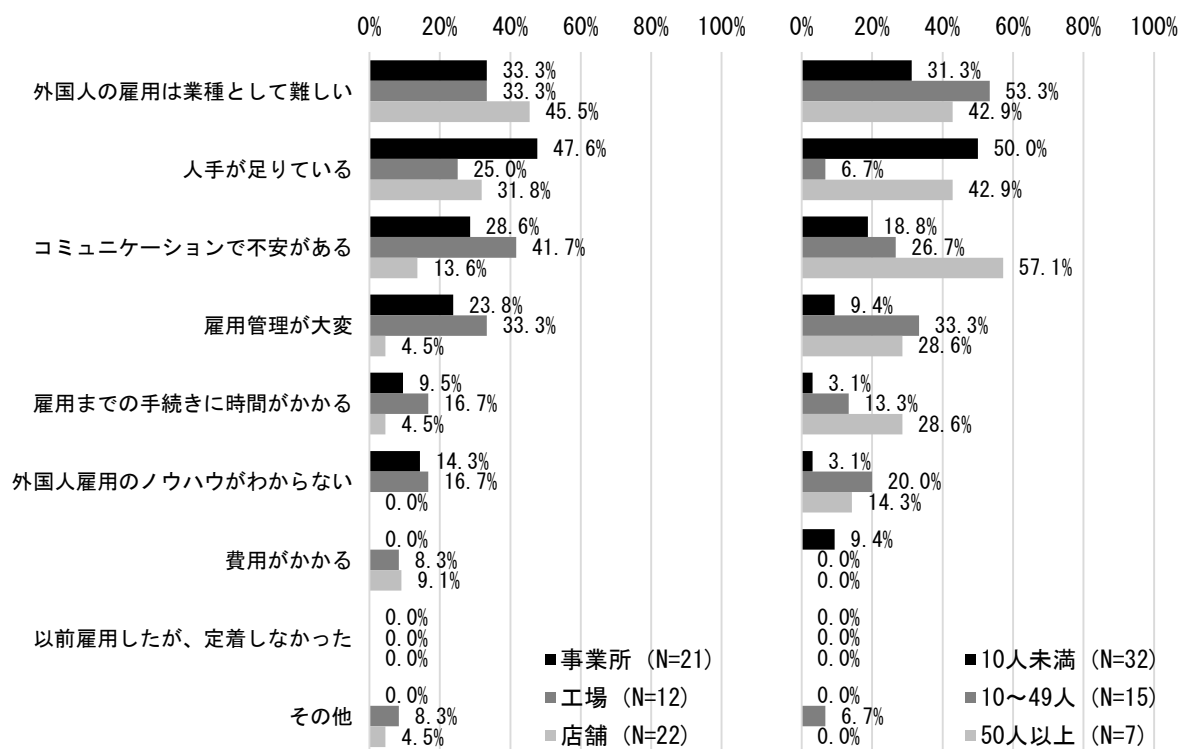
【雇用しない理由 その他】

- ・この先いつ閉店するか考えているから
- ・定着するか不安、技術の流出の不安
- ・運転の仕事のため

■事業所の形態別、従業員数別

事業所の形態別にみると、「事業所」や「店舗」では「外国人の雇用は業種として難しい」「人手が足りている」等、外国人の雇用の必要性が低い内容が多くなっているが、「工場」では外国人を雇用した際に考えられる諸問題についての内容が多くなっている。

従業員数別にみるとかなりばらつきが見られ、従業員数「10人未満」の事業者では「人手が足りている」の回答が最も多く、従業員数「10～49人」の事業者は「外国人の雇用は業種として難しい」が多く「人手が足りている」が少ない。従業員数「50人以上」の事業者では「コミュニケーションで不安がある」が多くなっており、従業員数規模によって異なる課題があると考えられる。



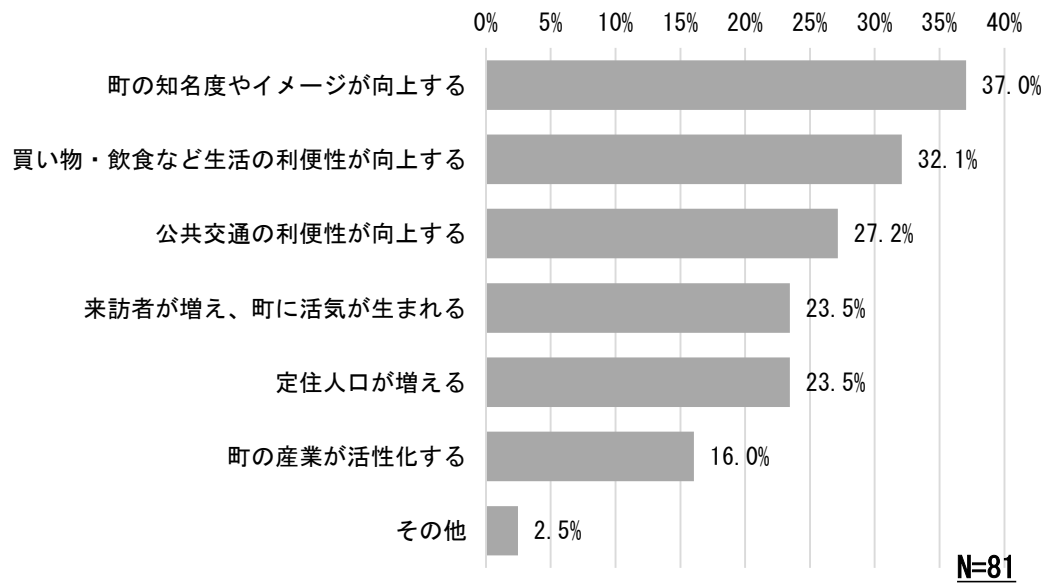
外国人の雇用意向が消極的な理由 上位項目			
事業所の形態別（事業者数）		従業員数別（事業者数）	
事業所 N=21	人手が足りている (10)	10人未満 N=32	人手が足りている (16)
	外国人の雇用は業種として難しい (7)		外国人の雇用は業種として難しい (10)
	コミュニケーションで不安がある (6)		コミュニケーションで不安がある (6)
	雇用管理が大変 (5)		
工場 N=12	コミュニケーションで不安がある (5)	10～49人 N=15	外国人の雇用は業種として難しい (8)
	外国人の雇用は業種として難しい (4)		雇用管理が大変 (5)
	雇用管理が大変 (4)		コミュニケーションで不安がある (4)
店舗 N=22	外国人の雇用は業種として難しい (10)	50人以上 N=7	コミュニケーションで不安がある (4)
	人手が足りている (7)		外国人の雇用は業種として難しい (3)
			人手が足りている (3)

4.2.4. まちづくりとの関わりについて

1) セントラル開発に期待すること（設問 9）【複数回答】

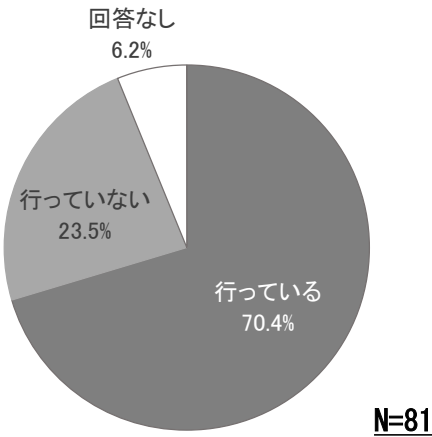
セントラル開発に期待することについて、最も多かった回答は「町の知名度やイメージが向上する」で、約4割の事業者が、次いで多かった回答は「買い物・飲食など生活の利便性が向上する」「公共交通の利便性が向上する」で、それぞれ約3割の事業者が選択している。

一方、「町の産業が活性化する」と回答した事業者は2割に満たない状況となっている。



2) 地域貢献活動の有無について（設問 10）

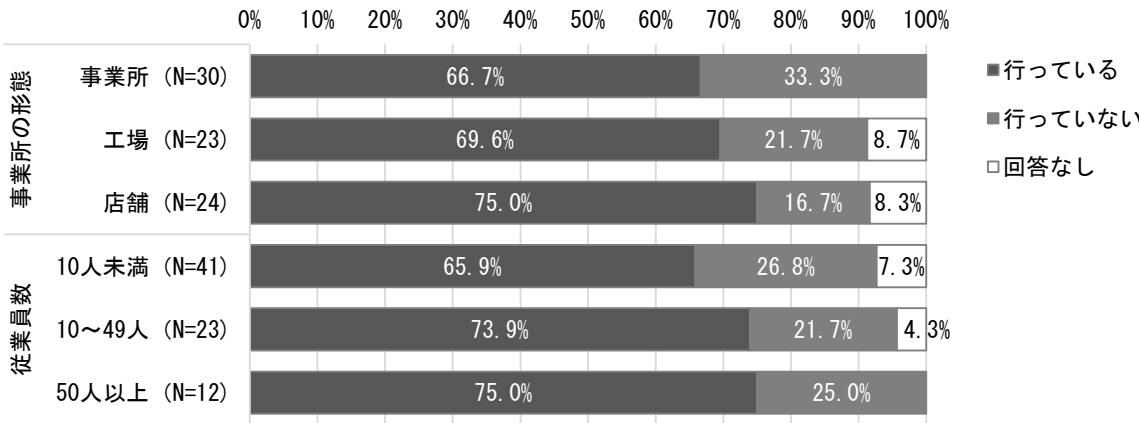
地域貢献活動を行っていると回答した事業者は全体の 7 割を占め、町内の多くの事業者が何らかの社会貢献活動を行っているとは回答している。



■事業所の形態別、従業員数別

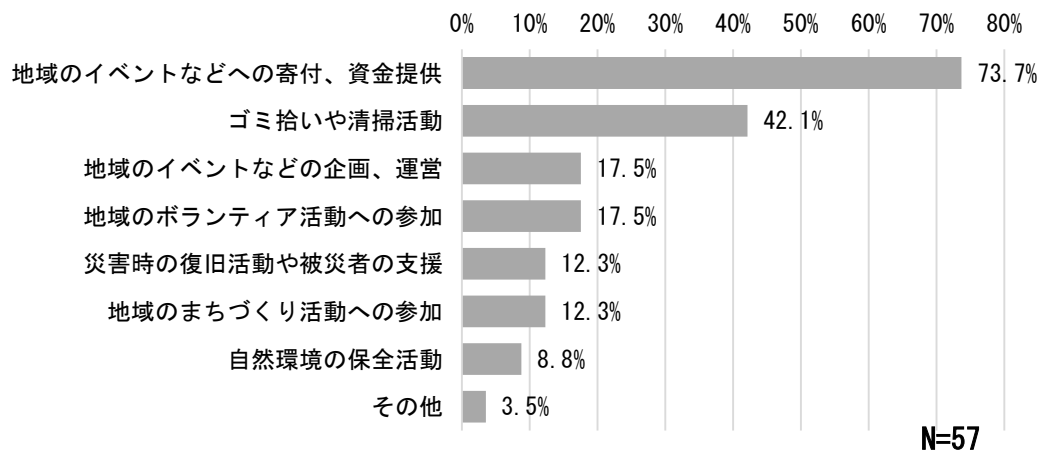
事業所の形態別にみると、「地域貢献活動を行っている」との回答が最も多いのは「店舗」で、次いで「工場」が多く、「事業所」が最も少なくなっている。

従業員数別にみると、「地域貢献活動を行っている」と回答した事業者は従業員数「10～49人」「50人以上」がほぼ同等の 75%程度となっており、「10人未満」の事業者では7割を下回っている。



3) 現在行っている地域貢献活動（設問 11-1）【複数回答】

地域貢献活動を行っているとは回答した 57 の事業者に、現在行っている地域貢献活動について確認したところ、最も多かった回答は「地域のイベントなどへの寄付、資金提供」で、7 割以上の事業者が選択している。次いで多かった回答は「ゴミ拾いや清掃活動」で 4 割程度となっている。それ以外の社会貢献活動については 2 割未満となっている。

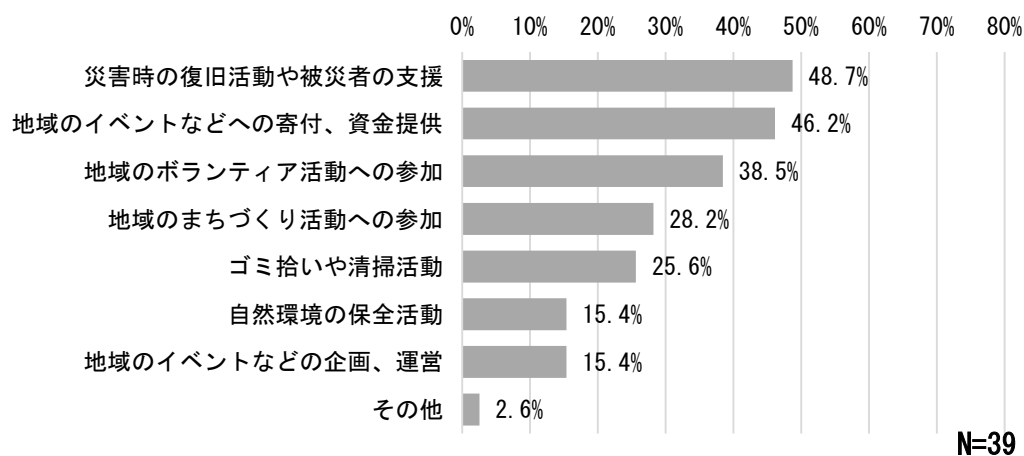


【その他の記入内容】

・ 社会福祉協議会に寄付 ・ タオルの寄付

4) 今後取り組みたい地域貢献活動（設問 11-2）【複数回答】

今後取り組みたい地域貢献活動について回答した 39 の事業者に、その地域貢献活動の内容について尋ねた結果では、最も多かった回答は「災害時の復旧活動や被災地の支援」「地域のイベントなどへの寄付、資金提供」で、5 割近くの事業者が選択している。その他、多かった回答は「地域のボランティア活動への参加」で、約 4 割となっている。



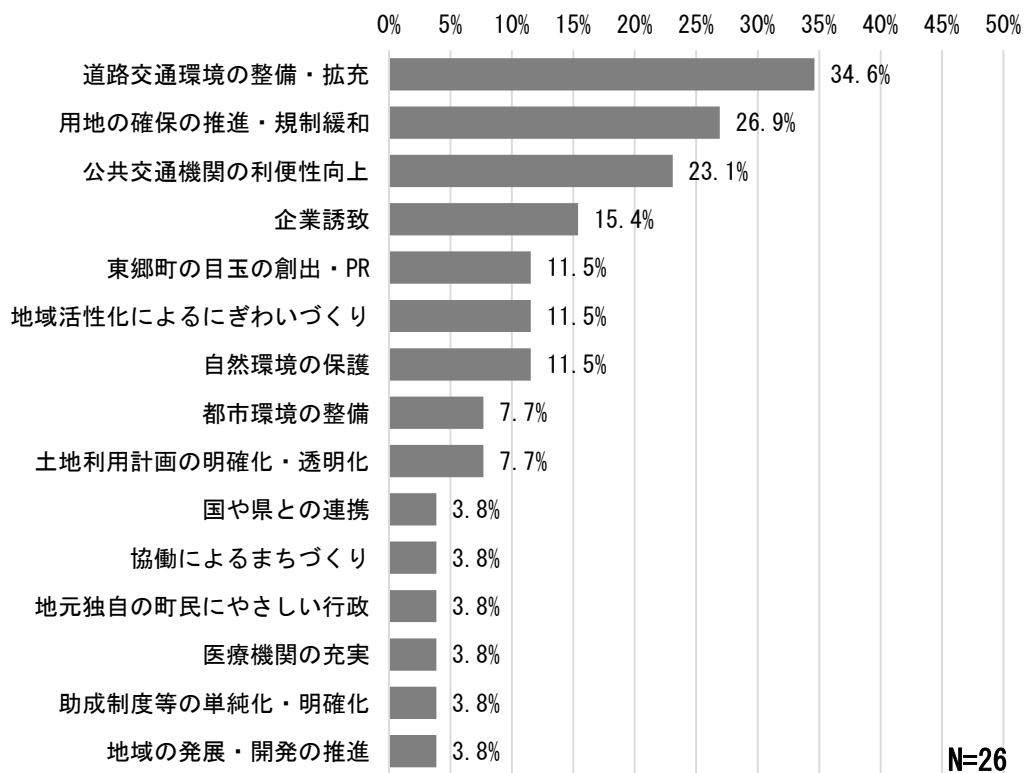
【その他の記入内容】

・ 特になし

4.2.5. まちづくりに関する意見（設問13）【自由記述】

東郷町のまちづくりに関するご意見、ご要望、ご提案等、自由意見を尋ねたところ、27 事業者から回答があった

回答内容からキーワードを拾いだし集計を行ったところ、「道路交通環境の整備・拡充」に関する意見が最も多く、次いで「用地の確保の推進・規制緩和」「公共交通機関の利便性向上」に関する意見の順に多くなっている。



5. 区・自治会アンケート

5.1. 調査概要

(1) 調査の概要

1) 調査目的

「第6次東郷町総合計画」の策定にあたって、区・自治会を対象として、日ごろの地域活動やまちづくりで課題に思っていることや必要な支援策を把握し、計画づくりに活用することを目的として実施した。

2) 調査項目

- 区・自治会の概要について
- 区・自治会活動について
- 東郷町の強み・弱み
- 町政に対する評価
- これからのまちづくりについて
- 自由意見

3) 調査対象

区・自治会

4) 調査方法

郵送配布・回収

5) 調査期間

令和元年7月19日（金）（配布）～8月23日（金）

6) 回収状況

- 回収数 17 票

(2) 調査結果の見方

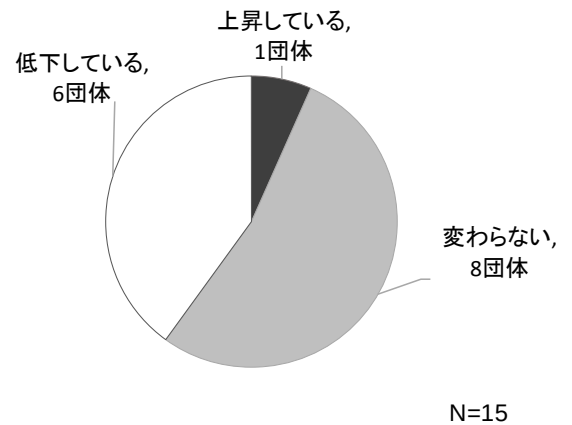
- 基数となる実数はNとして示しています。
- 1人の回答者が複数回答する設問では「複数回答」と表示しています。この場合、その合計が基数を上回ることがあります。

5.2. 調査結果

5.2.1. 区・自治会の概要について

(1) 近年の加入率の推移（設問 1）

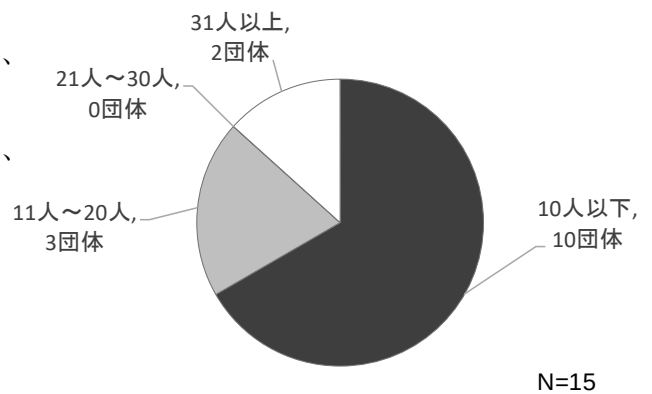
加入者数が「上昇している」が 1 団体、「変わらない」が 8 団体、「低下している」が 6 団体となっている。



(2) 役員構成（設問 2）

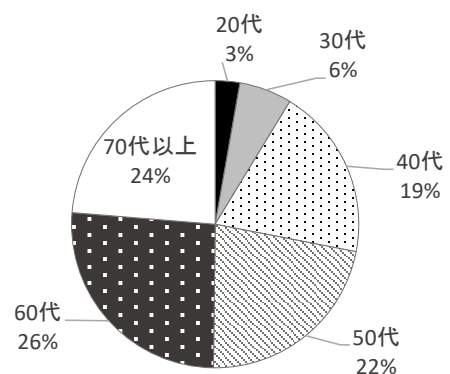
役員数は、10 人以下の団体が 10 団体であり、全体の約 7 割を占める。

最も少ない役員数は押草団地北自治会の 5 人、最も多い役員数は白土区の 86 人となっている。



(3) 年代別役員構成（設問 2）

役員を年代別で見ると、ほぼ半数が 60 代以上となっている。

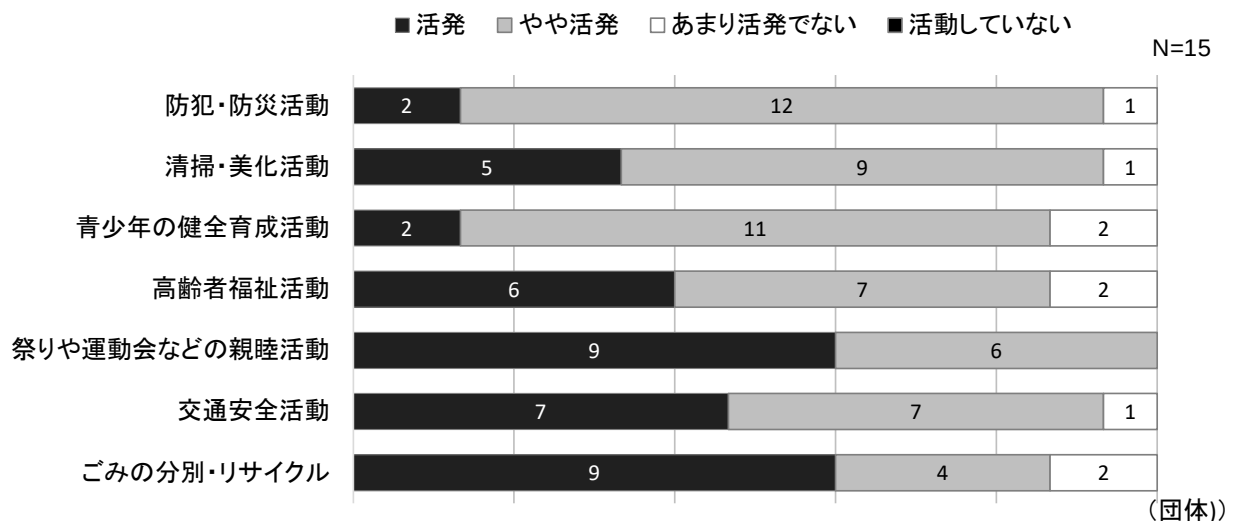


N=253
(15 の区・自治会の役員総数)

5.2.2. 区・自治会活動について

(1) 現在の活動内容と活動状況について（設問 3）

区・自治会での現在の取り組み活動としては、「祭りや運動会などの親睦活動」と「ごみの分別・リサイクル」への取り組みが最も活発になっており、次いで「交通安全活動」が多くなっている。また、特色ある活動として、秋祭り、餅つき大会等の交流活動、自主防災訓練等が挙げられている。



【特色ある活動の記入内容について】

交流活動：5 団体	・ 秋祭り、餅つき大会の開催 ・ マルシェの開催 ・ 65 歳以上の方を対象に「いきいきサロン」を開催 ・ ゲートボール、グランドゴルフ、ソフトボール、フラダンス 等 ・ コミュニティセンターの有効活用 (子どものカラテ教室、カラオケ、英会話、健康体操 他)
防災活動：2 団体	・ 自主防災訓練の開催
その他	・ 自治会報の発行

(2) 今後、区や自治会で取り組みたい活動について（設問 4）

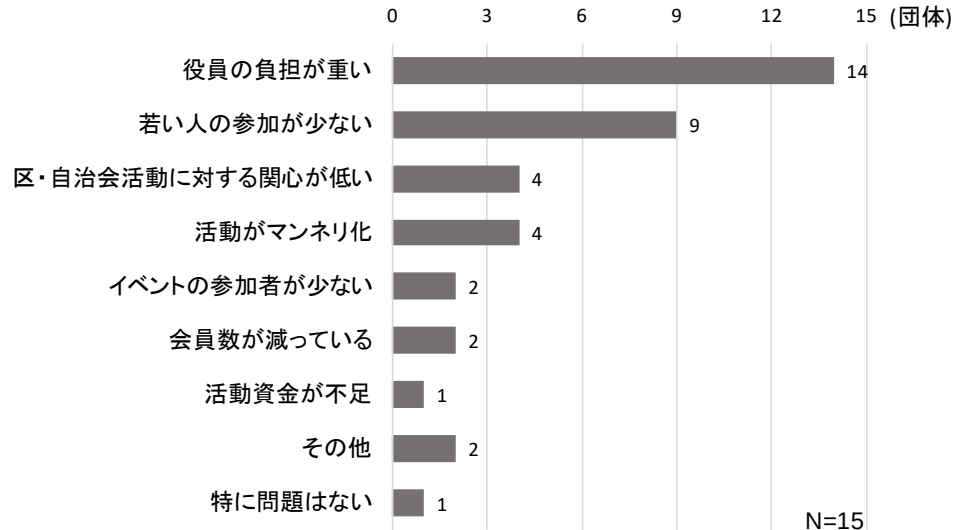
今後、区・自治会で取り組みたい活動を尋ねたところ、交流活動が最も多く挙げられている。次いで、交通安全対策が挙げられている。

【今後、区や自治会で取り組みたい活動】

交流活動：3 団体	・ 懇談会の開催 ・ コミュニティセンターを開放し、スポーツを通じた世代間交流 ・ ウォーキングやゲーム大会を催し地域住民の交流を図りたい ・ フォークダンス
交通安全：2 団体	・ 通学路の安全対策 ・ 通り抜け自動車対策
防災活動：1 団体	・ 高齢者安否確認の仕組み作り ・ 更なる自主防災活動と備品の充実
その他	・ 里山の保全、管理 ・ 外国人への対応

(3) 活動を行う上での問題点（設問5）【複数回答】

区・自治会活動を行う上での問題点を尋ねたところ、「役員の負担が重い」が最も多く、15団体中14団体となっている。次いで、「若い人の参加が少ない」が9団体、「区・自治会活動に対する関心が低い」「活動がマンネリ化」が4団体となっている。

**5.2.3. 区・自治会から見た東郷町の強み・弱みについて（設問6）**

区・自治会から見た東郷町の強み・弱みを尋ねたところ、強みとしては「自然環境に恵まれている」が最も多く、弱みとしては「公共交通」が最も多く挙げられている。

【東郷町の強み・弱み】

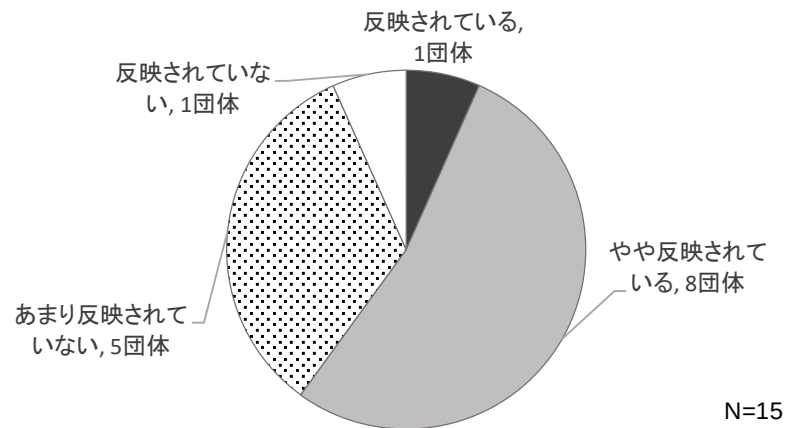
東郷町の強み(意見の概要)
●名古屋という大都会に隣接しており、情報が早く常に活性化している感じを受ける。
●「子育て」には力を入れてもらっている。
●お祭り行事、保存芸能がありこれら(棒の手、囃太鼓 等)を更に参加を呼びかけ町も支援し活性化する。
●自然を豊かに育てる。
●これからの町だと思う。方針をしっかり立てて政策を進めることにより、より町が発展できることが強み。
●職員が若くなり、行動力がある。
●福祉、医療費の高校まで無料化。
●役場の対応が親切。
●自然環境に恵まれている(愛知池周辺、和合ゴルフ倶楽部)。
●自然が多い ●公園が多い ●歓楽街が無い ●子供の医療費が無料

東郷町の弱み(意見の概要)
●近隣の市に比べると何事にも縮こまれている感じがする。キラリと光る独自性のあるものを打ち出したい。
●歩いて買い物ができる場所が少ない。車に乗れない高齢者でも身近なところで買い物ができることよい。
●交通体系。
●行政運営で課題を感じる課がある。
●交通面が不便。
●巡回バス(12時～13時の間にいこまい館から出るバスが無く、いこまい館利用時に大変不便)
●商業施設が少ない
●個人店舗主の高齢化により店を辞める人が多い
●町内に大きな雇用の場が少ない
●通学路等の整備が遅れている(交差点のガードレール無し、歩道の分離 等)

5.2.4. 町政に対する評価

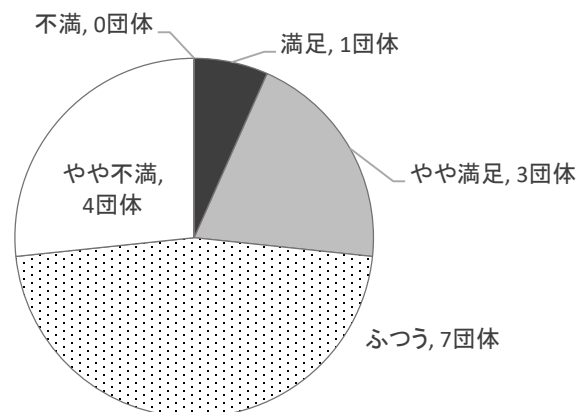
(1) 意見の町政への反映状況（設問 7）

町民や区・自治会の意見が東郷町のまちづくりに反映されていると思うかを尋ねたところ、「やや反映されている」が 8 団体と最も多くなっている。



(2) まちづくりの取り組みに関する満足度（設問 8）

東郷町のまちづくり全般の取り組みに関する満足度を尋ねたところ、「ふつう」が 7 団体と約半数を占めている。



N=15

(3) 不満に思う施策、今後重要だと思う施策（設問 9）【複数回答】

これまでの東郷町のまちづくりの取り組みで、特に不満に思うもの、また、今後特に重要だと思うものを東郷町の 42 の施策の中から挙げてもらったところ、特に不満に思うこととしては「道路整備」が 6 団体と最も多く、次いで「公園・緑地整備」「公共交通」が 5 団体となっている。

また、今後特に重要だと思うものとしては「防災」が 7 団体と最も多く、次いで「企業誘致」が 6 団体、「子育て環境」「公共交通」が 5 団体となっている。

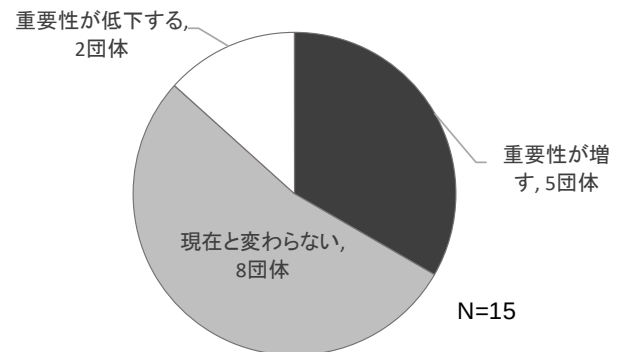
【特に不満に思う施策・今後特に重要だと思う施策】

特に不満に思う施策		今後特に重要だと思う施策	
道路整備	6	防災	7
公園・緑地整備	5	企業誘致	6
公共交通	5	子育て環境	5
防災	3	公共交通	5
交通安全	3	青少年育成	4
企業誘致	3	医療	3
医療	2	交通安全	3
子育て支援	2	介護予防	2
農業	2	高齢者福祉	2
ゴミ処理	2	障がい者福祉	2
区・自治会活動	2	防犯	2
町のアピール	2	働く場や機会の確保	2
介護予防	1	ゴミ処理	2
生きがいづくり	1	自然環境保全	2
障がい者福祉	1	区・自治会活動	2
子育て環境	1	町のアピール	2
義務教育	1	保健	1
青少年育成	1	生きがいづくり	1
防犯	1	子育て支援	1
地産地消	1	義務教育	1
商工業	1	救急	1
働く場や機会の確保	1	道路整備	1
自然環境保全	1	農業	1
国際交流	1	商工業	1
生涯学習	1	住民参画	1
芸術・文化振興	1	財政の健全化	1
ホームページによる町政情報提供	1	広報による町政情報提供	1
		ホームページによる町政情報提供	1

5.2.5. これからのまちづくりについて

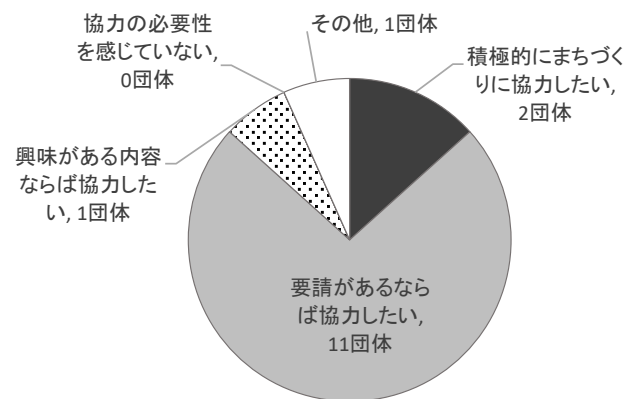
(1) まちづくりにおける、区・自治会の役割（設問 10）

これからのまちづくりにおける、区・自治会の役割を尋ねたところ、「現在と変わらない」が 8 団体と最も多く、「重要性が増す」が 5 団体となっている。



(2) 協働のまちづくりに対する取り組み意向（設問 11）

区・自治会と、行政との協働のまちづくりに対する考え方を尋ねたところ、「積極的にまちづくりに協力したい」が 2 団体、「要請があるならば協力したい」が 11 団体、「興味がある内容ならば協力したい」が 1 団体となっている。



(3) 協力したいと思う活動（設問 11-1）【複数回答】

上記の設問において『協力したい』と回答した団体に、協力したいと思う具体的な地域の活動を尋ねたところ、「地域の防犯・防災活動」が 13 団体と最も多く、次いで「青少年健全育成活動」が 9 団体、「登下校時に子どもを見守る」が 8 団体となっています。また、その他としては、「まちづくりの課題等についての講習会の開催が必要」等の意見が挙げられている。

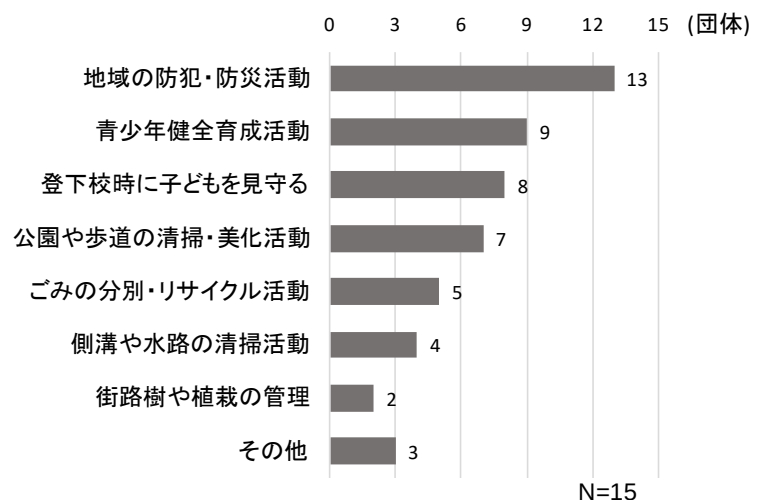
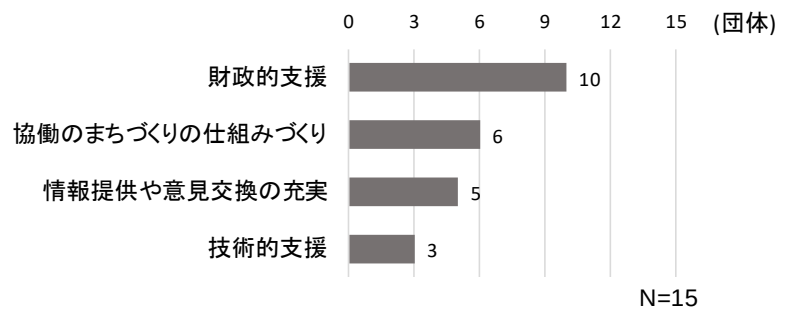


図 協力したいと思う活動

5.2.6. 協働のまちづくりに取り組むにあたって、町に期待すること（設問 12）【複数回答】

協働のまちづくりに取り組むにあたって、町に期待することを尋ねたところ、「財政的支援」が 10 団体と最も多く、次いで「協働のまちづくりの仕組みづくり」が 6 団体となっている。



5.2.7. まちづくりに関する意見（設問 13）【自由記述】

道路・交通に関する意見

- 公共交通体系は、バスだけでなく、自転車など多様な形態を考えるようにして下さい。
- 近年開発等により、住宅地内の道路に入り込む車両が各地で多いとの意見を聞きます。それに対する対策（ゾーン 30、その他）は検討されていますか。
- 暮らしを豊かに⇒衣・食・住が整うととらえて記載します。
「住」はすでに町民として存在する故、OKと考えます。「衣」は粗末なものでも身につければ可です。「食」ですが、宅配を毎日お願いするような「蓄え」があるとは考えられず食材の購入に出かけることになります。つまり日常の買い物です。お店までの交通手段が大変なのです。住居から数分で歩ける距離ならばよいのですが、そうはいきません。そこで登場するのが「じゅんかい君」です。車内は毎日おなじみさんの買い物客層です。「じゅんかい君」の充実（本数増加等）を望みます。こうして「食」が整い、「豊かに」近づくと考えます。
- 身近なところで買い物ができる商業地が必要です。セントラル開発地にららぽーとの進出がありますが、ここへ手軽に買い物に出かけられる様に、交通体系、アクセス道路の整備等検討してもらいたいと考えます。また身近なところで、買い物ができる（コンビニとは別に）様な方策も検討してほしいものです。
- セントラル開発が進んでいるが春木台からのウォーキングコースの歩道を作っていただけると有難い。
- 地域が良くなるために環境整備、道路整備、高齢者福祉・子育て環境等を積極的に取り組んで欲しい。

環境に関する意見

- 水と緑のまちづくりの取り組みでは、まず愛知池周辺の森林環境の維持保全の対策に配慮願いたい。特に愛知池東側の産廃業者等による環境の悪化は目に余るところです。愛知県と東郷町行政の早急な対応を望みます。
- 緑のまちづくりとして特に令和元年は、天皇、皇后両陛下をお招きして、植樹祭が 6 月に開催されました。こうした行事で特に地域の里山として保全していくことが重要であると啓発されました。町内各地区、地域には御嶽神社の森林の山が有りこの山を今後地域の人々の里山として保全管理していくことは大変重要であると思います。

広報に関する意見

- 広報とうごうで各区・自治会のイベント活動（盆おどり、敬老会、秋祭り、餅つき大会、自主防災訓練、溝掃除等）の実施予定日や各地区毎のゴミ処理ルール等を非会員の方も知ることによって共に暮らすための連携の大切さが伝えられると考える。（入会率アップにつながる）
- 東郷町ホームページの中に各区・自治会の「窓」を設けていただき上記のイベント活動や各地区のゴミ処理、コミュニティセンター利用ルールや料金を非会員の方も見られるようにする。

その他

- 高齢者ボランティアによる「小学生おむかえパトロール隊」結成。各区・自治会毎に数名～10 名程度で交通安全上、防犯上危ない分団ルートに配置し、下校見守り、おむかえパトロールを行ってもらう制度を設ける。
目的は①高齢者の健康維持活動②世代間交流活動③高齢者奉仕意識向上
- セントラル計画等、東郷町の将来をしっかりと見すえて施策を実現し、夢のある町、くらしやすい町、愛着のある町作りを目指していきたいものである。
- 区、町の情報のやりとりを密に、依頼事項の返事は中間情報でもかまわないので動いて下さっている事を知り区内に情報を流したい。
- 無駄な経費を削減する（例えば議員定数の見直し）

6. 町民活動団体ヒアリング

6.1. 調査概要

(1) 調査の概要

1) 調査目的

「第6次東郷町総合計画」の策定にあたって、町内で活動する団体の立場から、これまでの町政に対する評価や、今後の町政における重点課題に対する意見や提案を聞き取り、計画づくりに活用することを目的として実施した。

2) 調査項目

- 団体の概要について
- 活動を進めていくうえでの課題について
- 協働のまちづくりについて
- 東郷町の強み・弱みについて
- これからのまちづくりについて

3) 調査対象

5 団体

No.	団体名	対象分野
1	T e a m I チーム・アイ	福祉
2	東郷町スポーツ協会	スポーツ
3	東郷町文化協会	文化
4	絵手紙サンタ	文化
5	アイチレディース4	防犯

4) 調査方法

調査シートに記入いただいた後、個別にヒアリングを実施

5) 調査期間

令和元年 11 月 26 日（火）、27 日（水）

6.2. 調査結果

ヒアリング結果の要点を以下に整理する。

設問	回答の要点
団体の活動を進めていくうえでの課題	・若い人の参加が少ない（3 団体） ・役員の高齢化が進んでいる（3 団体） ・活動に必要な資金が不足している ・会員数が増えない、減っている ・活動がマンネリ化または停滞している ・正確な住民ニーズを把握できない ・活動に対する住民の関心が低い（2 団体） ・他の団体との交流や情報交換の機会がない ・活動に必要な知識などを習得する機会がない（2 団体） 【具体的な内容】 ・役をやりたいがらず、会員が減少してきている。若い人が入りたがらないことから、地域の交流・つながりが希薄化してきている ・東郷町だけでは集まらず、他の市町からの参加も半数位ある状況である ・60 歳を越えていても、それぞれ専門職として活動している方が多いので、会合日が不定期になる
課題の解決方法	・理事、部長、副部長等に状況を説明し役員の高齢化対策をしていく予定 ・研修会等を行う予定
町との関わりの有無	・5 団体中、4 団体が役場担当課と連携 ・残る 1 団体は、行政との直接的な関わりはないが、文化祭等町の催しで展示
協働のまちづくりの課題	・いかにスポーツ人口を増やしていくか。具体策が今はない ・春の文化祭、文化産業まつり等、イベントへの参加者が少ない ・知識を得る機会がない ・周知を広める手段がない、少ない ・町内ボランティア団体との会合が定期的に開催できるように、テーマを決めて（アジェンダ的に）参加を呼びかける
今後の町との協働意向	・年 1 回の推進大会等で、防犯委員等を巻き込みながら住民の防犯への意識を深めていけるとよい ・まずは地域ごとに少人数で話し合いの場を持つ。こつこつと話し合いを重ねていけばよい意見が出てくるのではないかと

設問	回答の要点
協働のまちづくりのための町に期待すること	・町民のニーズをキャッチしてほしい。それには対話、触れ合いが大切 ・スポーツ人口を増やし、スポーツを通し町民の健康を増進するための協力をお願いしたい ・ららぽーとができるが、イベントスペースがあるとよいと思う ・年2回の祭のほかに、展示や発表の場があると、会員のやりがいにつながる ・身近なテーマを決めて参加者を募る
東郷町の強み	・町内には、音楽家、留学経験者等、芸能関係者が多い。東郷町の方が公演や展示を行うことで親しみをもち、興味が生まれるきっかけにもなる ・日進市や長久手市と比較して競技人口が多いと感じている ・運動施設は充実している。スポーツ協会の競技種目も多い ・近隣で唯一の町 ・児童館が多い ・公共施設が集約している
東郷町の弱み	・じゅんかい君は2時間に1本では、乗り遅れるとステージが終わっているということもある。せめてイベント時だけでも増発されるとよい ・高齢者が利便性を求めて転居した事例も多く聞く ・他にないものを活かすことで、逆に利点と捉えることもできる ○高齢化率 22.3%⇒高齢者は人材の金脈 ○大企業の工場はない⇒小規模でもこれまでの経験を活かし、Face To Face で活躍できる ○農業従事者の高齢化が進行、休耕田が多い⇒休耕田を出会いの場に（田を耕し、心を耕す） ○大学がない⇒日進にはある。やろうと思えばつながれる
今後望む東郷町の姿	・セントラル開発を機にこれまでやって来たことを踏まえて意見を聞きながら町全体が盛り上がるよう次世代に向けての応援と高齢者も協力できるようになればと思う ・町内に大きな商業施設ができることにより人口が増加し、人と人との交流の広がりが期待できるのではないか ・都市化と共に犯罪も増加し、路上犯罪も多発。『電柱毎本に LED 防犯灯設置計画』『防犯カメラの増設計画』等が進むとよい。町の安全性が向上することにより、東郷町を選ぶ人が増えるため、人口減少等の様々な課題に対応できるのではないだろうか ・セントラル開発等で今後、人口増加が見込まれることから、心のバリアフリーはますます重要になってくる。心の垣根を取り払い、地区を超えて声をかけ合える町になるための取り組み、基盤作りが必要 ・高齢者は人材の金脈、何かやりたいけど、何をどうすすめたらいいかかわからない人が多い。経験を活かせる場へマッチングすることで本人の QOL が向上し、地域も助かる。『高齢者を支える』から、『高齢者が支える』へ

7. 東郷町成人式実行委員会インタビュー

7.1. 調査概要

(1) 調査の概要

1) 調査目的

「第6次東郷町総合計画」の策定にあたって、若い世代の視点からみた東郷町の強みや今後のまちづくりに必要な施策等を把握し、計画づくりに活用することを目的として実施した。

2) 調査項目

- 東郷町の好きなところ、住みよいところについて
- 東郷町への定住意向について
- 東郷町に住み続けるために必要なものについて
- 東郷町での就業意向について

3) 調査対象

東郷町出身で、令和元年度成人を迎える方 7名

4) 調査方法

グループインタビュー

5) 調査日時

令和元年 11 月 7 日（木）20：00～21：00

7.2. 調査結果

(1) 東郷町の好きなところ、住みよいところについて

新成人からみた「東郷町の好きなところ、住みよいところ」については、自然環境や住環境等の環境面がよいことに対する回答が多い。

東郷町の好きなところ、住みよいところについて		
回答	具体的な内容・理由等	分野
自然が豊か	・公園が近い、子どもたちの声もよく聞こえる ・境川が好き。散歩もできる	子育て環境 自然環境
都会にない魅力がある	・校庭が広いため、運動部の部活動等が充実する ・土地が広いため学校で様々な経験ができる ・小学校にグラウンドや森等があり、都会の学校にはない魅力がある	教育環境
地域内の交流がさかん	・人口が少ない分、皆と仲よくできる ・近所づきあい等もある	地域交流
シニアにやさしいまち	・町内の巡回バス「じゅんかい君」乗車時に、車内アナウンス等で高齢者への気遣いを感じる	福祉
立地がよい	・尾張と三河の境に位置し、どちらにも行きやすい(ただし、電車は不便)	住環境
ごみ処理が楽	・以前住んでいたところと比べると、ごみの分別が楽で住みよい	住環境

(2) 東郷町への定住意向について

新成人の「東郷町への定住意向」については、現時点で東郷町にこのまま住み続けたいという回答はみられず、「まだ決めていない」、「特にこだわりはない」といった漠然とした回答が多かった。また、明確な回答では、「若いうちは都会に住みたい」という、東郷町以外への居住意向を示す回答もあった。

東郷町への定住意向について
住みたくない訳ではないが、特にこだわりはない
先のことなのでまだ決めていない
若いうちは都会に住みたい

(3) 東郷町に住み続けるために必要なもの、取り組み等について

新成人の「東郷町に住み続けるために必要なもの、取り組み等」の中で、東郷町の問題点として挙げられた内容は、公共交通、道路環境、にぎわい等に関する内容であった。

改善点としては、交通利便性向上（鉄道、バス等）、安全性向上（歩道、街灯）、にぎわいの創出等が挙げられた。

東郷町に住み続けるために必要なもの、取り組み等について		
問題点	改善して欲しい内容・理由等	分野
最寄りの鉄道駅（日進駅、赤池駅、徳重駅等）まで道路が混むため不便	・鉄道駅が欲しい ・利便性が向上すると、外出しやすくなり、東郷町へも戻ってきやすくなる	公共交通
じゅんかい君の本数が少ない	・じゅんかい君のダイヤをもう少し増やしてほしい ・同じ方面で、せめて 1 時間に 1 本は運行してほしい	公共交通
バスと電車の接続が悪い（日進駅、米野木駅等）	・接続を考慮してほしい ・バスが遅れると電車に間に合わず、遅刻してしまう	公共交通
歩道の状況が悪く、自転車等の通行が危ない	・歩道や自転車通行空間の整備をして欲しい ・通行が危険なため、やむを得ず右側通行となる場合がある	道路交通環境
街灯が少ない箇所がある	・街灯を増やしてほしい ・東郷町は子どもも多いため、暗いと危険とを感じる箇所がある	道路交通環境
飲食店が少ない	・図書館で受験勉強をする際に、身近に飲食店がなく不便と感じたため、もっと飲食店が欲しい ・簡単に食事できるファーストフード店（マクドナルド）等が欲しい ・町内に、そこへ行けば色々揃うというような、栄えている場所が欲しい	商業
若い世代に魅力的な店舗や飲食店が少ない	・若い子向けの服、飲食店等があるとよい ・プライムツリーは、子ども連れ世代を対象としている ・最も多く移動する 20 歳前後の若い世代が欲しいものがない	商業
ららぽーとを契機としたにぎわい創出	・ららぽーとができて、車でしか行けない場所は道路が混雑し、不便 ・ららぽーとににぎわいを集結させるのではなく途中や周辺にもにぎわいが欲しい ・ららぽーとと 153 広場をつなぐ区間に飲食店等ににぎわいがあるとよい	にぎわい

(4) 東郷町での就業意向について

新成人の「東郷町での就業意向」は低く、町内に魅力ある職種がないと感じていることが要因の一つとして挙げられた。また、通勤可能な範囲に名古屋市や豊田市等の企業が集積する都市があるため、より選択肢の多い都市での就業を希望するといった回答もみられた。

東郷町での就業意向について		
回答	具体・理由	分野
東郷町で定職につくイメージは持てない	・働くところが少ないイメージがある ・希望する職種がないイメージがある ・個人の事業所や工場のみで、オフィスのイメージがない ・東郷町は住むところとしてのイメージはあるが、働くところとしてのイメージはない ・名古屋市、豊田市等が近いため、そちらで働くのが現実的な気がする ・給料が安いイメージがある ・名古屋市で働いた方が効率よく稼げそう	雇用・産業
アルバイトでも名古屋市の方がよい	・名古屋市の方が効率よく稼げる（時給 1200 円の所もあり、プラス交通費も支給される）	雇用・産業
アルバイトであれば、東郷町での仕事もあり得る	・ららぽーとでのアルバイトは、店舗によっては考えられる	雇用・産業

8. 東郷町文化産業まつりでの来場者アンケート

8.1. 調査概要

(1) 調査の概要

1) 調査目的

「第6次東郷町総合計画」の策定にあたって、子どもや子育て世代をはじめ、不特定多数の町民等の意見を収集し、計画づくりに活用することを目的として、令和元年11月10日（日）に開催された東郷町文化産業まつりの来場者に対して、東郷町の良いところ・良くないところを尋ねるアンケートと、東郷高等学校の協力を得て「未来の東郷町への思い」をメッセージカードに記入いただく調査を実施した。

2) 調査項目

<アンケート>

- 東郷町の1番良いところ（自慢できるところ）
- 東郷町の1番良くないところ（改善したいところ）
- 総合計画を知っているか
- 「TOGO☆まちづくりカフェ」に参加したいか

<メッセージカード>

- 未来の東郷町への思い

3) 調査対象

東郷町文化産業まつり来場者

4) 調査方法

調査員が来場者にアンケート等への協力を呼びかけ、回答者自身がその場で記入

5) 調査場所

イーストプラザいこまい館（屋内）

6) 調査期間

令和元年11月10日（日）10時～15時

7) 回収状況

アンケート回収数	100 票
メッセージカード回収数	205 票

8) 調査実施風景

<アンケート>



<メッセージカード>



※メッセージカードを貼る下絵やカードの制作、当日の運営は東郷高校の協力を得た。

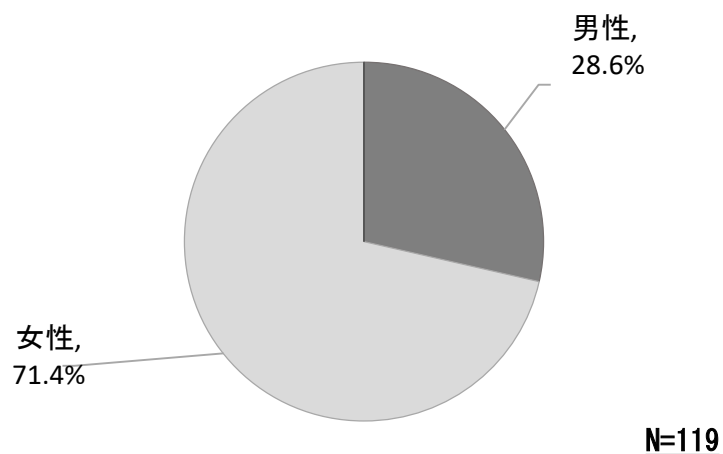
8.2. 調査結果

(1) アンケート

1) 回答者の属性

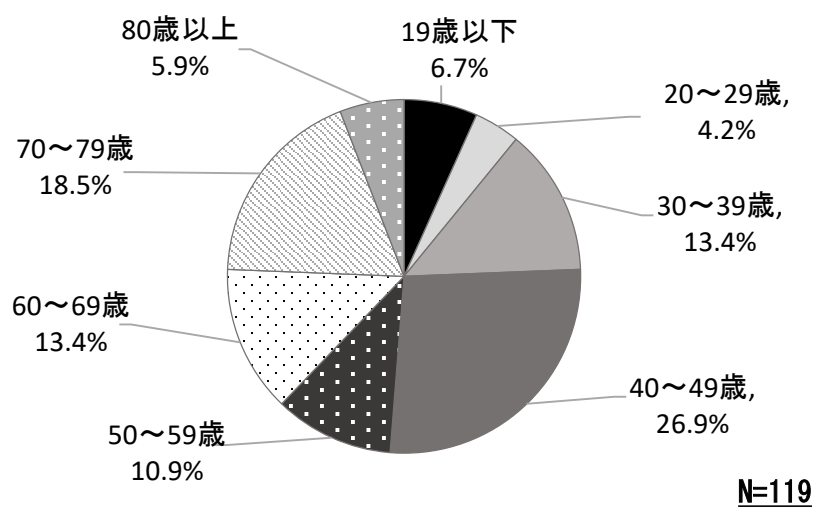
<性別>

回答者の男女別比率は、男性 28.6%、女性 71.4%であり、女性が 7 割を示す。



<年齢>

回答者の年代別比率は、40 歳代が 26.9%と最も多く、次いで 70 歳代 18.5%、30 歳代と 60 歳代 13.4%が多くなっている。

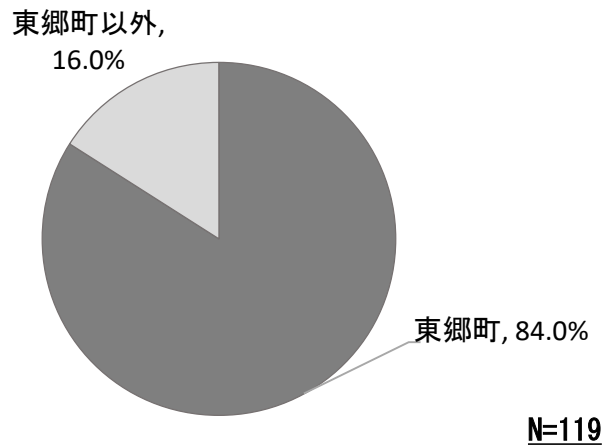


<住まい>

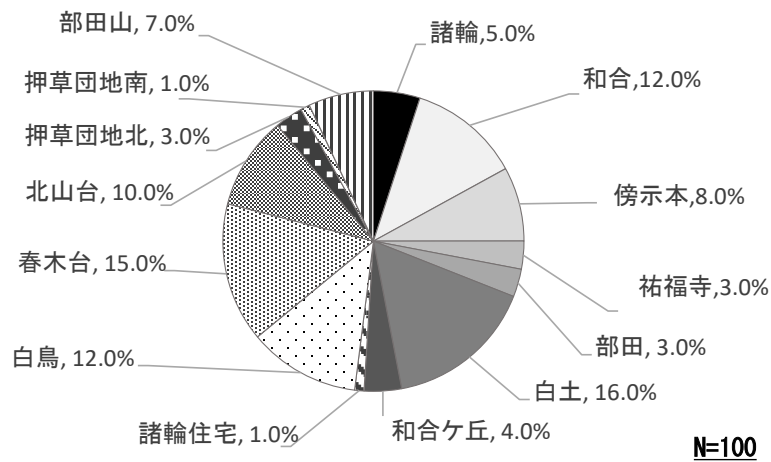
回答者の居住地別比率は、東郷町在住者が 84.0%、東郷町以外在住者が 16.0%である。

東郷町在住者の地区別内訳は、白土、春木台、和合の割合が比較的高くなっている。

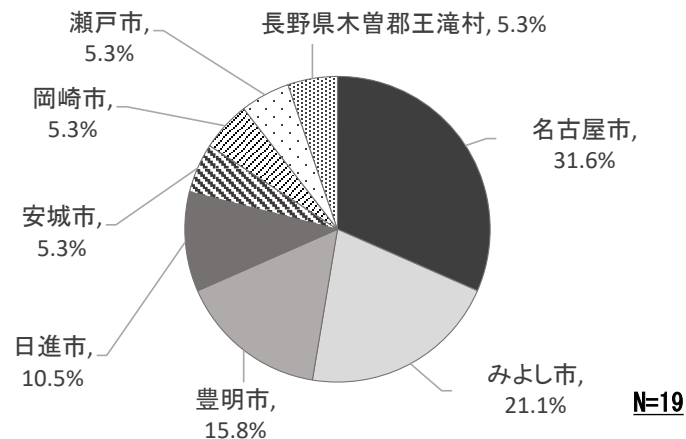
東郷町以外の居住地の内訳は、名古屋市が 31.6%で最も高く、次いで、みよし市 21.1%、豊明市 15.8%となっている。



<東郷町の内訳>

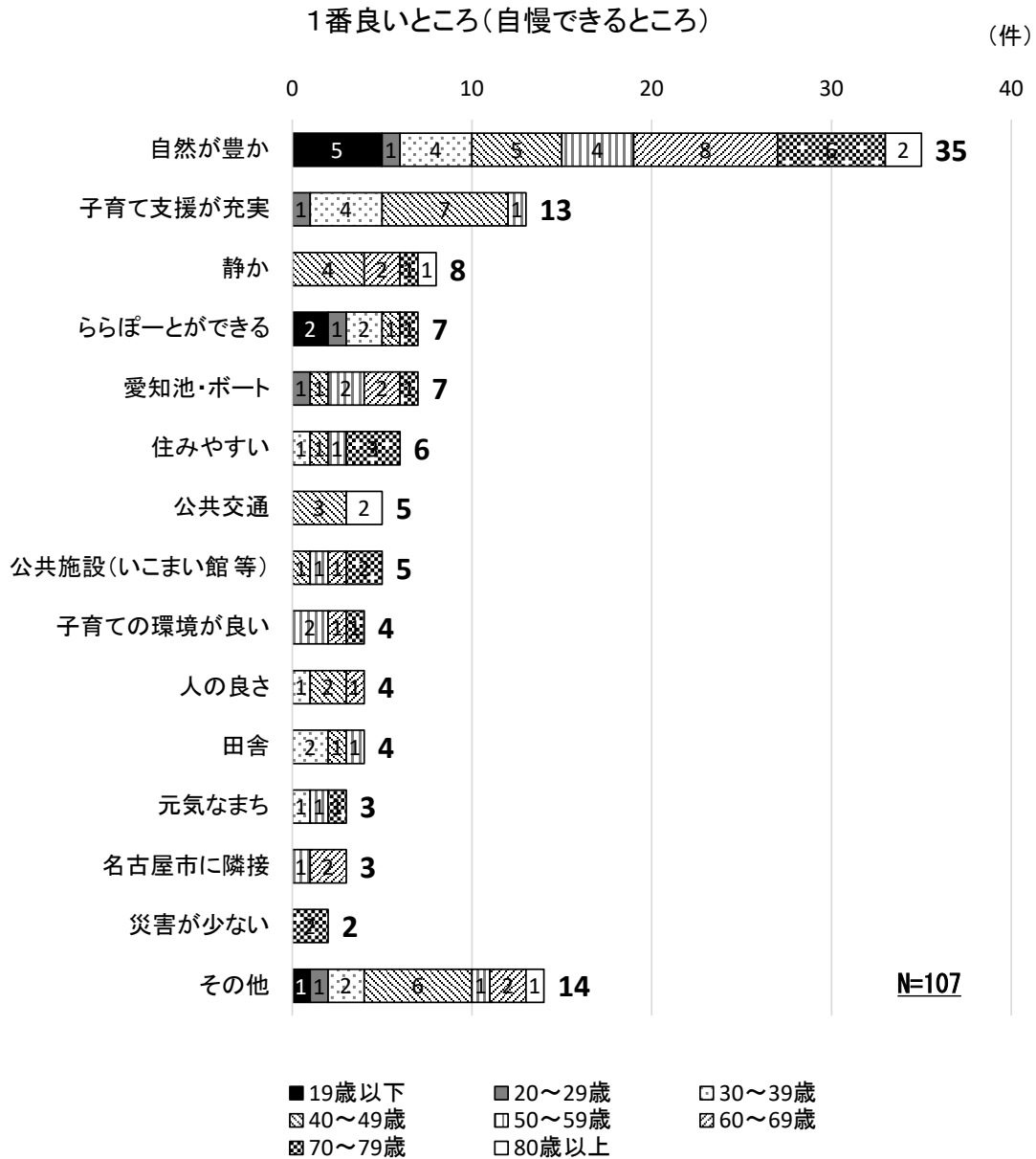


<東郷町以外の内訳>



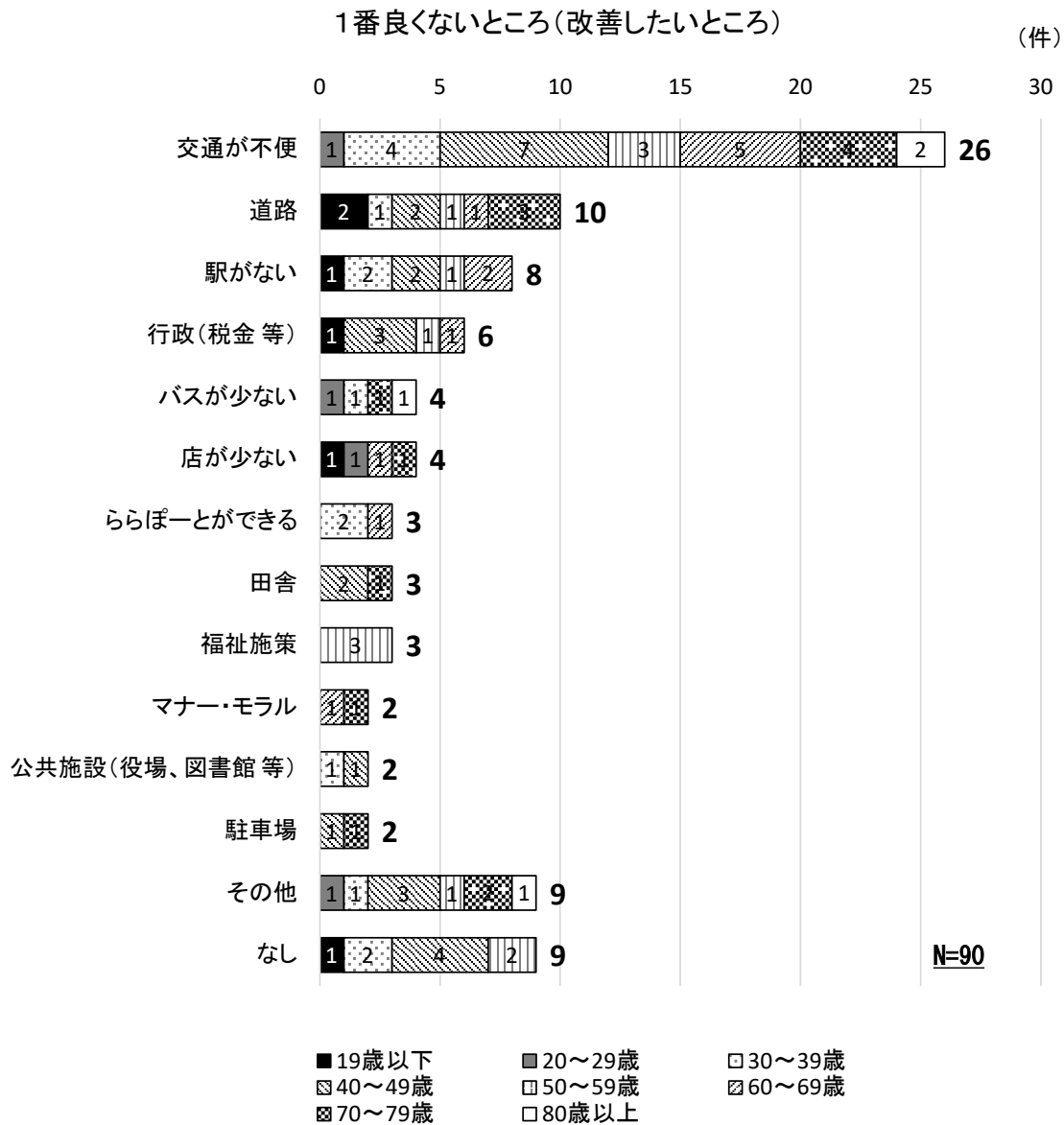
2) 東郷町の1番良いところ(自慢できるところ)

最も多いのは「自然が豊か」の35件であり、全ての年代で多くなっている。次いで、「子育て支援が充実」、「静か」の順に多い。



3) 東郷町の1番良くないところ(改善したいところ)

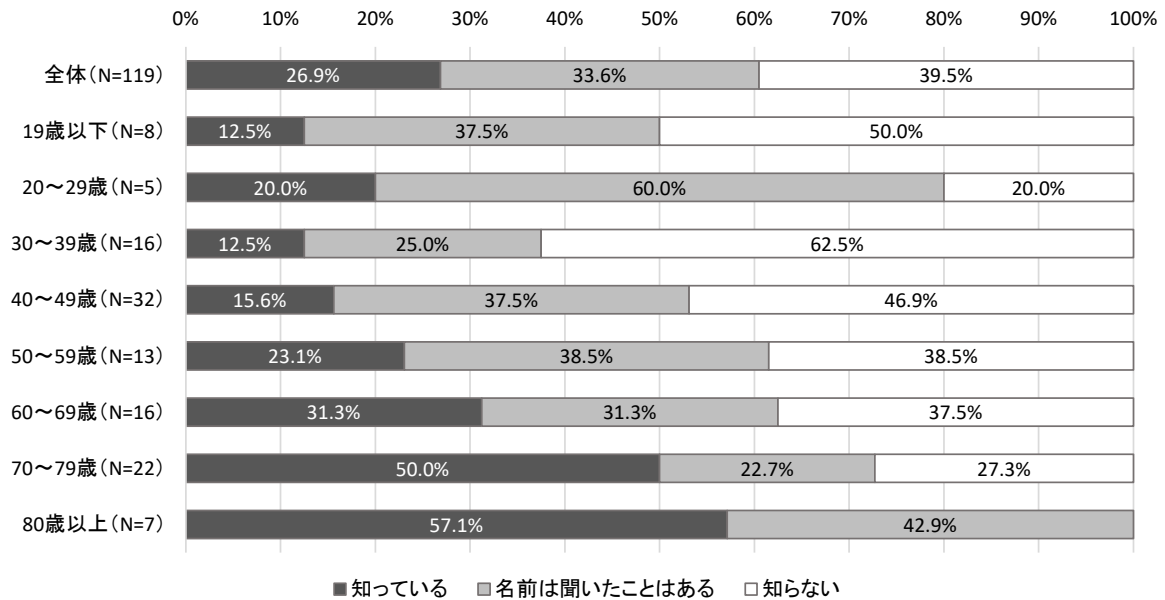
最も多いのは「交通が不便」の26件であり、「駅がない」8件、「バスが少ない」4件を合わせると、全ての年代で交通に関して良くないと感じている人が多い結果となっている。次いで、「道路」(道路が狭い等)が10件と多くなっている。



4) 総合計画を知っているか

回答者全体では、「知らない」の割合が 39.5%と最も高くなっている。

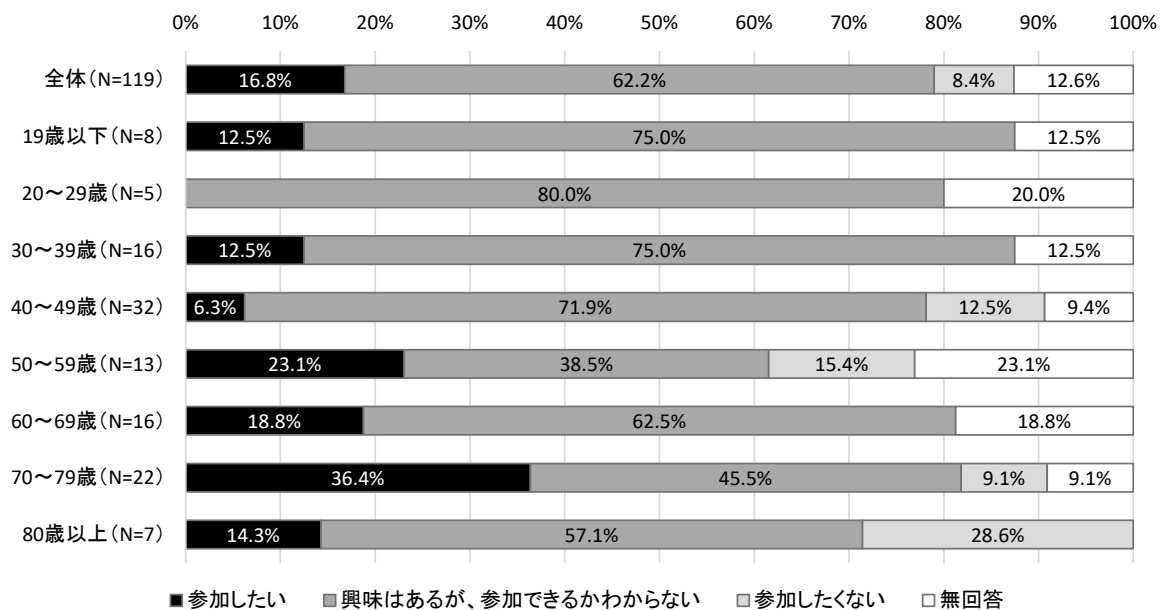
年代別では、年齢が上がるごとに、総合計画の認知度が上昇する傾向が見られる。



5) 「TOGO☆まちづくりカフェ」に参加したいか

回答者全体では、「興味はあるが、参加できるかわからない」の割合が 62.2%と最も高く、「参加したい」は 16.8%となっている。

年代別では、50歳代以降で「参加したい」の割合が比較的高くなっている。



(2) メッセージカード

1) キーワード分類

「未来の東郷町」をテーマとした来場者からのメッセージは計 205 件寄せられた。

メッセージに含まれるキーワードを抽出し(1つの文章に複数のキーワードが含まれる場合は全てを抽出)、集計した結果、下表のとおりとなった。

最も多かったのは「みんな」(みんなが住みやすい等)で、次いで、「地下鉄・バス等」、「子ども」(子どもたちが住みやすい等)、「笑顔」、「住みやすい」、「緑」、「楽しい」等が比較的多くなっている。

来場者からのメッセージ「未来の東郷町」のキーワード分類

キーワード分類	人数	割合
みんな	21	10.2%
地下鉄・バス等	20	9.8%
子ども	18	8.8%
笑顔	17	8.3%
住みやすい	17	8.3%
緑	15	7.3%
楽しい	13	6.3%
安全・安心	12	5.9%
元気	11	5.4%
明るい	10	4.9%
給食	9	4.4%
自然	9	4.4%
オムレット	8	3.9%
人口増加	6	2.9%
人に優しい	6	2.9%
公園	4	2.0%
幸せ	4	2.0%
市政施行	4	2.0%
学校	4	2.0%
子育てしやすい	3	1.5%
平和	3	1.5%
福祉の充実	3	1.5%
きれい	3	1.5%
仲がよい	3	1.5%
いきいき	2	1.0%

キーワード分類	人数	割合
ゆったり	2	1.0%
企業誘致	2	1.0%
郷土愛	2	1.0%
働きやすい	2	1.0%
歩いて暮らせる	2	1.0%
遊園地	2	1.0%
若者	2	1.0%
便利	2	1.0%
レガッタ	2	1.0%
王滝村	2	1.0%
健康	2	1.0%
助け合い	2	1.0%
豊かなまち	2	1.0%
すてき	1	0.5%
にぎやか	1	0.5%
愛される	1	0.5%
活気のある	1	0.5%
世代間交流	1	0.5%
電線類地中化	1	0.5%
道路整備	1	0.5%
夢	1	0.5%
有名なまち	1	0.5%
のどか	1	0.5%
その他	27	13.2%

(N=205)

2) 来場者からのメッセージ「未来の東郷町」の意見一覧

NO	意見	分類①	分類②	分類③	分類④
1	緑あふれるきれいな町	緑	きれい		
2	平和な東郷町になっている	平和			
3	幸せな東郷町になっている	幸せ			
4	緑あふれるきれいな町	緑	きれい		
5	“ららぽ”で活気のある街 東郷!!	活気のある			
6	町から市もしくは合併するとっと住みやすくなるのかな?	市政施行			
7	さらに安全で健康な町になると良いです!	安全・安心	健康		
8	とっぴいへ いっしょにあそびたいです。	その他			
9	地下鉄が東郷町までのびているといいな。	地下鉄・バス等			
10	安らかに過ごせる街になりますように	安全・安心			
11	バスほんすうをふやしてほしいです。	地下鉄・バス等			
12	素敵な町!!	すてき			
13	いっけんやにすみたい。	その他			
14	元気で過ごせる町になるといいね	元気			
15	こどもをたいせつにした東郷	子ども			
16	みんな笑顔で元気な町 地下鉄ヨロシク!	笑顔	元気	みんな	地下鉄
17	東郷町のせいさんの給食が食べたい!	給食			
18	楽しい町	楽しい			
19	安心して住める町 いつまでも!!	安全・安心			
20	交通を便利に	地下鉄・バス等			
21	ららぽーとにたくさんお客さんが来て、東郷町が有名になってほしいなあ	有名なまち			
22	緑あふれる便利な町にしたい!	緑	便利		
23	みんなに愛される町!	愛される	みんな		
24	公共交通のバス・電車のコース本数が増えてほしい。スーパーも。	地下鉄・バス等			
25	いつまでも元気な子供でいられますように。エイエイオー!	元気	子ども		
26	くすりやとデザイナーになりたい。	その他			
27	みんな健康でいますように	健康	みんな		
28	いちごがりがいきたいなー。	その他			
29	電柱を埋めよう!	電線類地中化			
30	オムレットやすくして。	オムレット			
31	東郷町が明るい町であり続ける様に!!お年寄りも子供達も若いパパママも、みんなが笑顔でいられる町に!!	明るい	笑顔	みんな	
32	楽しい町になってほしい	楽しい			
33	楽しい町になってほしい	楽しい			
34	笑顔な東郷町	笑顔			
35	みんなでみんなを支えあえるまちに!!	助け合い	みんな		
36	子供達にやさしい町になってほしい!!	人に優しい	子ども		
37	市に早くなるように	市政施行			
38	ほどよくこのまま住みやすく	住みやすい			
39	給食にデザートがいっぱいでほしい!	給食			
40	もっと緑の多いまちになりますように	緑			
41	働きやすい安心な街を	働きやすい	安全・安心		
42	サンタさんが来ますように	その他			
43	オムレットがたくさんでてほしい	オムレット			
44	笑顔の町	笑顔			
45	自然がいっぱいで、子どもたちが安全に遊べる町	自然	安全・安心	子ども	
46	子供が笑顔で過ごせる街	笑顔	子ども		
47	人口増加 住みやすい街へ 充実した福祉サービス	人口増加	住みやすい	福祉の充実	
48	もっともっと住みやすい町になっていますように!	住みやすい			
49	みんな笑顔で元気なまち	笑顔	元気	みんな	

NO	意見	分類①	分類②	分類③	分類④
50	子どもが元気 お年寄りが元気 統一した街並み。緑を生かした都市ビジョン	元気	緑	みんな	
51	子どもの声がいっぱい聞こえる明るく住みやすい東郷町	明るい	住みやすい	子ども	
52	東郷町の自然がのこりますように	自然			
53	今より人口が増えて店も立ち並び便利な町になっていたら嬉しい。市制していたら面白い。	人口増加	便利	市政施行	
54	こどもにやさしい安全な街になってほしいです	人に優しい	安全・安心	子ども	
55	楽しい町ができますように	楽しい			
56	ゆたかな東郷町になってね!!	豊かなまち			
57	緑豊かな町になってほしい!!	緑			
58	みんな笑って暮らせるような東郷を!!	笑顔	みんな		
59	自然多いのどかな町であってほしいです。子供がいっぱいあそべますように!	自然	のどか	子ども	
60	名古屋へのバスを開通して欲しい	地下鉄・バス等			
61	中学校への自転車通学	学校			
62	バスの本数増えてほしいな。トッピーがんば!!	地下鉄・バス等			
63	未来はとてもへいわですか いまの時をたのしんでください	平和			
64	フィロス いつまでもいつまでも働けますように!	働きやすい			
65	自然も人も元気な東郷町	自然	元気		
66	子供達が安全でのびのび育つ未来になってほしい。	安全・安心	子ども		
67	子どもからお年寄りまで暮らしやすい安心・安全な街	住みやすい	安全・安心	みんな	
68	レガッタと水のつながり永遠に。水道水の源流王滝村	レガッタ	王滝村		
69	若者が夢をもてる町。I love Togo!!	夢	若者		
70	東郷町のみんながなかよく平和の町でいられますように	平和	仲がよい	みんな	
71	いい町 みんなが住みよい町でありますように。	住みやすい	みんな		
72	全ての世代の人が笑顔で明るくすごせるまちに	笑顔	明るい	みんな	
73	子供の住みやすい街になって欲しい	住みやすい	子ども		
74	水の交流おんたけ山のふもと王滝村と末永く仲良くして下さい!!	王滝村			
75	地下鉄を通してほしい!!	地下鉄・バス等			
76	お米のオムレットがたべたい。	オムレット			
77	お米のオムレットがたべたい!	オムレット			
78	住みよい仲のいい人の集まり	住みやすい	仲がよい		
79	なかよく!	仲がよい			
80	子ども達の安全な遊び場。緑をたくさん。町民レガッタの継続と発展	子ども	安全・安心	緑	レガッタ
81	東郷高校美術部+コースにたくさんの人が入ってくれますように	その他			
82	地下鉄の駅があるといいな	地下鉄・バス等			
83	給食でお米のタルトをもっと食べたい	給食			
84	ららぽーとたのしみ	その他			
85	高齢の方でも交通手段が手軽に出来る東郷町にしてほしい。回数が少ない。	地下鉄・バス等			
86	緑をたくさんのもち	緑			
87	老若男女みんな楽しく明るいまちに	楽しい	明るい	みんな	
88	明るく元気のよい町になって	明るい	元気		
89	げんきなまちに	元気			
90	年寄りや車を使わなくなったら…この町は住みにくい!!	地下鉄・バス等			
91	図書館の大きいつかいやすいものホシーナ	その他			
92	からあげ	その他			

NO	意見	分類①	分類②	分類③	分類④
93	ゆったり過ごせるまちに。	ゆったり			
94	みんなが生き活きと生活できる東郷町でありますように!!	いきいき	みんな		
95	みんながたのしくいられる町にしたい	楽しい	みんな		
96	たくさんみどりがあるように	緑			
97	たのしいまちになってほしい	楽しい			
98	電車が通ってほしいです!!	地下鉄・バス等			
99	地下鉄が走ってほしい!	地下鉄・バス等			
100	スイッチください	その他			
101	誰もが愛町心を持ち、一人ひとりが目標を持って、その目標に向かって生活できるまち	郷土愛			
102	子育てのサービスを続けてほしいです。	子育てしやすい			
103	地元の人に愛されるまちNo.1!	郷土愛			
104	皆に優しく住みやすい町に!!	人に優しい	住みやすい	みんな	
105	地元に産業を呼び人が集まる町になってほしい	企業誘致			
106	子育てしやすいまちへ	子育てしやすい			
107	きゅうしょくでわかめごはんがでてほしい	給食			
108	火葬場設置	その他			
109	学校の外のトイレをきれいにして～	学校			
110	皆さんの元気な姿を見て私もパワーを出して頑張ります。	その他			
111	はやくいえがたちますように	その他			
112	自然との共存	自然			
113	地下鉄の駅がほしい	地下鉄・バス等			
114	ともだちとあそぶこうえんがいっぱいできますように	公園			
115	子どもから高齢者までみんなが笑顔で暮らせる町であってほしいです。助け合い、声を掛け合いましょう。	笑顔	助け合い	みんな	
116	自然の多いままで	自然			
117	みんなが笑顔でいられる	笑顔	みんな		
118	工業団地で市になってほしい	企業誘致			
119	住民の住みやすい町になるように	住みやすい			
120	東郷市!!	市政施行			
121	給食で米粉のオムレットが食べたい。	給食	オムレット		
122	あるいてどこでもいける街を!	歩いて暮らせる			
123	給食でオムレットをできるだけだしてほしい	給食	オムレット		
124	たけるくん、ゆいちゃんが楽しくらせる街になってほしい	楽しい			
125	春木台小学校があかるい学校になってほしい。	明るい			
126	音楽イベントのたくさんある街に!!	その他			
127	やさしい町	人に優しい			
128	使いやすいえきができてほしい!	地下鉄・バス等			
129	皆さん元気でいいですネ 私もあやかりたいです。	その他			
130	道路整備 子供から老人まで手をつなごう	道路整備			
131	美術コースにたくさん人が来てほしい 東郷高校	その他			
132	知的障害者にやさしい町になってほしい	人に優しい			
133	子供達の住みやすい街に	住みやすい	子ども		
134	子どもがたくさんいるまち	人口増加	子ども		
135	みどりあふれる明るく笑顔ですごし、お年寄りから子供までが豊かにすごせる町	緑	明るい	笑顔	豊かなまち
136	Please build a train station ! A subway station is fine too ! Please please!	地下鉄・バス等			
137	にぎやかな町	にぎやか			
138	落ちついてゆったりと暮らせる町	ゆったり			

NO	意見	分類①	分類②	分類③	分類④
139	介護世界になるので介護の充実	福祉の充実			
140	老人の福祉を充実してほしい	福祉の充実			
141	地下鉄を走らせて欲しい	地下鉄・バス等			
142	安心してらせる町	安全・安心			
143	人口が増えますように!!	人口増加			
144	人にやさしく便利な町	人に優しい			
145	人口が増えますように!	人口増加			
146	住んでよかったと思える街	住みやすい			
147	バスが多くなりますように	地下鉄・バス等			
148	安心してらせる町	安全・安心			
149	バスの本数を増やしてほしい	地下鉄・バス等			
150	みどりいっぱい えがおいっぱい	緑	笑顔		
151	いつも住みやすい町でいて下さい。	住みやすい			
152	かぞくぜえいんげんきにさせますように	元気			
153	どの世代も楽しく元気にさせる良い街になって欲しい	楽しい	元気	みんな	
154	東郷町の明るい未来を楽しみにしています	明るい			
155	年寄りが歩いてお買物ができる町に!!	歩いて暮らせる			
156	たのしいまちになってほしい。	楽しい			
157	とうごうにゆうえんちができますように	遊園地			
158	給食でトマトはぜったいに出すな!	給食			
159	キレイになってほしい!	きれい			
160	あかるくあんなまち	明るい	安全・安心		
161	明るく頑張ってください!!	明るい			
162	笑顔が絶えない町になりますように	笑顔			
163	すべての子どもが笑顔で幸せを感じられる町	笑顔	幸せ	子ども	
164	駅がほしいな。	地下鉄・バス等			
165	オムレットはんぱいヨロシク	オムレット			
166	オムレット200円ヨロシク	オムレット			
167	きゅう食をおいしくしてください。	給食			
168	おとうさんとあそべるばしょ	公園			
169	大きなこうえんがほしい	公園			
170	みどりいっぱい	緑			
171	未来を創るのは君だ!	その他			
172	一生懸命はカッコイイ	その他			
173	きゅう食でさしみがたべたい。	給食			
174	お母さんへ いつも家事をたくさんやってくれてありがとう!	その他			
175	町のままで。今の子どもたちが生活しやすい社会になってほしい。	住みやすい	子ども		
176	大事な子ども達がたっぷり遊べる公園をなくさないでほしい。ルールもきびしくないのびのび遊べる公園を増やしてほしい	公園			
177	笑顔いっぱい楽しく元気な東郷町になりますように。	笑顔	楽しい	元気	
178	みんなが楽しく、住みやすい町にして欲しい	楽しい	住みやすい	みんな	
179	子どもたちのために自然を残そう!	子ども	自然		
180	子供達が幸せに暮せる町に	幸せ	子ども		
181	ポケモン! 増	その他			
182	楽しい住みやすい町です	楽しい	住みやすい		
183	緑豊か	緑			
184	みんながずっと笑顔でいられる町	笑顔	みんな		
185	美術部おいで!!	その他			
186	サンタ プレゼント	その他			

8.東郷町文化産業まつりでの来場者アンケート

NO	意見	分類①	分類②	分類③	分類④
187	すし 2かん	その他			
188	遊園地(お化けやしき付き)をつくってほしい。	遊園地			
189	たくさんの人がふえますように	人口増加			
190	ららぽーとがたてられるように	その他			
191	東郷町に残る大切な自然を子どもたちの代までより多く残したい。自然を壊すな!!	自然	子ども		
192	いちごがりがいきたいな	その他			
193	ららぽーとの中で世代間交流	世代間交流			
194	若い人たち子どもが幸せにくらせる東郷町に!!	幸せ	若者		
195	スクールバスがほしい	学校			
196	みどりゆたかに未来の発てんをねがう	緑			
197	笑顔になる人が増えますように!!	笑顔			
198	今よりもっとイキイキとした町に!!	いきいき			
199	すみやすい街になりますように	住みやすい			
200	自然(花・草・木)がたくさんあってほしいです。	自然			
201	緑あふれる豊かな町	緑			
202	頭の良くきれいな学校(大きい)を少なくともいいからつくってほしい	学校			
203	子育てがしやすい町でいてほしいです	子育てしやすい			
204	Cã nhà RânS Phuc Vui ve	その他			
205	あそんでくれてありがとう	その他			

9. 住民意向調査の満足度・重要度比較（平成 27 年度⇒平成 30 年度）

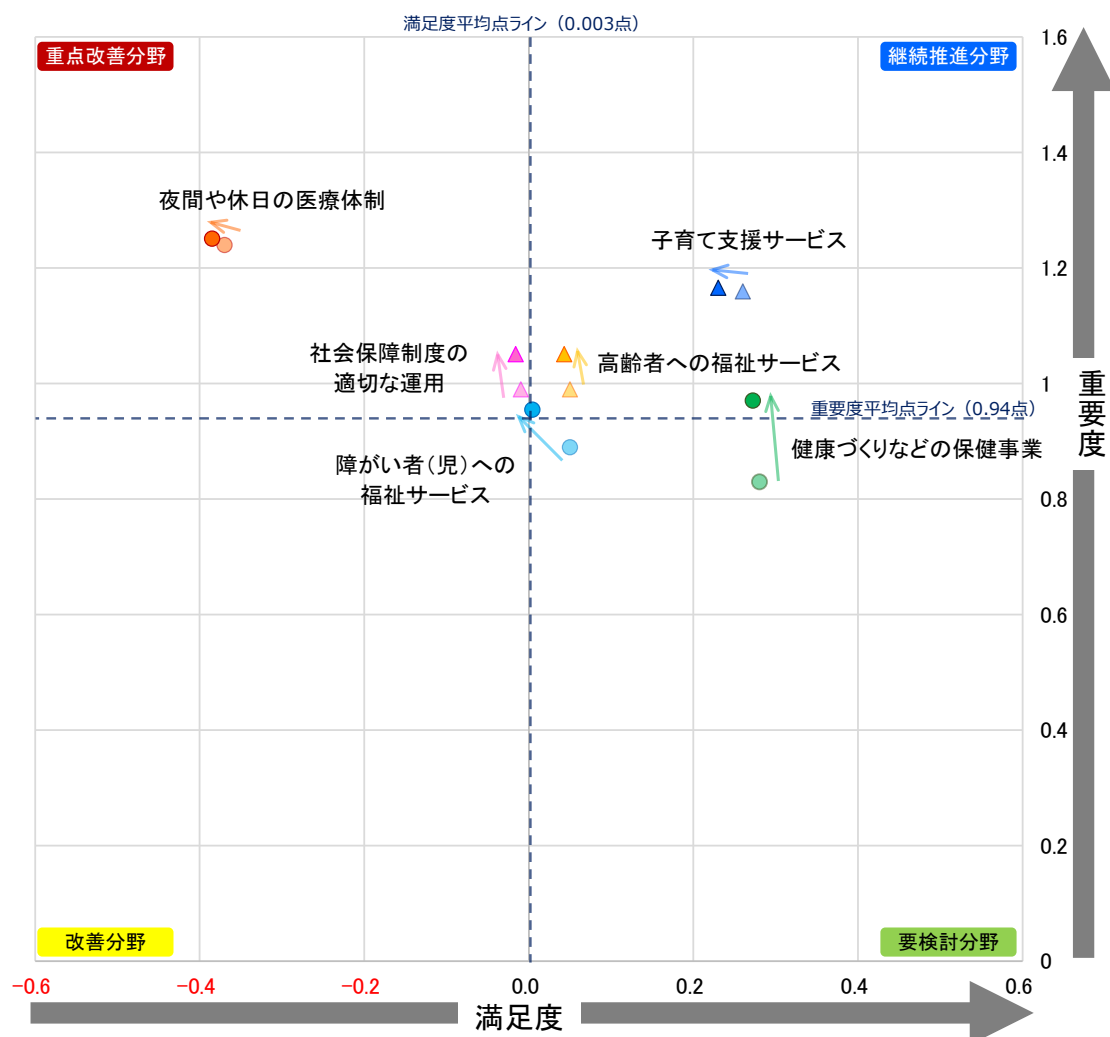
「第 5 次東郷町総合計画」の基本目標ごとに、平成 27 年度から平成 30 年度にかけての満足度・重要度の変化を図示する。

9.1. 基本目標Ⅰ：健康で元気に暮らせるまち

基本目標Ⅰでは、全ての施策において、満足度が低下し重要度が上昇している。

「障がい者（児）への福祉サービス」「子育て支援サービス」では特に満足度の低下が大きく、「健康づくりなどの保健事業」については重要度の上昇が大きくなっている。

	H27		H30		H30 - H27	
	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
健康づくりなどの保健事業	0.28	0.83	0.27	0.97	-0.01	0.14
夜間や休日の医療体制	-0.37	1.24	-0.39	1.25	-0.02	0.01
障がい者（児）への福祉サービス	0.05	0.89	0.00	0.96	-0.05	0.07
社会保障制度の適切な運用	-0.01	0.99	-0.02	1.05	-0.01	0.06
高齢者への福祉サービス	0.05	0.99	0.04	1.05	-0.01	0.06
子育て支援サービス	0.26	1.16	0.23	1.17	-0.03	0.01

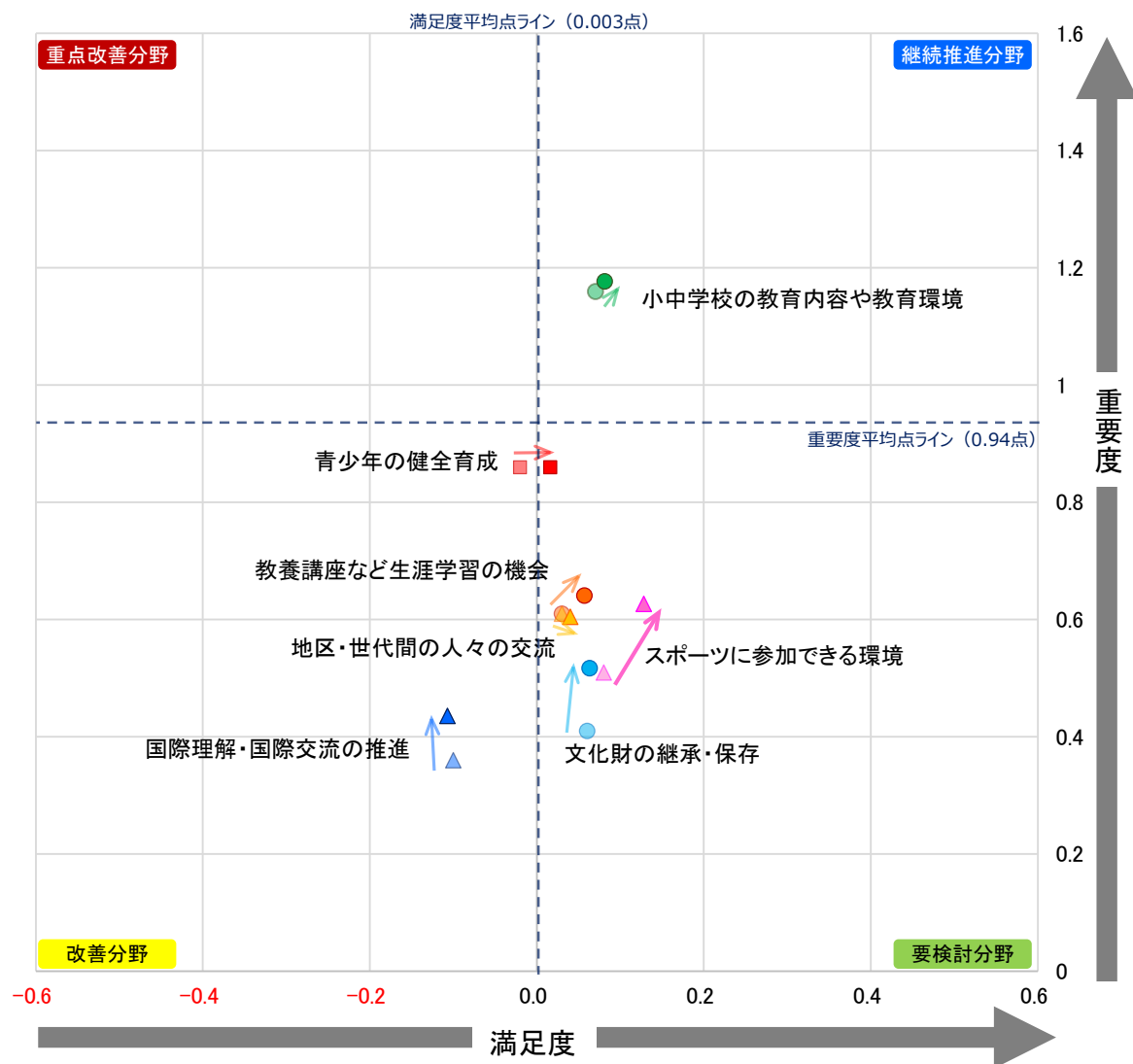


9.2. 基本目標Ⅱ：次世代を担う子どもたちの生きる力を育み、交流が活発なまち

基本目標Ⅱでは、「国際理解・国際交流の推進」で満足度が微減し、「地区・世代間の人々の交流」以外で重要度が上昇している。

「スポーツに参加できる環境」「文化財の継承・保存」「国際理解・国際交流の推進」等で特に重要度の上昇が大きくなっている。

	H27		H30		H30 - H27	
	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
小中学校の教育内容や教育環境	0.07	1.16	0.08	1.18	0.01	0.02
教養講座など生涯学習の機会	0.03	0.61	0.06	0.64	0.03	0.03
文化財の継承・保存	0.06	0.41	0.06	0.52	0.00	0.11
スポーツに参加できる環境	0.08	0.51	0.13	0.63	0.05	0.12
地区・世代間の人々の交流	0.03	0.61	0.04	0.61	0.01	-0.01
国際理解・国際交流の推進	-0.10	0.36	-0.11	0.44	-0.01	0.08
青少年の健全育成	-0.02	0.86	0.02	0.86	0.04	0.00

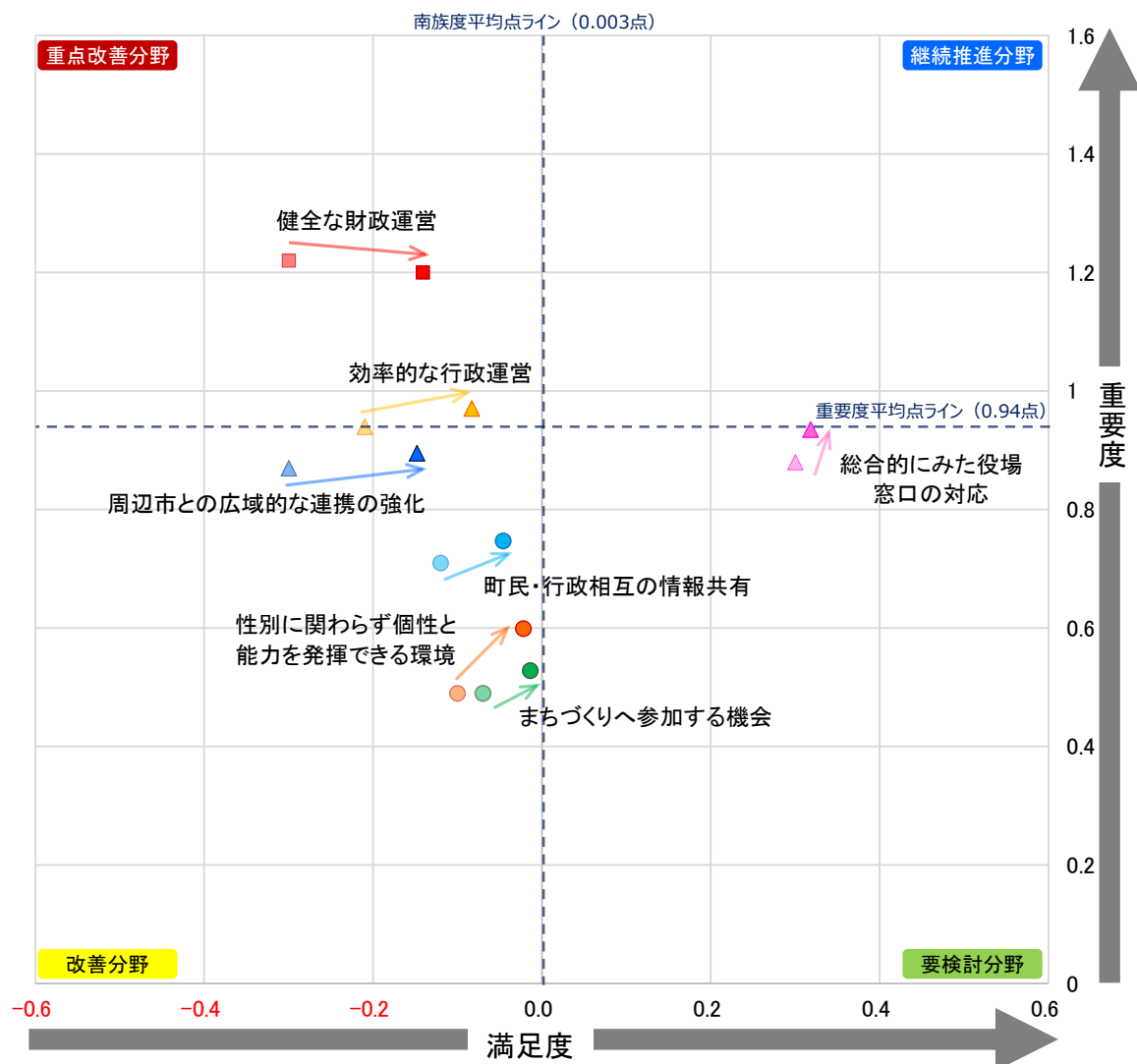


9.3. 基本目標Ⅲ：参画と協働で自立するまち

基本目標Ⅲでは全ての施策で満足度が上昇し、「健全な財政運営」以外で重要度が上昇している。

「健全な財政運営」「周辺市との広域的な連携の強化」「効率的な行政運営」等で特に満足度の上昇が大きく、「性別に関わらず個性と能力を発揮できる環境」で特に重要度の上昇が大きくなっている。

	H27		H30		H30 - H27	
	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
まちづくりへ参加する機会	-0.07	0.49	-0.01	0.53	0.06	0.04
性別に関わらず個性と能力を発揮できる環境	-0.1	0.49	-0.02	0.60	0.08	0.11
町民・行政相互の情報共有	-0.12	0.71	-0.05	0.75	0.07	0.04
総合的にみた役場窓口の対応	0.3	0.88	0.32	0.94	0.02	0.06
効率的な行政運営	-0.21	0.94	-0.08	0.97	0.13	0.03
周辺市との広域的な連携の強化	-0.3	0.87	-0.15	0.90	0.15	0.03
健全な財政運営	-0.3	1.22	-0.14	1.20	0.16	-0.02

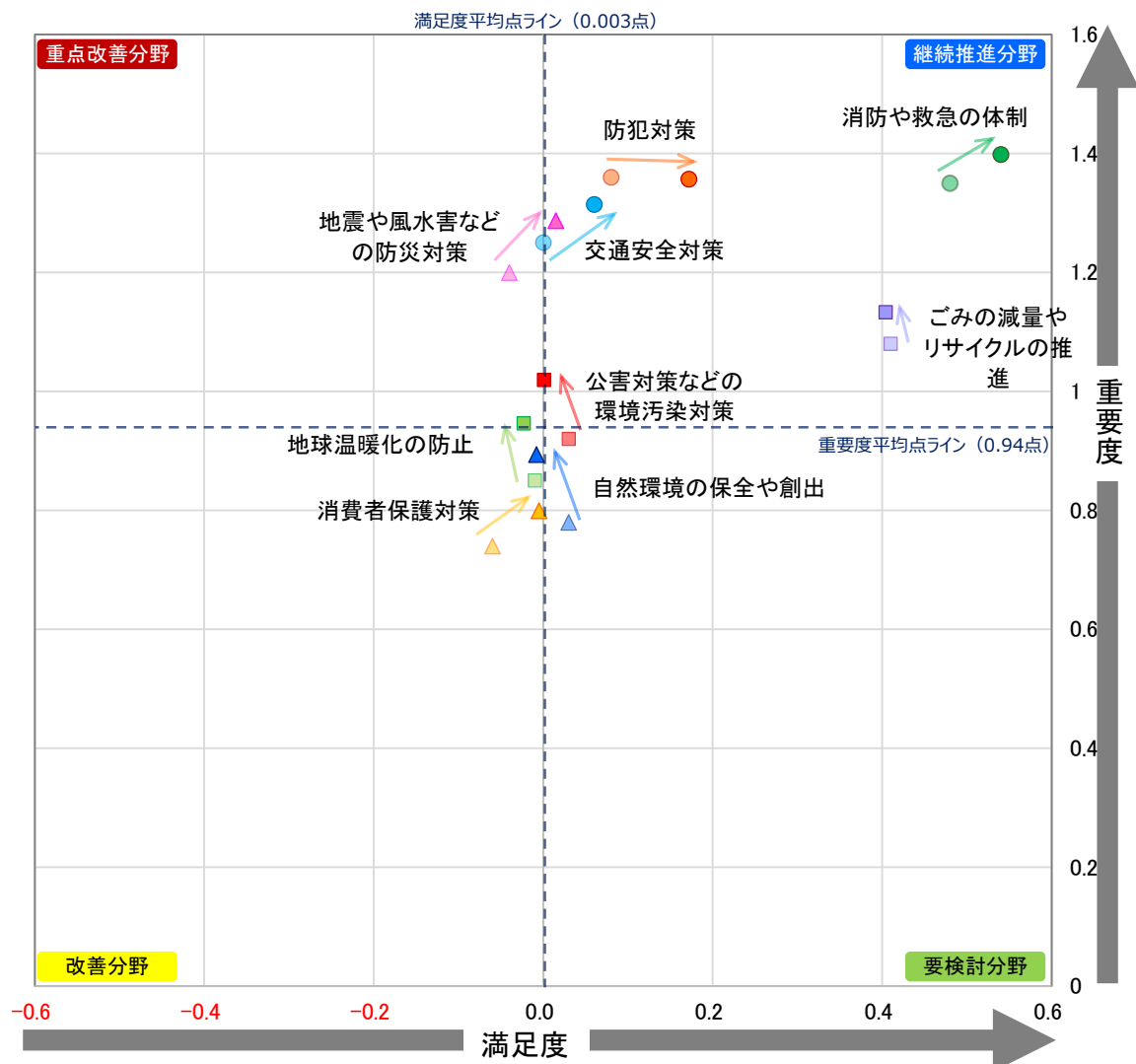


9.4. 基本目標Ⅳ：安全で環境にやさしいいうるおいのあるまち

基本目標Ⅳでは自然環境に関する施策で満足度が低下し、全ての施策で重要度が上昇している。

「自然環境の保全や創出」「公害対策などの環境汚染対策」で特に満足度の低下と重要度の上昇がともに大きくなっている。「地球温暖化の防止」「地震や風水害などの防災対策」では特に重要度の上昇が大きくなっている。

	H27		H30		H30 - H27	
	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
消防や救急の体制	0.48	1.35	0.54	1.40	0.06	0.05
防犯対策	0.08	1.36	0.17	1.36	0.09	0.00
交通安全対策	0.00	1.25	0.06	1.31	0.06	0.06
地震や風水害などの防災対策	-0.04	1.20	0.02	1.29	0.06	0.09
消費者保護対策	-0.06	0.74	-0.01	0.80	0.06	0.06
自然環境の保全や創出	0.03	0.78	-0.01	0.89	-0.04	0.11
公害対策などの環境汚染対策	0.03	0.92	0.00	1.02	-0.03	0.10
地球温暖化の防止	-0.01	0.85	-0.02	0.95	-0.01	0.10
ごみの減量やリサイクルの推進	0.41	1.08	0.40	1.13	-0.01	0.05



9.5. 基本目標Ⅴ：産業が活性化し、快適でいつまでも住み続けたいまち

基本目標Ⅴでは「農業の活性化対策」「バスなどの公共交通機関の整備」で満足度が低下し、全ての施策で重要度が上昇している。

「農業の活性化対策」「バスなどの公共交通機関の整備」では満足度の低下と重要度の上昇がともに大きくなっている。「地球温暖化の防止」「地震や風水害などの防災対策」では特に重要度の上昇が大きくなっている。

	H27		H30		H30 - H27	
	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
地産地消の推進	0.03	0.76	0.03	0.77	0.00	0.01
農業の活性化対策	-0.01	0.65	-0.03	0.68	-0.02	0.03
働く場や機会	-0.24	0.94	-0.15	0.96	0.09	0.02
商工業の活性化対策	-0.27	0.77	-0.18	0.85	0.09	0.08
開発による住宅地の整備	-0.12	0.57	-0.06	0.63	0.06	0.06
公園や緑地の整備	-0.1	0.95	-0.02	0.98	0.08	0.03
美しい街並み景観	-0.17	0.83	-0.17	0.85	0.00	0.02
道路の整備	-0.37	1.12	-0.33	1.17	0.04	0.05
バスなどの公共交通機関の整備	-0.56	1.26	-0.57	1.27	-0.01	0.01
下水道の整備	0.12	0.97	0.13	1.01	0.01	0.04

